

子ども・子育て支援事業に関するニーズ 調査報告書

八潮市

目 次

I 調査概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の設計	1
3 回収結果	1
4 報告書の見方	1
II 調査結果	2
1 就学前児童の保護者	2
①お住まいの地域について	2
②封筒の宛名のお子さんご家族の状況について.....	2
③宛名のお子さんの子育て環境について	5
④宛名のお子さんの保護者の就労状況について.....	10
⑤宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について.....	22
⑥宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について.....	36
⑦宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について .	43
⑧宛名のお子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育事業を利用する方のみ） ...	48
⑨宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について .	53
⑩宛名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方の希望について.....	60
⑪育児休業や短時間勤務制度など、職場の両立支援制度について.....	70
⑫子どもの権利について	83
⑬すべての方に子育て全般のことについて.....	87
2 小学生保護者	98
①お住まいの地域について	98
②封筒の宛名のお子さんご家族の状況について.....	98
③宛名のお子さんの保護者の就労状況について.....	101
④宛名のお子さんの放課後の過ごし方について	112
⑤子どもの権利について	120
⑥すべての方に子育て全般のことについて.....	124
III 調査票	135

I 調査概要

1 調査の目的

八潮市の幼児期の教育や保育、地域の子育て支援を充実させる取り組みを進めていくにあたり、令和7年度からの「第3期八潮市子ども・子育て支援事業計画」策定に向けた基礎資料とするため、アンケート調査を実施しました。

2 調査の設計

調査期間：令和6年1月18日(木)～令和6年2月8日(木)

調査対象		抽出方法	調査方法
1	就学前児童の保護者	市内在住の0歳から小学校就学前のお子さんのいる家庭の中から無作為に抽出	①郵送配布・郵送回収による回答 ②二次元コードによるWeb回答
2	小学生児童の保護者	市内在住の小学生のお子さんのいる家庭の中から無作為に抽出	

3 回収結果

対象		配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
1	就学前児童の保護者	2,000	1,048 (内 web570)	1,048	52.4%
2	小学生児童の保護者	1,000	541 (内 web243)	541	54.1%

4 報告書の見方

- ① 単数回答の設問における各選択肢の回答割合（構成比）は、非該当者を除いた回答者数（「n」で表す当該設問での該当者数）を基数とした百分率(%)で示しています。
各数値は、小数点以下第二位を四捨五入して算出しているため、構成比の合計は100%にならない場合があります。
- ② 複数回答の設問における各選択肢の回答割合（比率）は、非該当者を除いた回答者数（「n」で表す当該設問での該当者数）を基数とした百分率(%)で示しています。したがって、比率の合計値は100%以上となります。
- ③ 図や表、本文では、選択肢の一部や数値の一部を省略している場合があります。
- ④ 回答者数が少ないものは、件数で表記しています。
- ⑤ 合計・回答者数の表記について、「合計」は、回答者全数の択一回答のみ。
「回答者数」は、複数回答（100%を超えるもの）及び回答者が全数ではない設問。

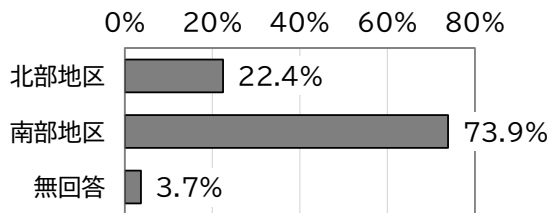
Ⅱ 調査結果

1 就学前児童の保護者

①お住まいの地域について

問1 お住まいの地区はどこになりますか。(あてはまる番号1つに○)

お住まいの地区は、「北部地区」が 22.4%、「南部地区」が 73.9%となっています。



項目	度数	比率
北部地区	235	22.4%
南部地区	774	73.9%
無回答	39	3.7%
合計	1,048	100.0%

北部地区

八條、鶴ヶ曽根、小作田、松之木、伊草、八潮団地、伊草団地、新町、上馬場、中馬場、西袋、柳之宮、南後谷、中央一丁目、中央二丁目、中央三丁目、中央四丁目、八潮七丁目、八潮八丁目、緑町一丁目、緑町二丁目、緑町三丁目、緑町四丁目、緑町五丁目、伊草一丁目、伊草二丁目

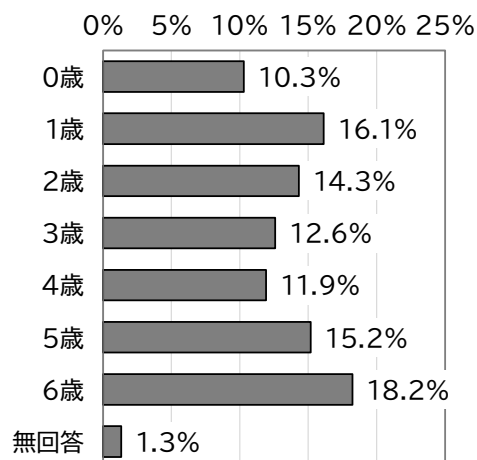
南部地区

二丁目、木曽根、南川崎、伊勢野、大瀬、古新田、圀、大原、大曽根、浮塚、八潮一丁目、八潮二丁目、八潮三丁目、八潮四丁目、八潮五丁目、八潮六丁目、大瀬一丁目、大瀬二丁目、大瀬三丁目、大瀬四丁目、大瀬五丁目、大瀬六丁目、茜町一丁目

②封筒の宛名のお子さんをご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください)

お子さんの年齢は、「6歳」が 18.2%、「1歳」が 16.1%、「5歳」が 15.2%となっています。



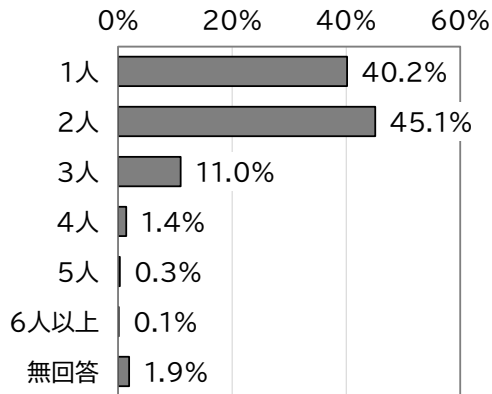
項目	度数	比率
0歳	108	10.3%
1歳	169	16.1%
2歳	150	14.3%
3歳	132	12.6%
4歳	125	11.9%
5歳	159	15.2%
6歳	191	18.2%
無回答	14	1.3%
合計	1,048	100.0%

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。

※宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。※お子さんが2人以上の場合は、末子の生年月月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください)

きょうだい数

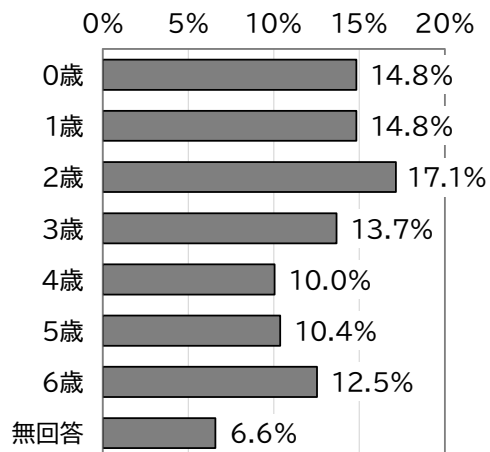
きょうだい数は、「2人」が45.1%、「1人」が40.2%、「3人」が11.0%となっています。



項目	度数	比率
1人	421	40.2%
2人	473	45.1%
3人	115	11.0%
4人	15	1.4%
5人	3	0.3%
6人以上	1	0.1%
無回答	20	1.9%
合計	1,048	100.0%

末子の年齢

末子の年齢は、「2歳」が17.1%、「0歳」、「1歳」がともに14.8%となっています。

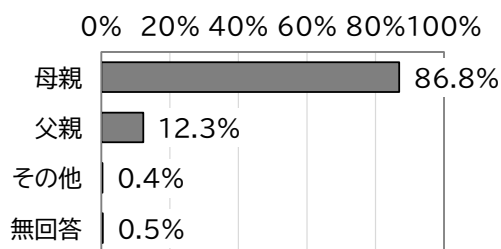


項目	度数	比率
0歳	90	14.8%
1歳	90	14.8%
2歳	104	17.1%
3歳	83	13.7%
4歳	61	10.0%
5歳	63	10.4%
6歳	76	12.5%
無回答	40	6.6%
回答者数	607	100.0%

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

回答した方は、「母親」が86.8%、「父親」が12.3%となっています。



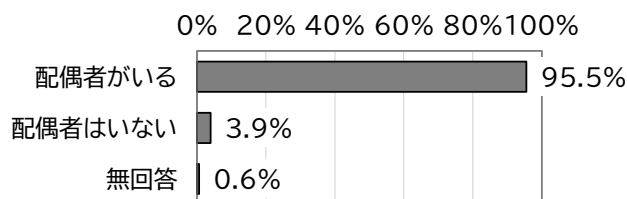
項目	度数	比率
母親	910	86.8%
父親	129	12.3%
その他	4	0.4%
無回答	5	0.5%
合計	1,048	100.0%

【その他の記述】

- 叔母
- 両親（2件）

問5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(あてはまる番号1つに○)

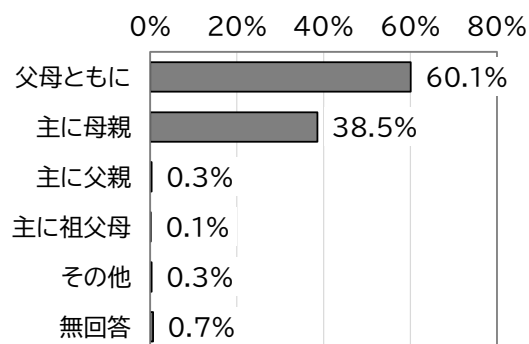
配偶関係は、「配偶者がいる」が95.5%、「配偶者はいない」が3.9%となっています。



項目	度数	比率
配偶者がいる	1,001	95.5%
配偶者はいない	41	3.9%
無回答	6	0.6%
合計	1,048	100.0%

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。(あてはまる番号1つに○)※お子さんからみた関係でお答えください。

お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのは、「父母ともに」が60.1%、「主に母親」が38.5%となっています。



項目	度数	比率
父母ともに	630	60.1%
主に母親	404	38.5%
主に父親	3	0.3%
主に祖父母	1	0.1%
その他	3	0.3%
無回答	7	0.7%
合計	1,048	100.0%

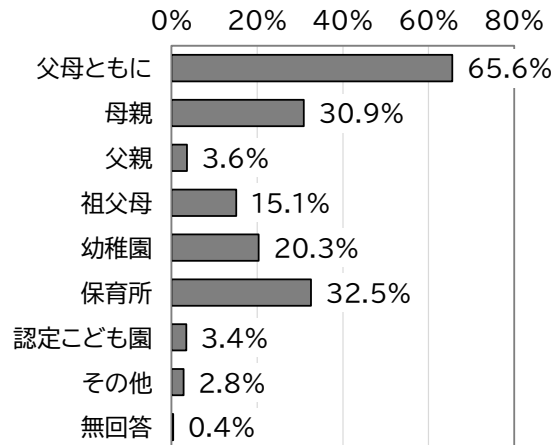
【その他の記述】

- 祖父母
- 叔母
- 祖母

③宛名のお子さんの子育て環境について

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっているのはどなた(施設)ですか。※お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのは、「父母ともに」が 65.6%と最も多く、次いで「保育所」が 32.5%、「母親」が 30.9%となっています。



項目	度数	比率
父母ともに	687	65.6%
母親	324	30.9%
父親	38	3.6%
祖父母	158	15.1%
幼稚園	213	20.3%
保育所	341	32.5%
認定こども園	36	3.4%
その他	29	2.8%
無回答	4	0.4%
回答者数	1,048	

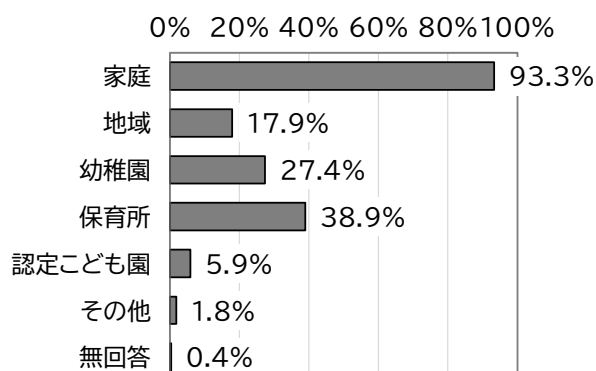
※ 1「認定こども園」…幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設

【その他の記述】

- 家族（9件）
- 療育施設（6件）
- 認可外保育園（4件） 等

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)にもっとも影響を与えると思う環境は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

お子さんの子育て(教育を含む)にもっとも影響を与えると思う環境では、「家庭」が 93.3%と最も多くなっています。



項目	度数	比率
家庭	978	93.3%
地域	188	17.9%
幼稚園	287	27.4%
保育所	408	38.9%
認定こども園	62	5.9%
その他	19	1.8%
無回答	4	0.4%
回答者数	1,048	

【その他の記述】

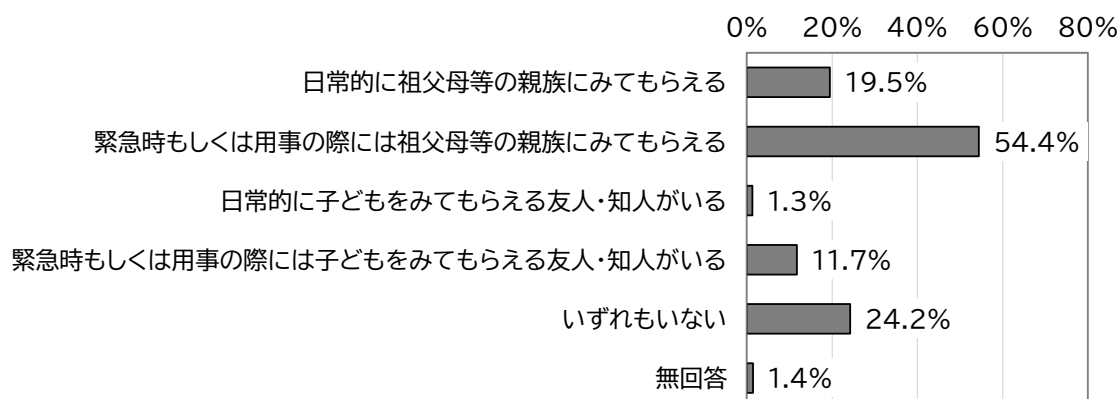
- 子育てひろば（3件）
- 子供の友達
- 児童発達支援 等

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

お子さんをみてもらえる親族・知人はいるかでは、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 54.4%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 19.5%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が 11.7%となっています。

一方、「いずれもない」が 24.2%となっています。

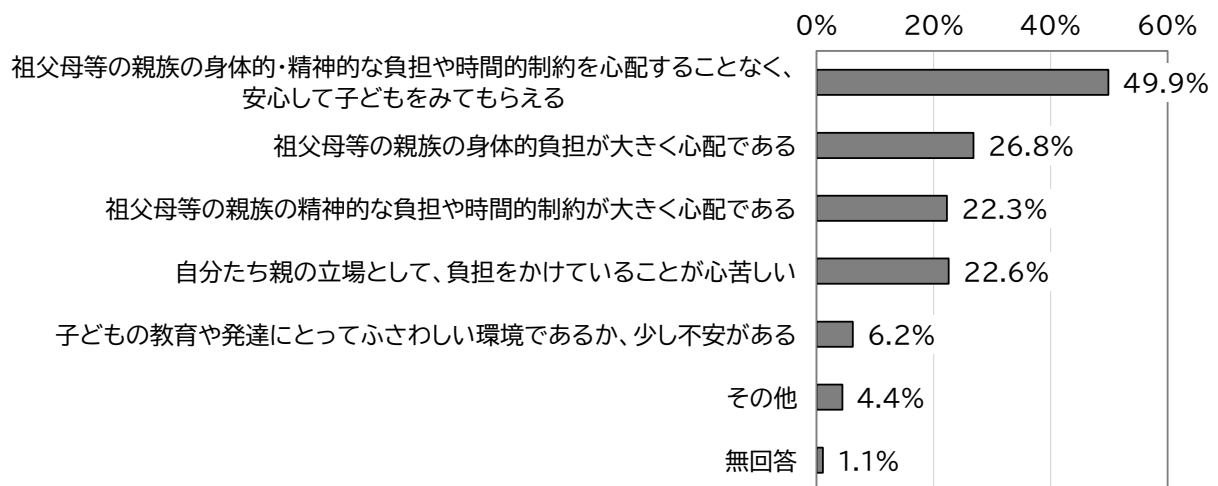


項目	度数	比率
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	204	19.5%
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	570	54.4%
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	14	1.3%
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	123	11.7%
いずれもない	254	24.2%
無回答	15	1.4%
回答者数	1,048	

問9で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」(祖父母等にみてもらえる)に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況については、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 49.9%と最も多く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が 26.8%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 22.6%、「祖父母等の親族の精神的な負担や時間的制約が大きく心配である」が 22.3%となっています。



項目	度数	比率
祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	365	49.9%
祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	196	26.8%
祖父母等の親族の精神的な負担や時間的制約が大きく心配である	163	22.3%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	165	22.6%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	45	6.2%
その他	32	4.4%
無回答	8	1.1%
回答者数	731	

【その他の記述】

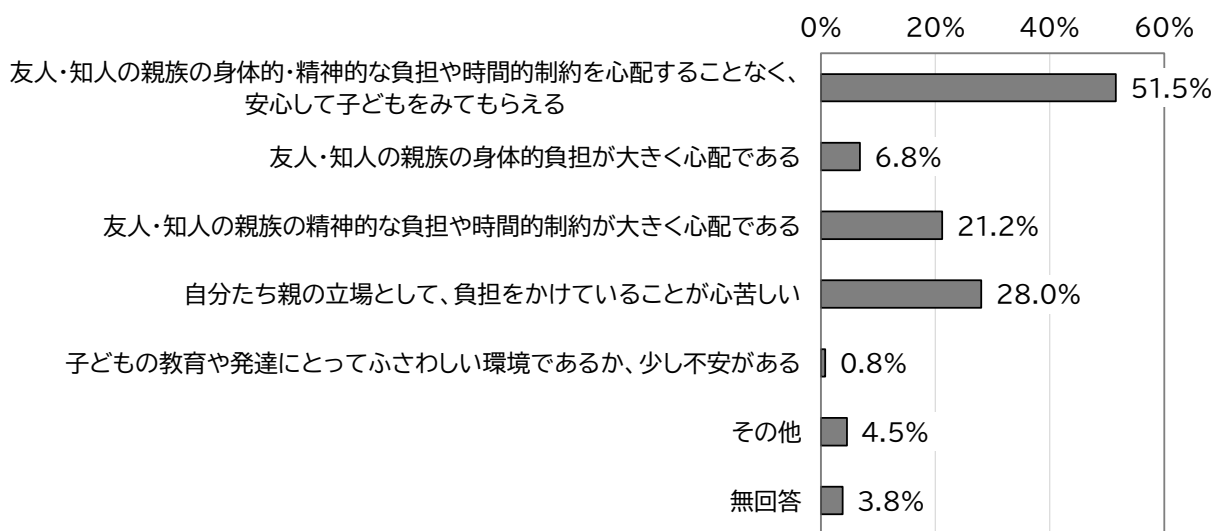
- 遠方なので頼れない（9件）
- 預けることは心配（8件）
- 急では、迷惑をかけてしまう（3件） 等

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

問9で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」(友人・知人にみてもらえる)に○をつけた方にうかがいます。

問9-2 友人・知人に預かってもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

友人・知人に預かってもらっている状況については、「友人・知人の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 51.5%と最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 28.0%、「友人・知人の親族の精神的な負担や時間的制約が大きく心配である」が 21.2%となっています。



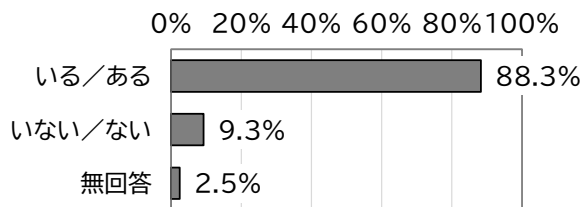
項目	度数	比率
友人・知人の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	68	51.5%
友人・知人の親族の身体的負担が大きく心配である	9	6.8%
友人・知人の親族の精神的な負担や時間的制約が大きく心配である	28	21.2%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	37	28.0%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	1	0.8%
その他	6	4.5%
無回答	5	3.8%
回答者数	132	

【その他の記述】

- 預かってもらった事がない（2件）
- 友人に預かってもらう時間は1時間くらいと決めてお互いに負担にならないように、心配にならないようにしているので、心苦しいとまでは思わない
- 近所のファミリーサポーターの方との都合が合えばお願いしているが、都合が合わない場合もあるので、頼みたい時に頼めない場合もあるのが少し不便 等

問 10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所がありますか。(あてはまる番号1つに○)

お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人がいるかでは、「いる／ある」が88.3%、「いない／ない」が9.3%となっています。

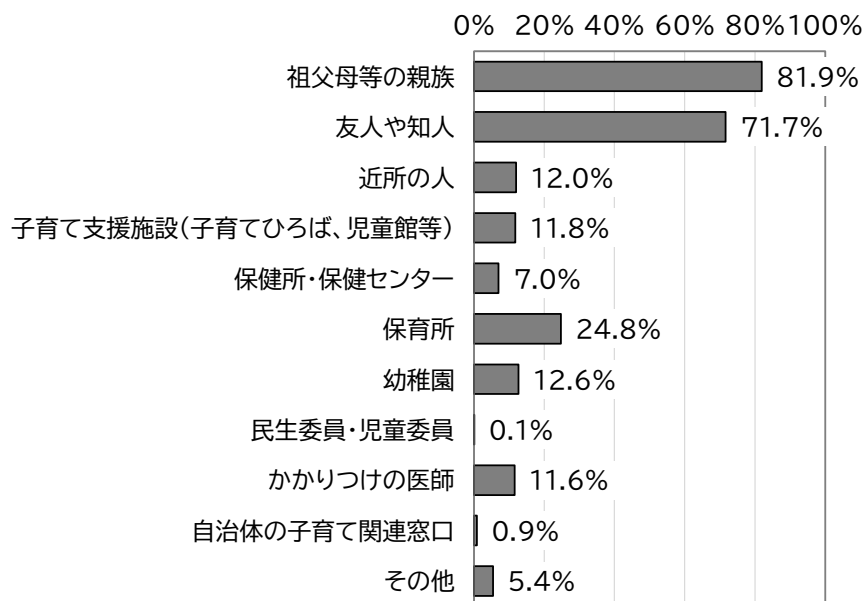


項目	度数	比率
いる／ある	925	88.3%
いない／ない	97	9.3%
無回答	26	2.5%
合計	1,048	100.0%

問 10 で「いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 10-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できるのは、誰(どこ)ですか。(あてはまる番号すべてに○)

お子さんの子育て（教育を含む）に関しての相談先については、「祖父母等の親族」が81.9%と最も多く、次いで「友人や知人」が71.7%、「保育所」が24.8%となっています。



項目	度数	比率
祖父母等の親族	758	81.9%
友人や知人	663	71.7%
近所の人	111	12.0%
子育て支援施設(子育てひろば、児童館等)	109	11.8%
保健所・保健センター	65	7.0%
保育所	229	24.8%
幼稚園	117	12.6%
民生委員・児童委員	1	0.1%
かかりつけの医師	107	11.6%
自治体の子育て関連窓口	8	0.9%
その他	50	5.4%
回答者数	925	

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

【その他の記述】

- 療育施設（22 件）
- 助産院・助産師（7 件）
- 夫（6 件） 等

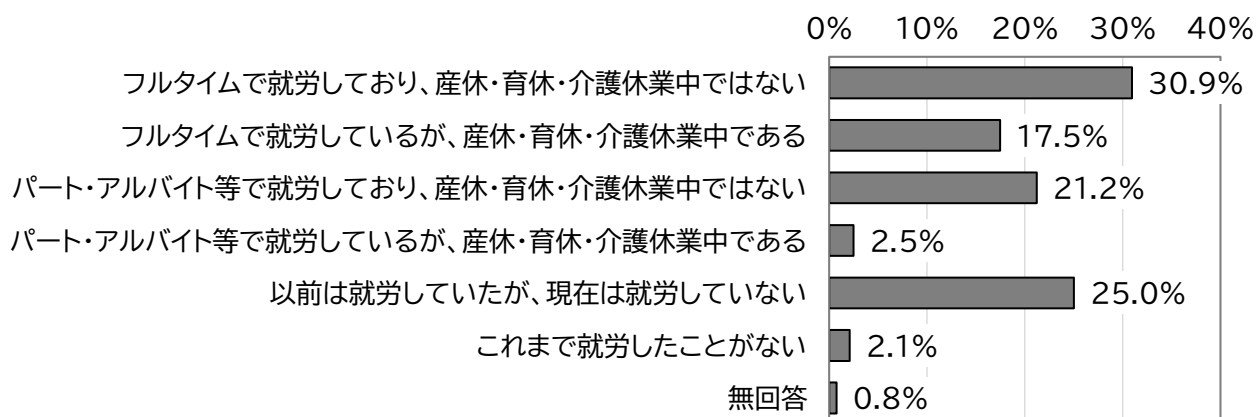
④宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問 11 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

（1）母親（あてはまる番号 1 つに○） ※父子家庭の場合は記入不要です。

母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）については、「フルタイム（1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 30.9%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 21.2%となっています。

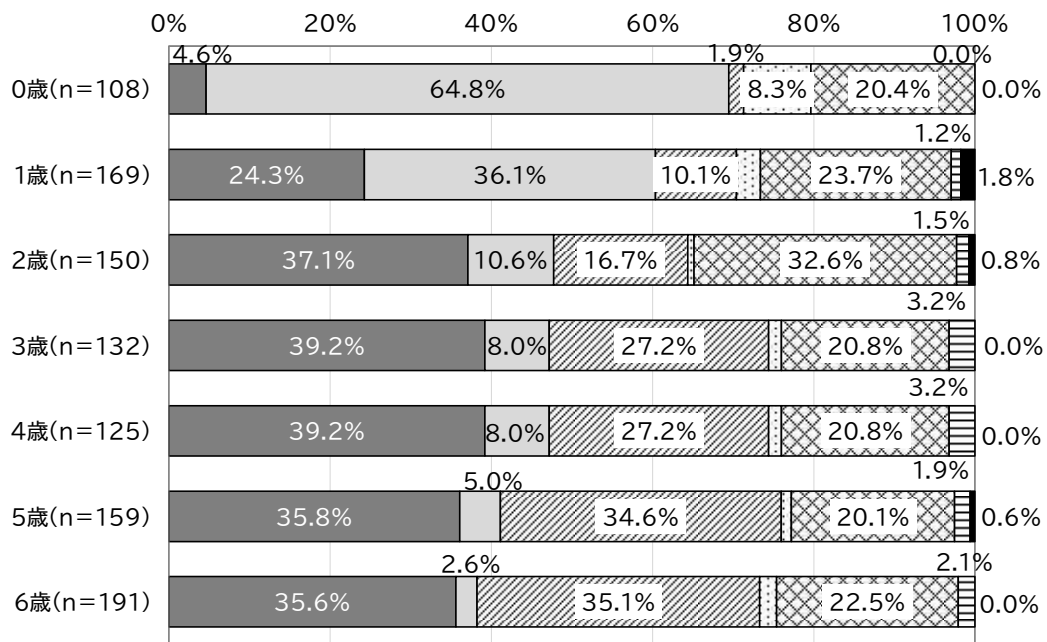
また、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 25.0%となっています。



項目	度数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	324	30.9%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	183	17.5%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	222	21.2%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	26	2.5%
以前は就労していたが、現在は就労していない	262	25.0%
これまで就労したことがない	22	2.1%
無回答	8	0.8%
回答者数	1,047	100.0%

※父子家庭は、除いています。

年齢別クロス



- フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▨パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ▨パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▨以前は就労していたが、現在は就労していない
- ▨これまで就労したことがない
- 無回答

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

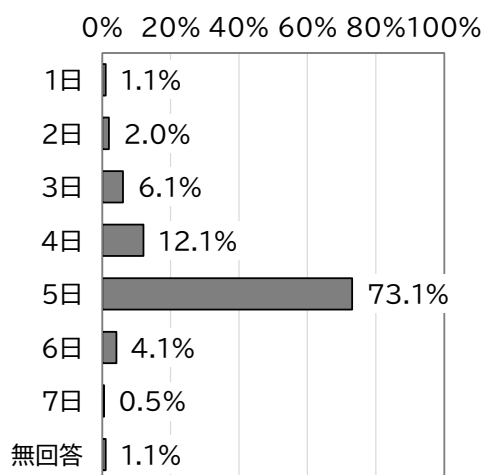
(1)でフルタイム、パート・アルバイト等で就労している(産休・育休・介護休業中を含む)に○をつけた方にうかがいます。

(1)-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」を、口内に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1 週あたりの就労日数

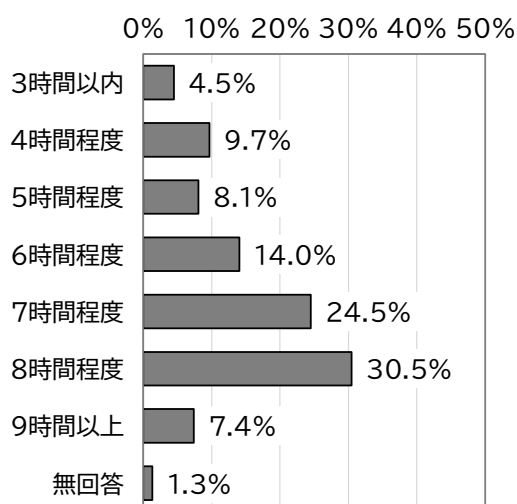
1 週あたりの就労日数については、「5 日」が 73.1%となっています。



項目	度数	比率
1日	8	1.1%
2日	15	2.0%
3日	46	6.1%
4日	91	12.1%
5日	552	73.1%
6日	31	4.1%
7日	4	0.5%
無回答	8	1.1%
回答者数	755	100.0%

1 日あたり就労時間

1 日あたり就労時間については、「8 時間程度」が 30.5%と最も多く、次いで「7 時間程度」が 24.5%、「6 時間程度」が 14.0%となっています。



項目	度数	比率
3時間以内	34	4.5%
4時間程度	73	9.7%
5時間程度	61	8.1%
6時間程度	106	14.0%
7時間程度	185	24.5%
8時間程度	230	30.5%
9時間以上	56	7.4%
無回答	10	1.3%
回答者数	755	100.0%

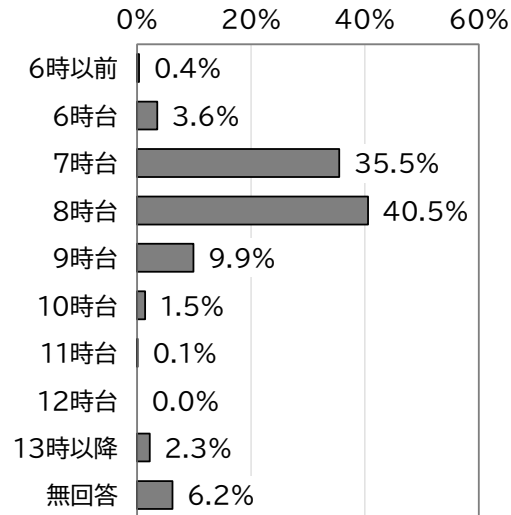
(1)でフルタイム、パート・アルバイト等で就労している(産休・育休・介護休業中を含む)に○をつけた方にうかがいます。

(1)-2 家を出る時刻と帰宅時刻を、口内に数字でご記入ください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻

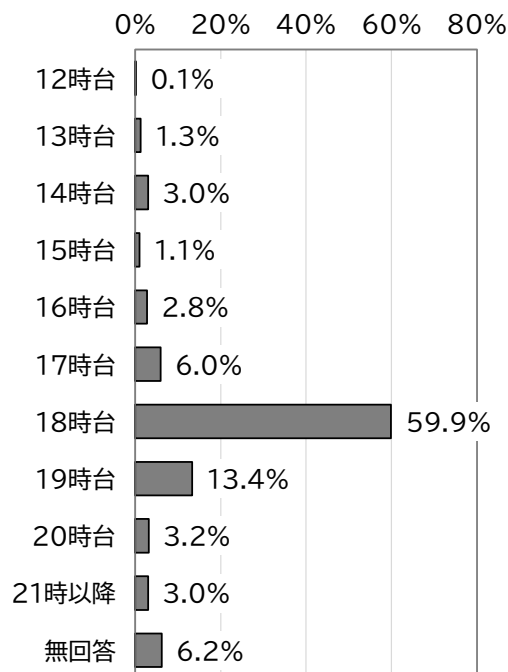
家を出る時刻は、「8 時台」が 40.5%、「7 時台」が 35.5%となっています。



項目	度数	比率
6時以前	3	0.4%
6時台	27	3.6%
7時台	268	35.5%
8時台	306	40.5%
9時台	75	9.9%
10時台	11	1.5%
11時台	1	0.1%
12時台	0	0.0%
13時以降	17	2.3%
無回答	47	6.2%
回答者数	755	100.0%

帰宅時刻

帰宅時刻は、「18 時台」が 59.9%、「19 時台」が 13.4%となっています。

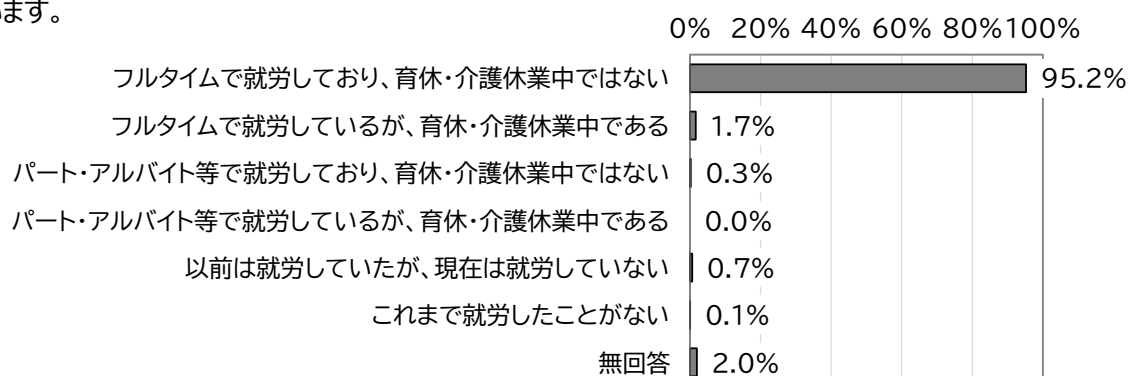


項目	度数	比率
12時台	1	0.1%
13時台	10	1.3%
14時台	23	3.0%
15時台	8	1.1%
16時台	21	2.8%
17時台	45	6.0%
18時台	452	59.9%
19時台	101	13.4%
20時台	24	3.2%
21時以降	23	3.0%
無回答	47	6.2%
回答者数	755	100.0%

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

(2) 父親（あてはまる番号1つに○） ※母子家庭の場合は記入不要です。

父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）については、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」が95.2%と最も多くなっています。

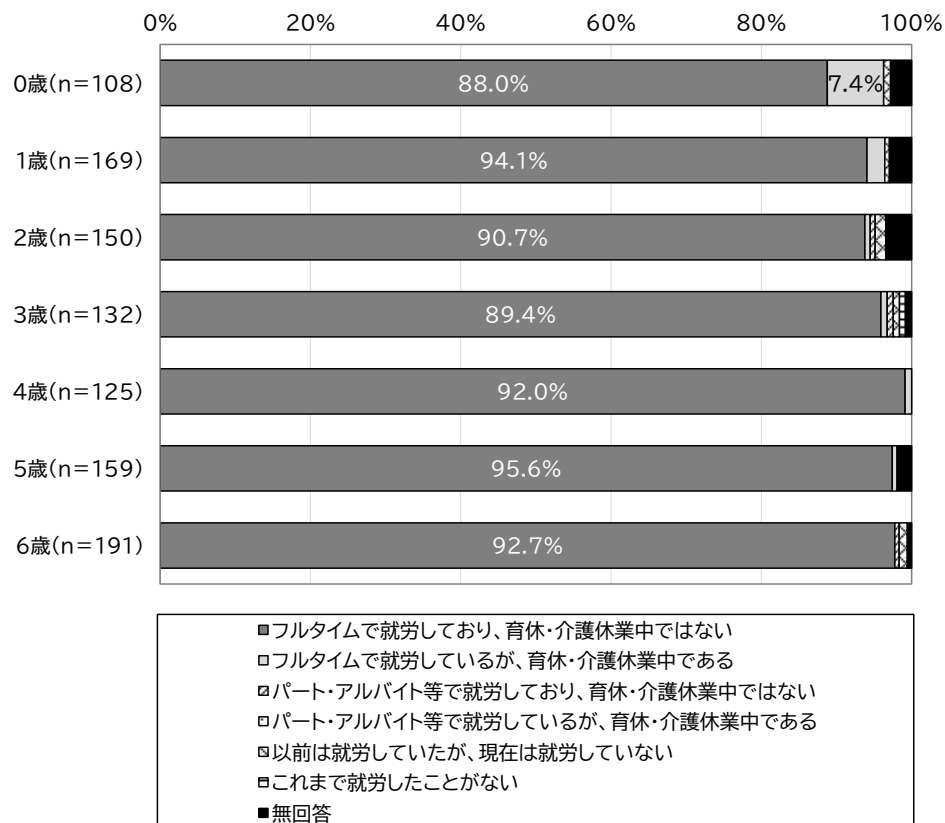


項目	度数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない	962	95.2%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である	17	1.7%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない	3	0.3%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である	0	0.0%
以前は就労していたが、現在は就労していない	7	0.7%
これまで就労したことがない	1	0.1%
無回答	20	2.0%
回答者数	1,010	100.0%

※母子家庭は、除いています。

Ⅱ 調査結果【 1 就学前児童の保護者調査】

年齢別クロス



※値は、下表を参照

	フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
0歳(n=108)	88.0%	7.4%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	2.8%
1歳(n=169)	94.1%	2.4%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	3.0%
2歳(n=150)	90.7%	0.7%	0.7%	0.0%	1.3%	0.0%	3.3%
3歳(n=132)	89.4%	0.8%	0.8%	0.0%	0.8%	0.8%	0.8%
4歳(n=125)	92.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5歳(n=159)	95.6%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%
6歳(n=191)	92.7%	0.0%	0.5%	0.0%	1.0%	0.0%	0.5%

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

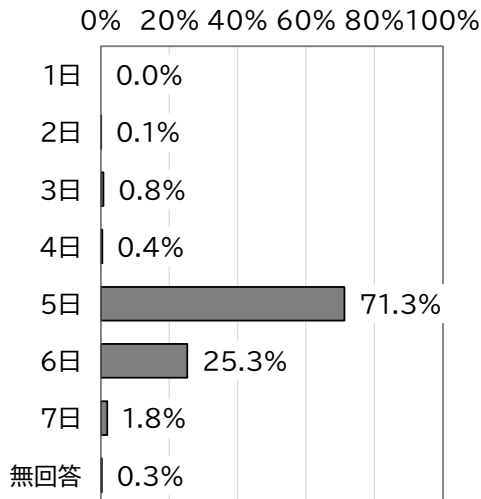
(2)でフルタイム、パート・アルバイト等で就労している(育休・介護休業中を含む)に○をつけた方にうかがいます。

(2)-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」を、口内に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1 週あたりの就労日数

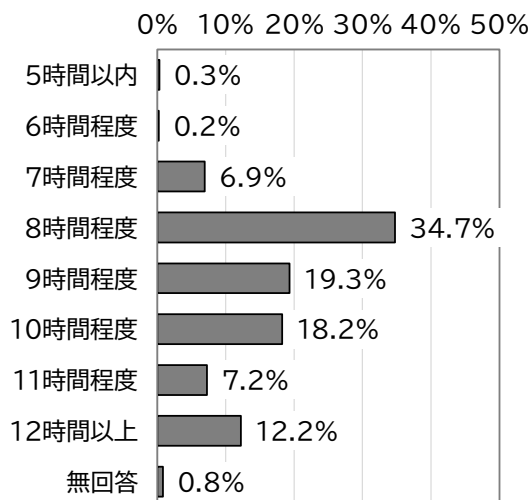
1 週あたりの就労日数については、「5 日」が 71.3%、「6 日」が 25.3%となっています。



項目	度数	比率
1日	0	0.0%
2日	1	0.1%
3日	8	0.8%
4日	4	0.4%
5日	700	71.3%
6日	248	25.3%
7日	18	1.8%
無回答	3	0.3%
回答者数	982	100.0%

1 日あたり就労時間

1 日あたり就労時間については、「8 時間程度」が 34.7%と最も多く、次いで「9 時間程度」が 19.3%、「10 時間程度」が 18.2%となっています。



項目	度数	比率
5時間以内	3	0.3%
6時間程度	2	0.2%
7時間程度	68	6.9%
8時間程度	341	34.7%
9時間程度	190	19.3%
10時間程度	179	18.2%
11時間程度	71	7.2%
12時間以上	120	12.2%
無回答	8	0.8%
回答者数	982	100.0%

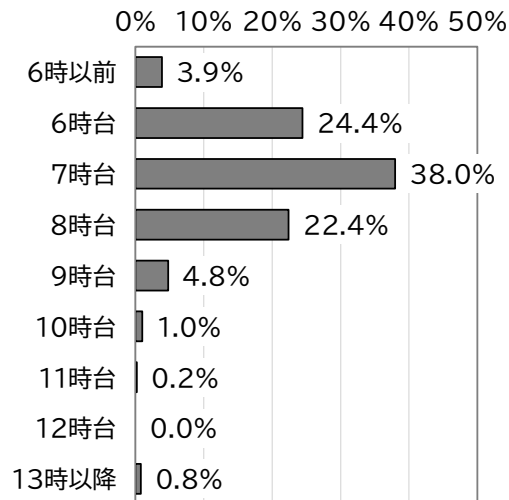
(2)でフルタイム、パート・アルバイト等で就労している(育休・介護休業中を含む)に○をつけた方にうかがいます。

(2)-2 家を出る時刻と帰宅時刻を、□内に数字でご記入ください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻

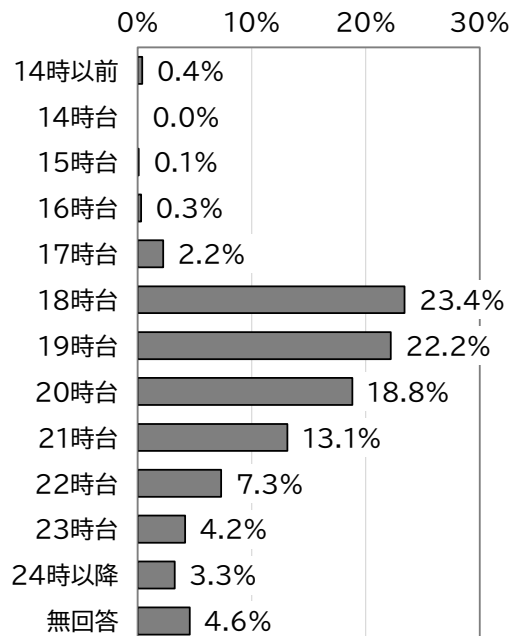
家を出る時刻は、「7時台」が38.0%、「6時台」が24.4%、「8時台」が22.4%となっています。



項目	度数	比率
6時以前	38	3.9%
6時台	240	24.4%
7時台	373	38.0%
8時台	220	22.4%
9時台	47	4.8%
10時台	10	1.0%
11時台	2	0.2%
12時台	0	0.0%
13時以降	8	0.8%
無回答	44	4.5%
回答者数	982	100.0%

帰宅時刻

帰宅時刻は、「18時台」が23.4%、「19時台」が22.2%、「20時台」が18.8%となっています。



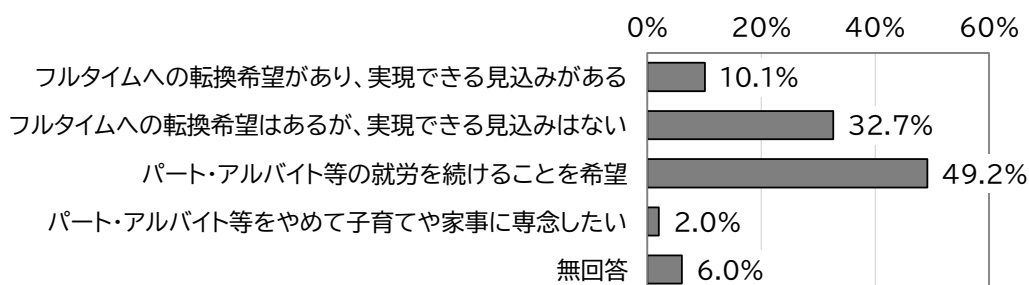
項目	度数	比率
14時以前	4	0.4%
14時台	0	0.0%
15時台	1	0.1%
16時台	3	0.3%
17時台	22	2.2%
18時台	230	23.4%
19時台	218	22.2%
20時台	185	18.8%
21時台	129	13.1%
22時台	72	7.3%
23時台	41	4.2%
24時以降	32	3.3%
無回答	45	4.6%
回答者数	982	100.0%

問11の(1)または(2)で「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。

問12 フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

フルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」が49.2%と最も多く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が32.7%となっています。



項目	度数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある	25	10.1%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	81	32.7%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望	122	49.2%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい	5	2.0%
無回答	15	6.0%
回答者数	248	100.0%

(2) 父親

フルタイムへの転換希望については、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が3件中1件となっています。

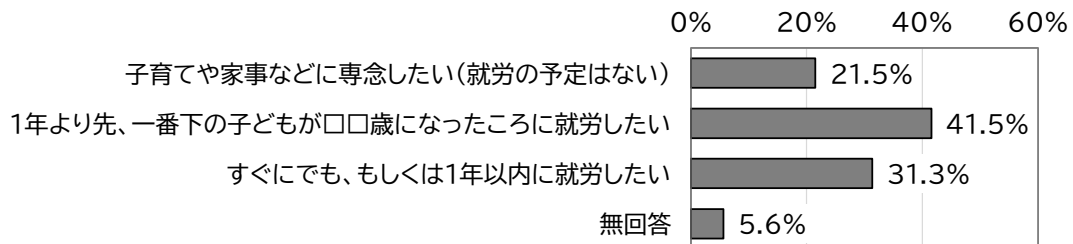
項目	度数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある	0	0.0%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	1	33.3%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望	0	0.0%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0%
無回答	2	66.7%
回答者数	3	100.0%

問 11 の(1)または(2)で「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまで就労したことがない」(現在就労していない)に○をつけた方にうかがいます。

問 13 就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○)
※該当する□内には数字をご記入ください。

(1) 母親

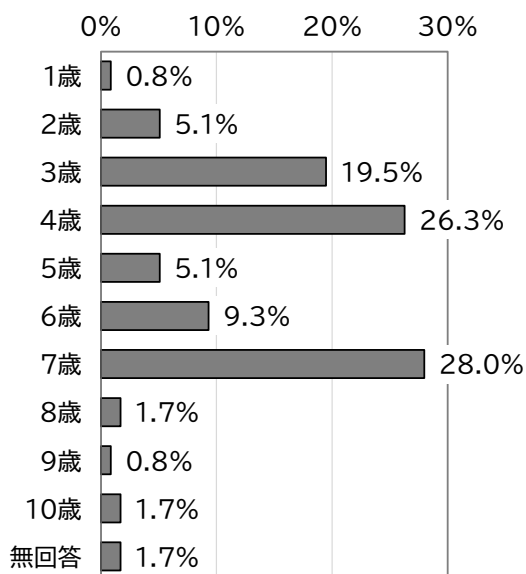
就労したいという希望については、「1 年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」が 41.5%と最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1 年以内に就労したい」が 31.3%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が 21.5%となっています。



項目	度数	比率
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	61	21.5%
1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい	118	41.5%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	89	31.3%
無回答	16	5.6%
回答者数	284	100.0%

1 年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい

希望する一番下の子どもの年齢については、「7 歳」が 28.0%、「4 歳」が 26.3%、「3 歳」が 19.5%となっています。

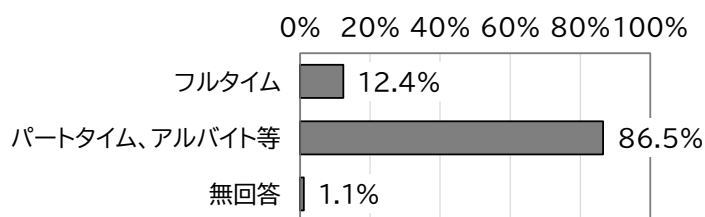


項目	度数	比率
1歳	1	0.8%
2歳	6	5.1%
3歳	23	19.5%
4歳	31	26.3%
5歳	6	5.1%
6歳	11	9.3%
7歳	33	28.0%
8歳	2	1.7%
9歳	1	0.8%
10歳	2	1.7%
無回答	2	1.7%
回答者数	118	100.0%

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

希望する就労形態

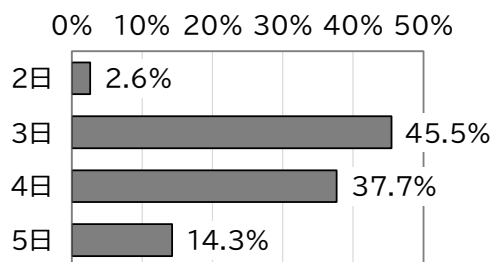
希望する就労形態については、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が12.4%、「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」が86.5%となっています。



項目	度数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	11	12.4%
パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)	77	86.5%
無回答	1	1.1%
回答者数	89	100.0%

希望する就労の日数

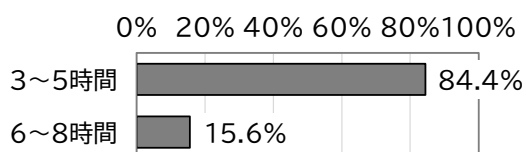
希望する就労の日数については、「3日」が45.5%、「4日」が37.7%となっています。



項目	度数	比率
2日	2	2.6%
3日	35	45.5%
4日	29	37.7%
5日	11	14.3%
回答者数	77	100.0%

希望する就労時間

希望する就労時間については、「3～5時間」が84.4%となっています。



項目	度数	比率
3～5時間	65	84.4%
6～8時間	12	15.6%
回答者数	77	100.0%

(2) 父親

希望する就労形態については、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 8 件中 2 件、「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」が 3 件となっています。

項目	度数	比率
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	2	25.0%
1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい	0	0.0%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3	37.5%
無回答	3	37.5%
回答者数	8	100.0%

1 年より先、一番下の子どもが □□歳になったところに就労したい

※回答は、ありませんでした。

希望する就労形態

希望する就労形態については、「フルタイム（1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労）」が 3 件中 2 件となっています。

項目	度数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	2	66.7%
パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)	0	0.0%
無回答	1	33.3%
回答者数	3	100.0%

希望する就労日数

※回答は、ありませんでした。

希望する就労時間

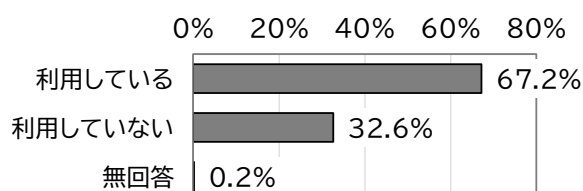
※回答は、ありませんでした。

⑤宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 14-1 に示した事業が含まれます。

問 14 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を平日、定期的に利用されていますか。(あてはまる番号1つに○)

現在、平日に幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を定期的に利用されているかの有無は、「利用している」が 67.2%、「利用していない」が 32.6%となっています。



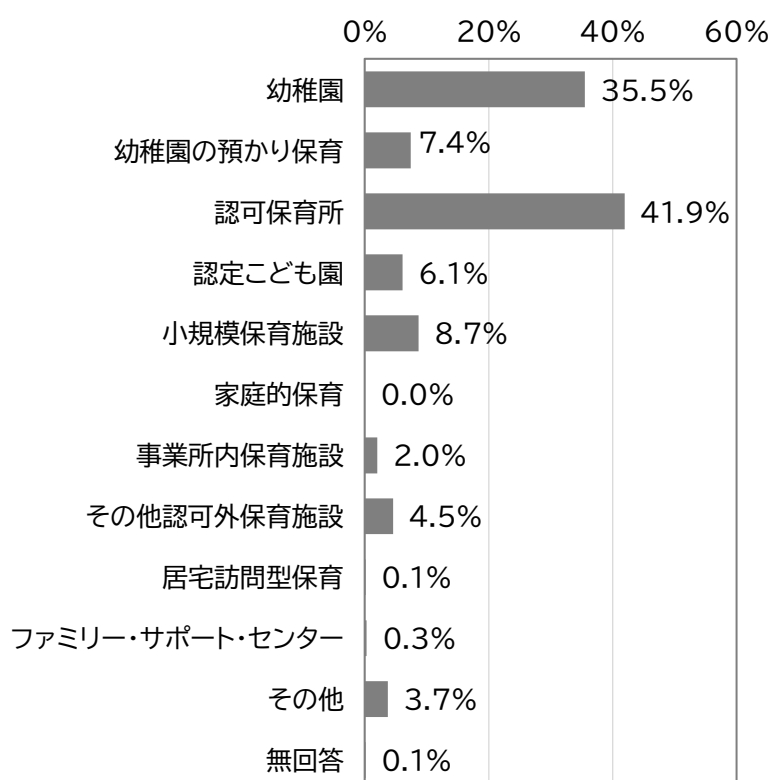
項目	度数	比率
利用している	704	67.2%
利用していない	342	32.6%
無回答	2	0.2%
合計	1,048	100.0%

【問 14-1～問 14-4】は、問 14 で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 14-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業(幼稚園や保育所など)を利用していますか。

※年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

平日利用している教育・保育事業（幼稚園や保育所など）については、「認可保育所（都道府県の認可を受けた定員 20 人以上の施設）」が 41.9%と最も多く、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 35.5%、「小規模保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市の認可を受けた定員が概ね 6 人～19 人の施設）」が 8.7%となっています。



Ⅱ 調査結果【 1 就学前児童の保護者調査】

項目	度数	比率
幼稚園(通常の就園時間の利用)	250	35.5%
幼稚園の預かり保育(通常の就園に加え就園時間を延長して預かる事業) 〔定期的な利用の場合〕)	52	7.4%
認可保育所(都道府県の認可を受けた定員20人以上の施設)	295	41.9%
認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	43	6.1%
小規模保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市の認可を受け た定員が概ね6人～19人の施設)	61	8.7%
家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)〔保育マ マ〕	0	0.0%
事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)	14	2.0%
その他認可外保育施設	32	4.5%
居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育す る事業)	1	0.1%
ファミリー・サポート・センター(子育ての援助を受けたい方と子育てを援助 したい方が会員となり、地域で子育てを支援する相互援助活動)	2	0.3%
その他	26	3.7%
無回答	1	0.1%
回答者数	704	

【その他の記述】

- 保育園・幼稚園の一時保育（12 件）
- 療育保育施設（6 件）
- 児童発達支援センター（4 件） 等

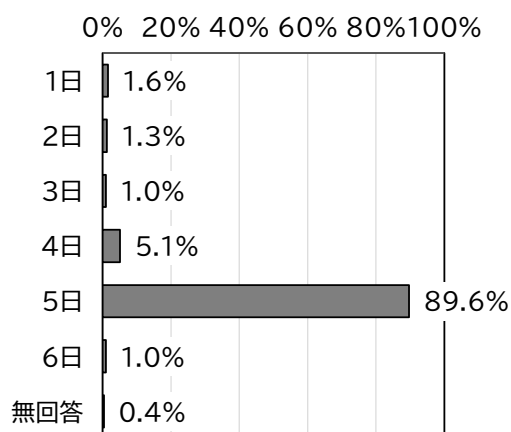
Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

問 14-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業(幼稚園や保育所など)について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。
※1週あたり何日、1日あたり何時間(何時から何時まで)かを、口内に数字でご記入ください。

(1) 現在

1 週あたりの日数

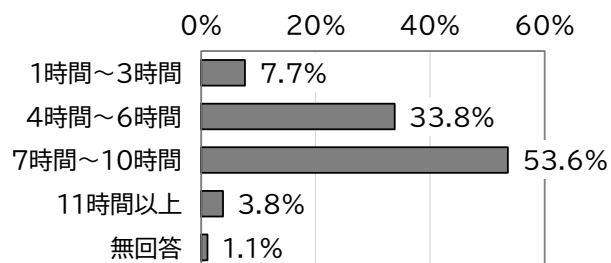
現在の1週あたりの日数については、「5日」が89.6%と最も多くなっています。



項目	度数	比率
1日	11	1.6%
2日	9	1.3%
3日	7	1.0%
4日	36	5.1%
5日	631	89.6%
6日	7	1.0%
無回答	3	0.4%
回答者数	704	100.0%

1 日あたりの利用時間

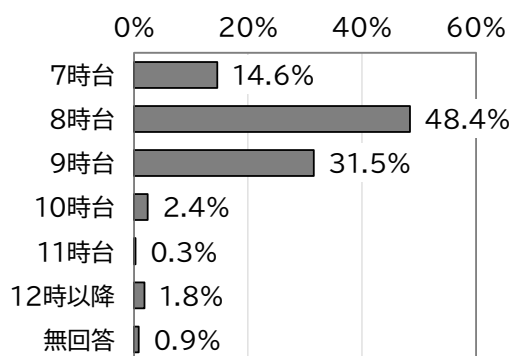
現在の1日あたりの利用時間については、「7～10 時間」が 53.6%と最も多く、次いで「4～6 時間」が 33.8%となっています。



項目	度数	比率
1時間～3時間	54	7.7%
4時間～6時間	238	33.8%
7時間～10時間	377	53.6%
11時間以上	27	3.8%
無回答	8	1.1%
回答者数	704	100.0%

利用開始時刻

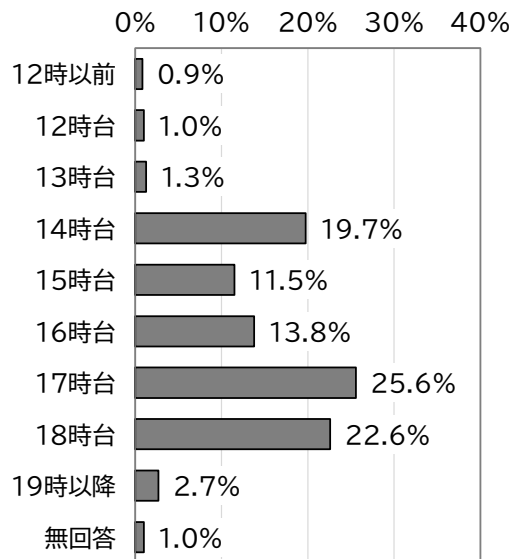
現在の利用開始時刻については、「8 時台」が 48.4%と最も多く、次いで「9 時台」が 31.5%、「7 時台」が 14.6%となっています。



項目	度数	比率
7時台	103	14.6%
8時台	341	48.4%
9時台	222	31.5%
10時台	17	2.4%
11時台	2	0.3%
12時以降	13	1.8%
無回答	6	0.9%
回答者数	704	100.0%

利用終了時刻

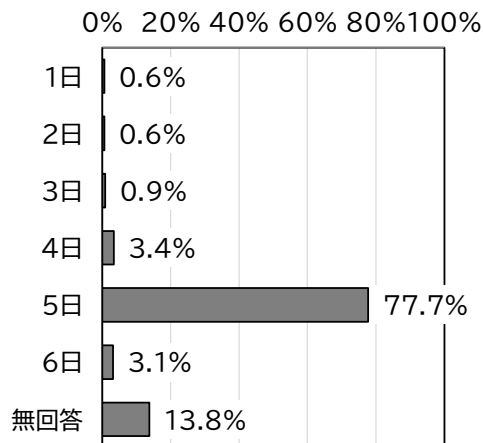
現在の利用終了時刻については、「17 時台」が 25.6%と最も多く、次いで「18 時台」が 22.6%、「14 時台」が 19.7%となっています。



項目	度数	比率
12時以前	6	0.9%
12時台	7	1.0%
13時台	9	1.3%
14時台	139	19.7%
15時台	81	11.5%
16時台	97	13.8%
17時台	180	25.6%
18時台	159	22.6%
19時以降	19	2.7%
無回答	7	1.0%
回答者数	704	100.0%

(2) 希望**1 週あたりの日数**

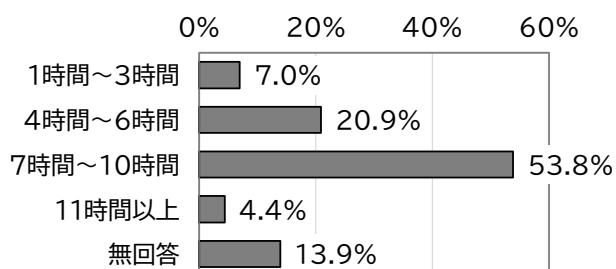
希望する 1 週あたりの日数については、「5 日」が 77.7%と最も多くなっています。



項目	度数	比率
1日	4	0.6%
2日	4	0.6%
3日	6	0.9%
4日	24	3.4%
5日	547	77.7%
6日	22	3.1%
無回答	97	13.8%
回答者数	704	100.0%

1 日あたりの利用時間

希望する 1 日あたりの利用時間については、「7～10 時間」が 53.8%と最も多く、次いで「4～6 時間」が 20.9%となっています。

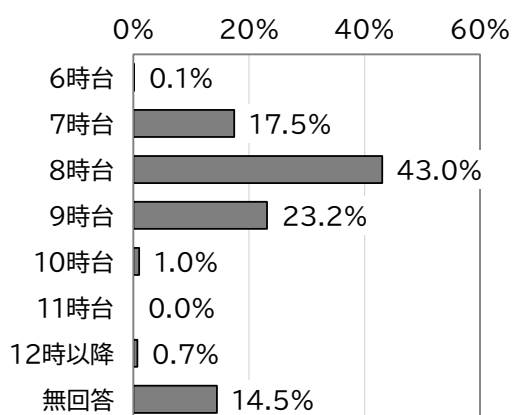


項目	度数	比率
1時間～3時間	49	7.0%
4時間～6時間	147	20.9%
7時間～10時間	379	53.8%
11時間以上	31	4.4%
無回答	98	13.9%
回答者数	704	100.0%

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

1 日あたりの利用開始時刻

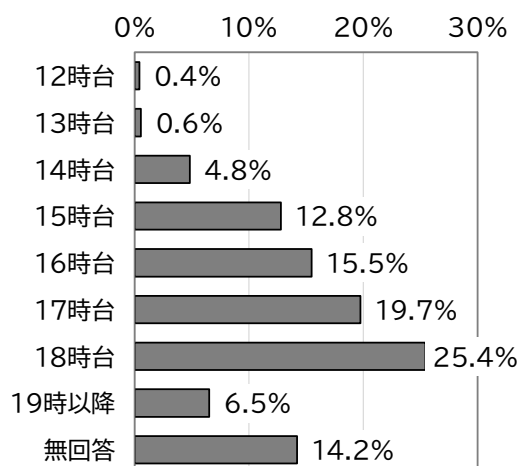
希望する利用開始時刻については、「8 時台」が 43.0%と最も多く、次いで「9 時台」が 23.2%、「7 時台」が 17.5%となっています。



項目	度数	比率
6時台	1	0.1%
7時台	123	17.5%
8時台	303	43.0%
9時台	163	23.2%
10時台	7	1.0%
11時台	0	0.0%
12時以降	5	0.7%
無回答	102	14.5%
回答者数	704	100.0%

1 日あたりの利用終了時刻

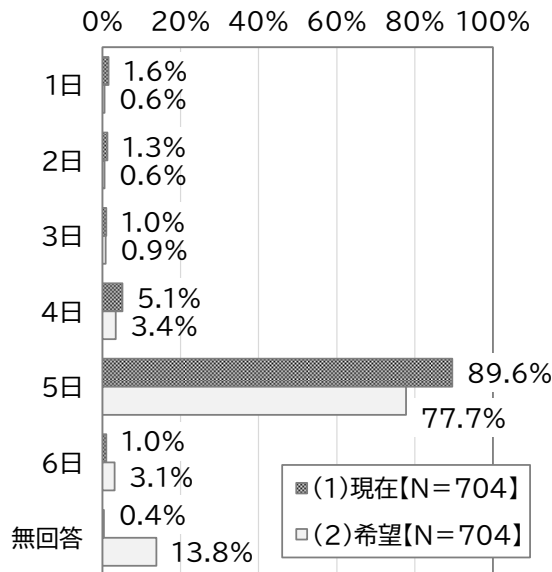
現在の利用終了時刻については、「18 時台」が 25.4%と最も多く、次いで「17 時台」が 19.7%、「16 時台」が 15.5%となっています。



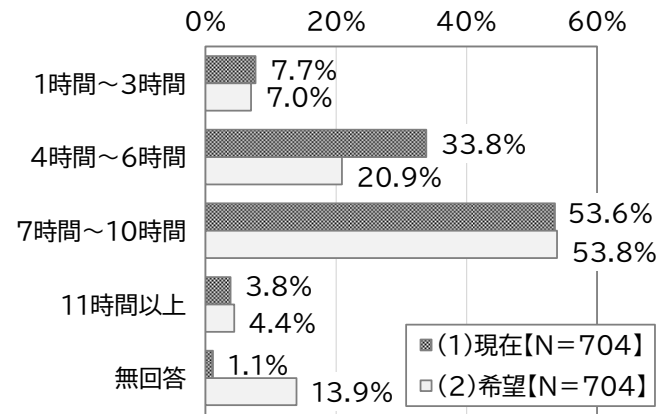
項目	度数	比率
12時台	3	0.4%
13時台	4	0.6%
14時台	34	4.8%
15時台	90	12.8%
16時台	109	15.5%
17時台	139	19.7%
18時台	179	25.4%
19時以降	46	6.5%
無回答	100	14.2%
回答者数	704	100.0%

現在と希望の比較

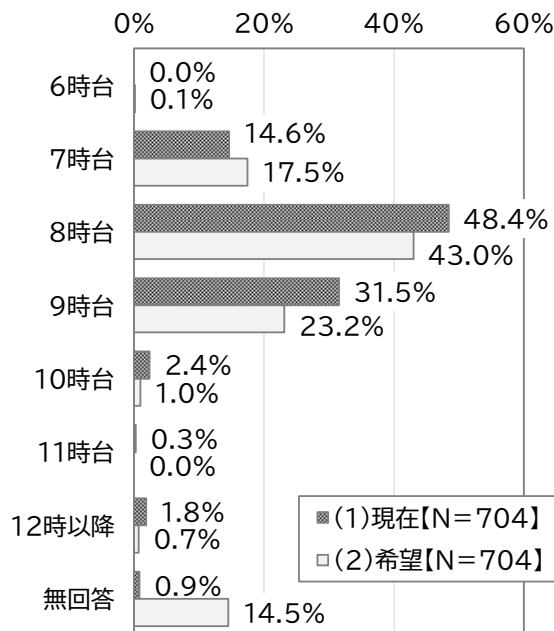
■ 1 週あたりの利用日数



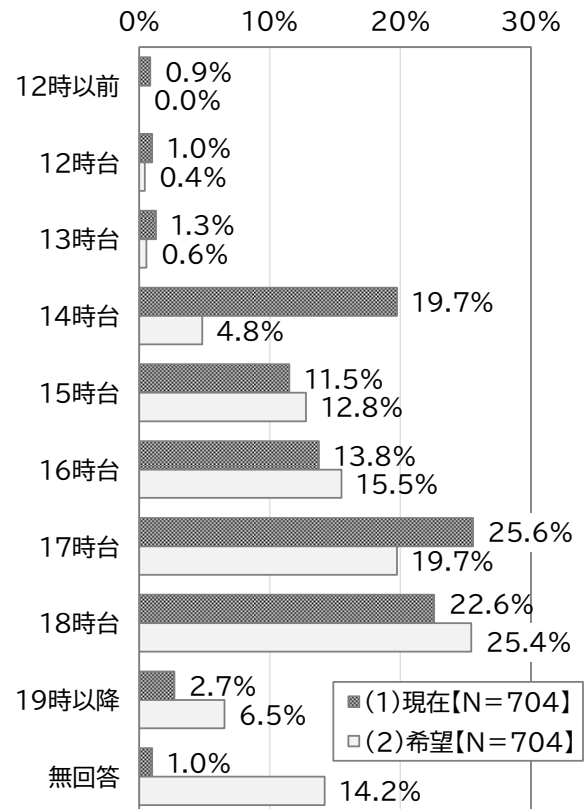
■ 1 週あたりの利用時間



■ 利用開始時刻



■ 利用終了時刻

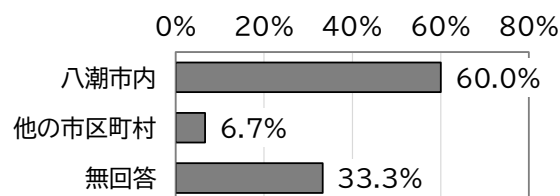


Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

問 14-3 現在、利用している教育・保育事業(幼稚園や保育所など)の実施場所についてうかがいます。(あてはまる番号1つに○)

※「他の市区町村」を選んだ場合は、実施場所の市区町村をご記入ください。

現在、利用している教育・保育事業（幼稚園や保育所など）の実施場所については、「八潮市内」が60.0%、「他の市区町村」が6.7%となっています。



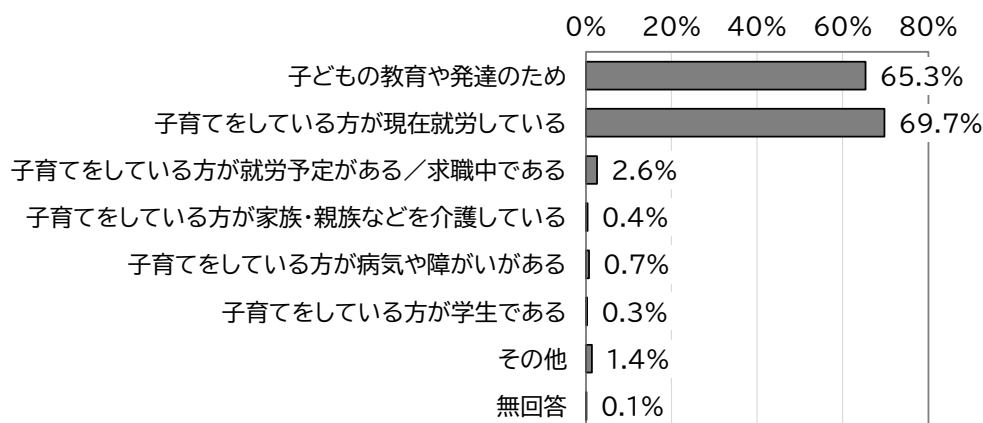
	度数	比率
八潮市内	629	60.0%
他の市区町村	70	6.7%
無回答	349	33.3%
合計	1,048	100.0%

【他の市区町村】

- 東京都足立区（39 件）
- 草加市（13 件）
- 三郷市（12 件） 等

問 14-4 平日に定期的に教育・保育事業(幼稚園や保育所など)を利用されている理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

平日に定期的に教育・保育事業（幼稚園や保育所など）を利用されている理由については、「子育てをしている方が現在就労している」が69.7%と最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が65.3%となっています。

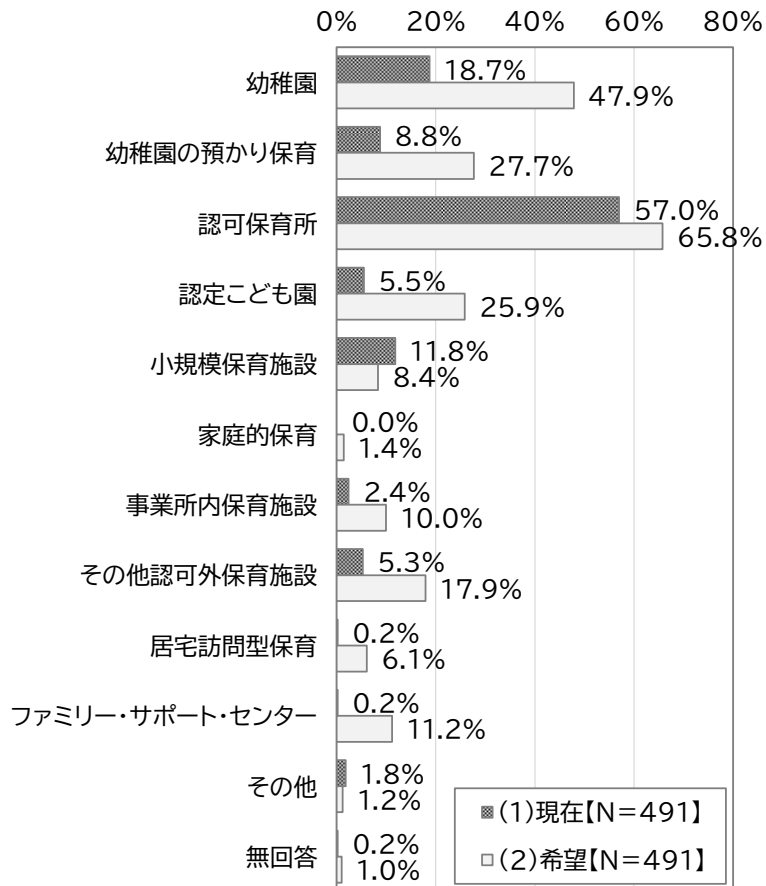


項目	度数	比率
子どもの教育や発達のため	460	65.3%
子育てをしている方が現在就労している	491	69.7%
子育てをしている方が就労予定がある／求職中である	18	2.6%
子育てをしている方が家族・親族などを介護している	3	0.4%
子育てをしている方が病気や障がいがある	5	0.7%
子育てをしている方が学生である	2	0.3%
その他	10	1.4%
無回答	1	0.1%
回答者数	704	

【その他の記述】

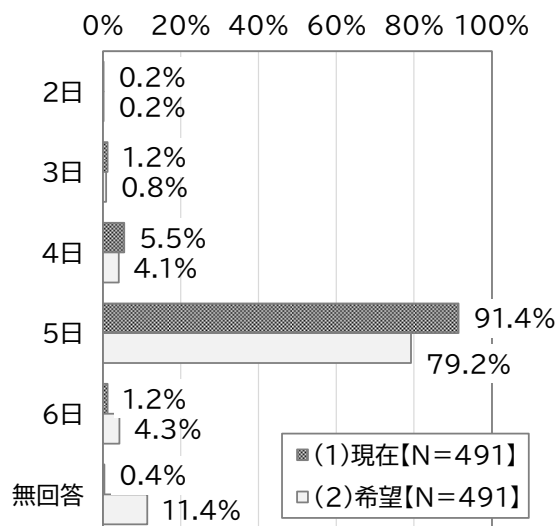
- 育休中（3 件）
- リフレッシュ（2 件） 等

子育てしている方が現在就労している人の現実と希望の定期的に利用したい保育事業

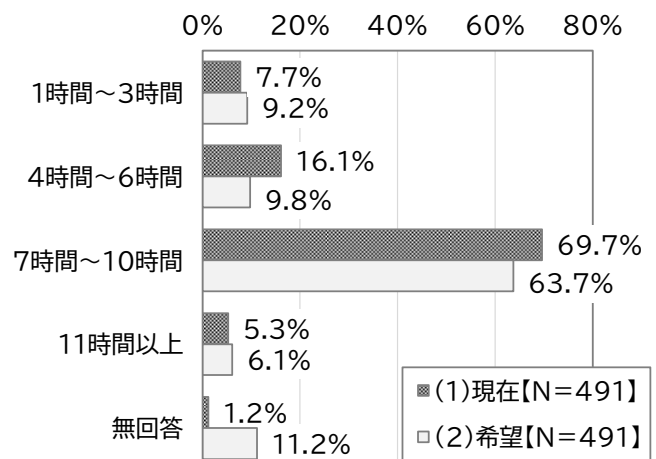


子育てしている方が現在就労している人の現在と希望する日数・時間・開始時刻・終了時刻

■ 利用日数

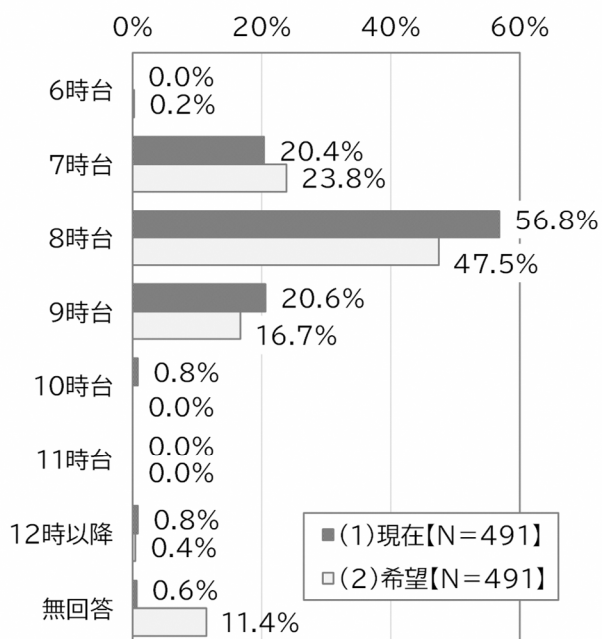


■ 利用時間

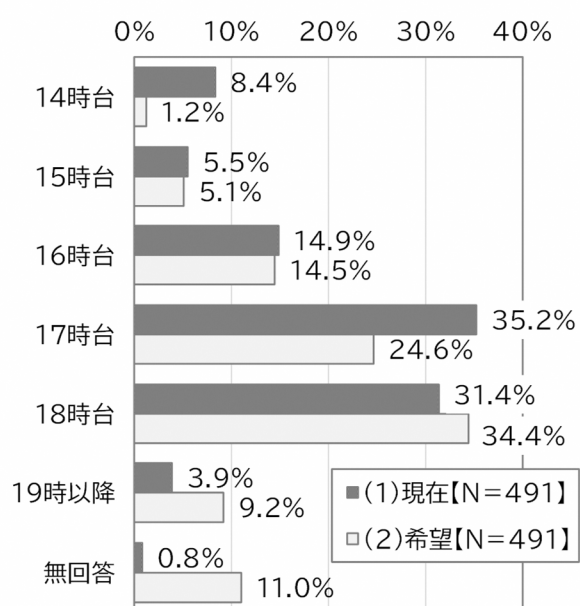


Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

■ 利用開始時刻



■ 利用終了時刻

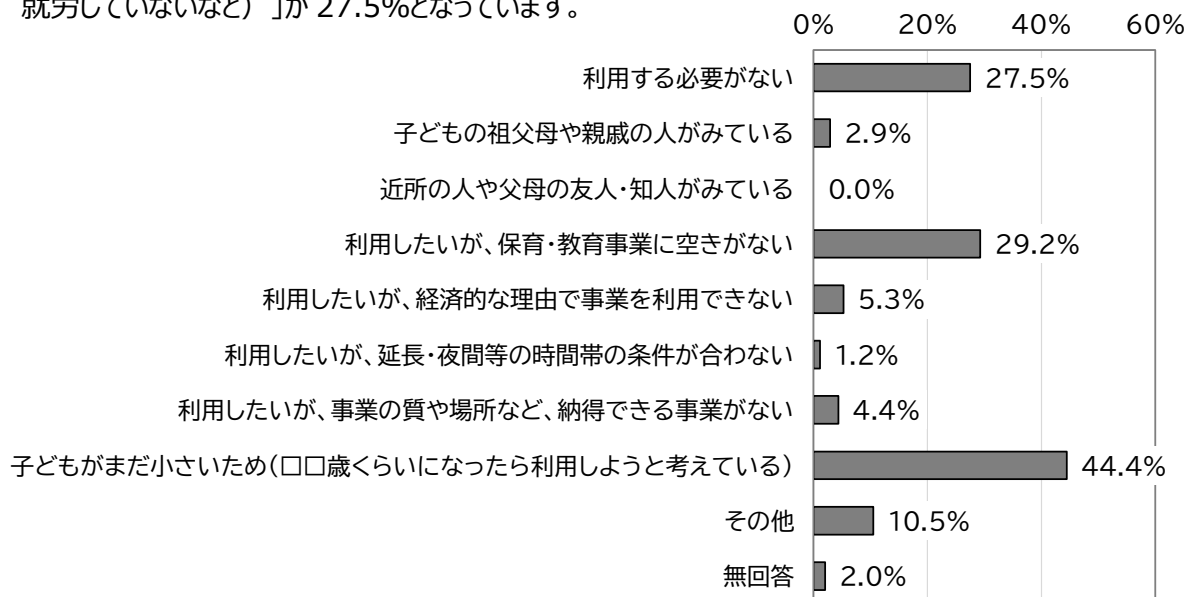


問 14 で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 14-5 利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

※「子どもがまだ小さいため(□□歳くらいになったら利用しようと考えている)」に○をつけた場合は、年齢を□内に数字でご記入ください。

利用していない理由については、「子どもがまだ小さいため(□□歳くらいになったら利用しようと考えている)」が 44.4%と最も多く、次いで「利用したいが、保育・教育事業(幼稚園や保育所など)に空きがない」が 29.2%、「利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなど)」が 27.5%となっています。



項目	度数	比率
利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなど)	94	27.5%
子どもの祖父母や親戚の人がみている	10	2.9%
近所の人や父母の友人・知人がみている	0	0.0%
利用したいが、保育・教育事業(幼稚園や保育所など)に空きがない	100	29.2%
利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	18	5.3%
利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	4	1.2%
利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	15	4.4%
子どもがまだ小さいため(□□歳くらいになったら利用しようと考えている)	152	44.4%
その他	36	10.5%
無回答	7	2.0%
回答者数	342	

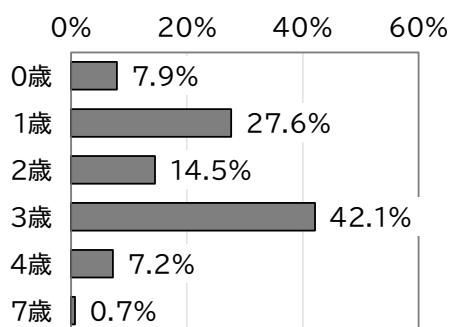
【その他の記述】

- 育児休業中の為(10件)
- 現在申請中(7件)
- 利用したいが預けられない(6件) 等

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

子どもがまだ小さいため（□□歳くらいになったら利用しようと考えている）

利用したいと思う子どもの年齢については、「3歳」が42.1%と最も多く、次いで「1歳」が27.6%となっています。

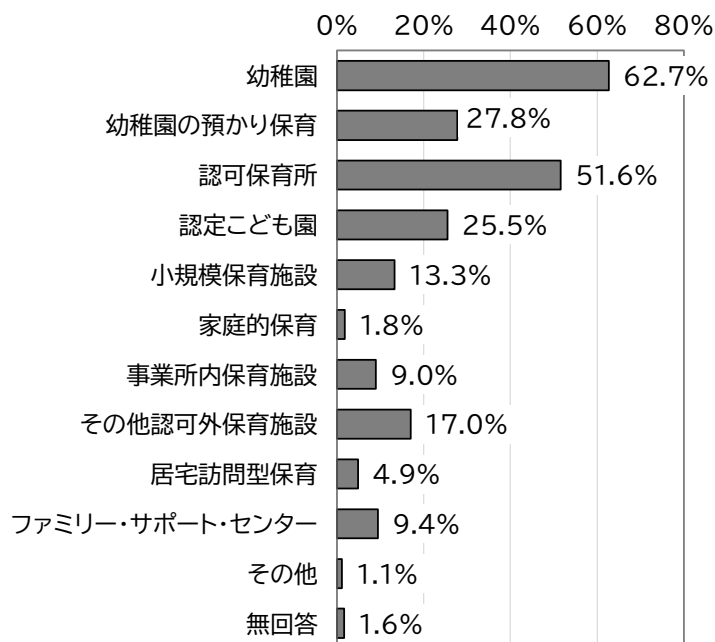


項目	度数	比率
0歳	12	7.9%
1歳	42	27.6%
2歳	22	14.5%
3歳	64	42.1%
4歳	11	7.2%
7歳	1	0.7%
回答者数	152	100.0%

問 15 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。（あてはまる番号すべてに○）

※これらの事業には、一定の利用料が発生します。認可保育所、認定こども園、小規模保育施設、新制度に移行した幼稚園の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。※現在お勤めの企業が設置していない場合でも利用希望があれば○をつけてください。

平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業については、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が62.7%と最も多く、次いで「認可保育所（都道府県の認可を受けた定員20人以上の施設）」が51.6%、「幼稚園の預かり保育（通常の就園に加え就園時間を延長して預かる事業）」が27.8%となっています。

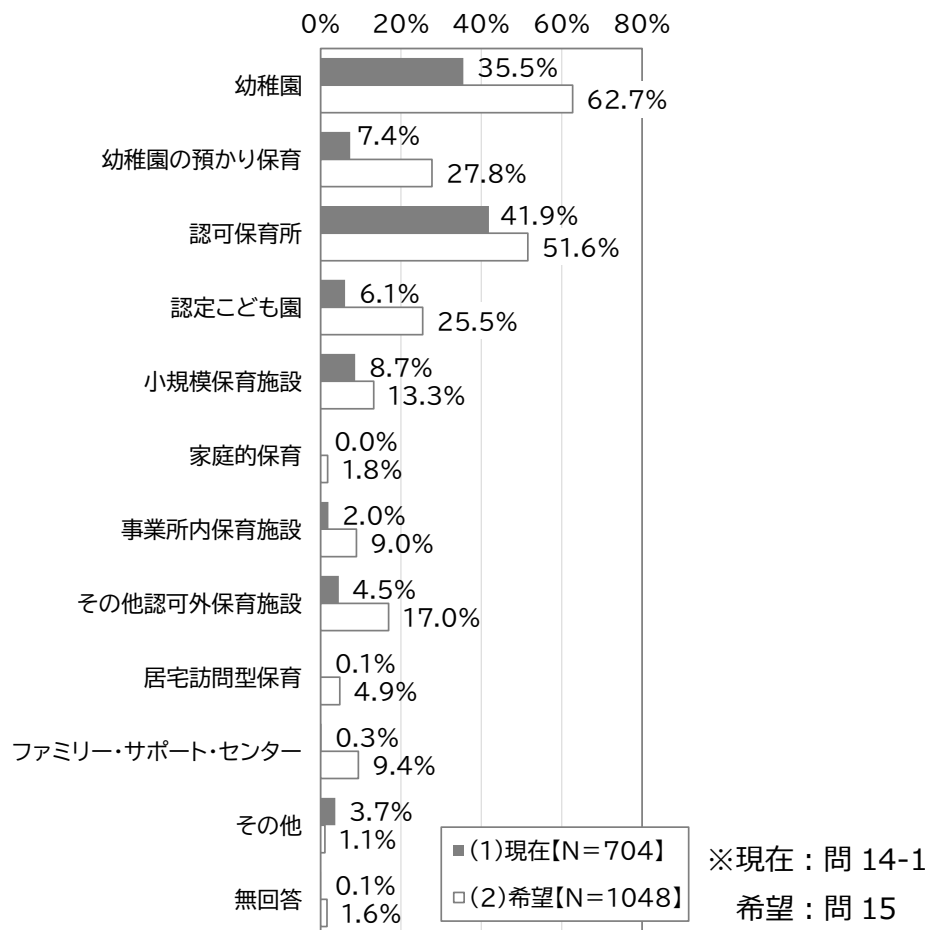


項目	度数	比率
幼稚園(通常の就園時間の利用)[利用料:月額30,000円程度]	657	62.7%
幼稚園の預かり保育(通常の就園に加え就園時間を延長して預かる事業)[定期的な利用の場合][利用料:1時間500円程度]	291	27.8%
認可保育所(都道府県の認可を受けた定員20人以上の施設) [利用料:月額0円～60,000円]※所得・児童年齢に応じた利用料設定	541	51.6%
認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)[利用料:1日4時間程度利用・・・幼稚園と同様][利用料:1日8時間程度利用・・・保育所と同様]	267	25.5%
小規模保育施設(市町村の認可を受けた定員概ね6人～19人の施設)[利用料は認可保育所と同様]	139	13.3%
家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)[保育ママ] [利用料は認可保育所と同様]	19	1.8%
事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設) ※現在お勤めの企業が設置していない場合でも利用希望があれば○をつけてください。	94	9.0%
その他認可外保育施設	178	17.0%
居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	51	4.9%
ファミリー・サポート・センター(子育ての援助を受けたい方と子育てを援助したい方が会員となり、地域で子育てを支援する相互援助活動)[利用料:1時間700円～800円]	99	9.4%
その他	12	1.1%
無回答	17	1.6%
回答者数	1,048	

【その他の記述】

- 療育施設 (2 件)
- 児童発達支援センター (2 件)
- 一時保育 (2 件) 等

現在と希望の比較



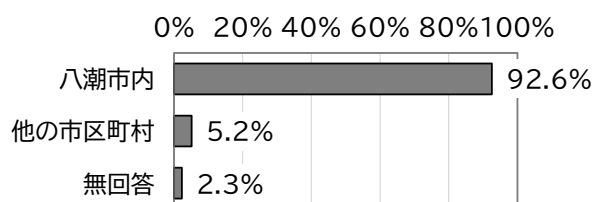
Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

項目	(1)現在		(2)希望	
	度数	比率	度数	比率
幼稚園(通常の就園時間の利用)	250	35.5%	657	62.7%
幼稚園の預かり保育(通常の就園に加え就園時間を延長して預かる事業) [定期的な利用の場合]	52	7.4%	291	27.8%
認可保育所(都道府県の認可を受けた定員20人以上の施設)	295	41.9%	541	51.6%
認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	43	6.1%	267	25.5%
小規模保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市の認可を受けた定員が概ね6人～19人の施設)	61	8.7%	139	13.3%
家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもの保育する事業)[保育ママ]	0	0.0%	19	1.8%
事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)	14	2.0%	94	9.0%
その他認可外保育施設	32	4.5%	178	17.0%
居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	1	0.1%	51	4.9%
ファミリー・サポート・センター(子育ての援助を受けたい方と子育てを援助したい方が会員となり、地域で子育てを支援する相互援助活動)	2	0.3%	99	9.4%
その他	26	3.7%	12	1.1%
無回答	1	0.1%	17	1.6%
回答者数	704		1,048	

問 15-1 教育・保育事業(幼稚園・保育所など)を利用したい場所についてうかがいます。
(あてはまる番号1つに○)

※「他の市区町村」を選んだ場合は、実施場所の市区町村をご記入ください。

教育・保育事業（幼稚園・保育所など）を利用したい場所については、「八潮市内」が 92.6%、「他の市区町村」が 5.2%となっています。



	度数	比率
八潮市内	970	92.6%
他の市区町村	54	5.2%
無回答	24	2.3%
合計	1,048	100.0%

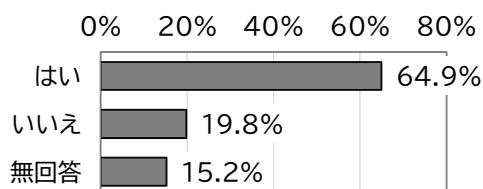
【他の市区町村】

- 東京都足立区（18 件）
- 草加市（14 件）
- 三郷市（11 件） 等

問 15 で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ、それ以外の項目にも○をつけた方にうかがいます。

問 15-2 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育を合わせて利用する場合も含む)の利用を強く希望しますか。(あてはまる番号1つに○)

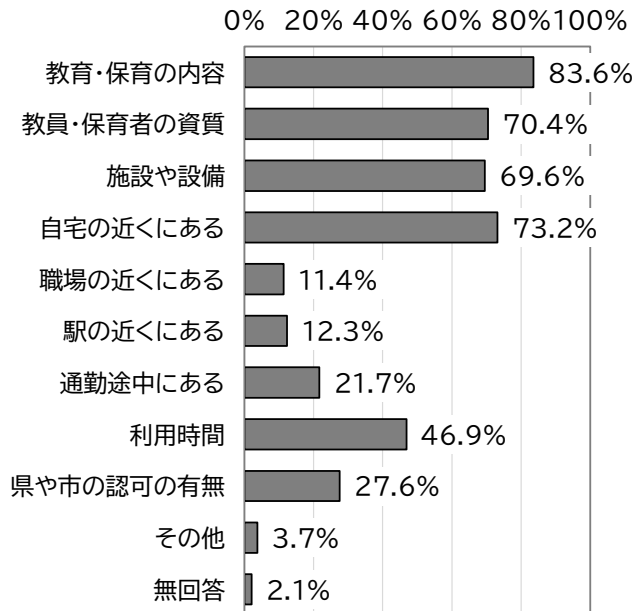
特に幼稚園（幼稚園の預かり保育を合わせて利用する場合も含む）の利用を強く希望については、「はい」が 64.9%、「他の市区町村」が 19.8%となっています。



項目	度数	比率
はい	439	64.9%
いいえ	134	19.8%
無回答	103	15.2%
回答者数	676	100.0%

問 16 教育・保育事業(幼稚園・保育所など)を利用する上で重視する条件は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

教育・保育事業（幼稚園・保育所など）を利用する上で重視する条件については、「教育・保育の内容」が 83.6%と最も多く、次いで「自宅の近くにある」が 73.2%、「教員・保育者の資質」が 70.4%となっています。



項目	度数	比率
教育・保育の内容	876	83.6%
教員・保育者の資質	738	70.4%
施設や設備	729	69.6%
自宅の近くにある	767	73.2%
職場の近くにある	119	11.4%
駅の近くにある	129	12.3%
通勤途中にある	227	21.7%
利用時間	491	46.9%
県や市の認可の有無	289	27.6%
その他	39	3.7%
無回答	22	2.1%
回答者数	1,048	

【その他の記述】

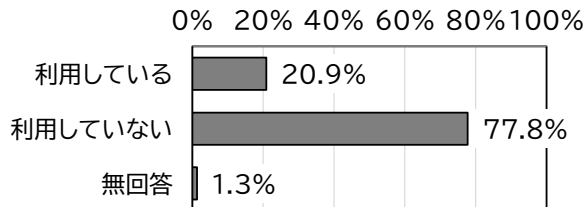
- 利用料金（10 件）
- 送迎バスが（9 件）
- 安全（耐震など）（4 件） 等

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

⑥宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 17 宛名のお子さんは、現在、子育てひろば※1を利用していますか。(あてはまる番号1つに○)※おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください。

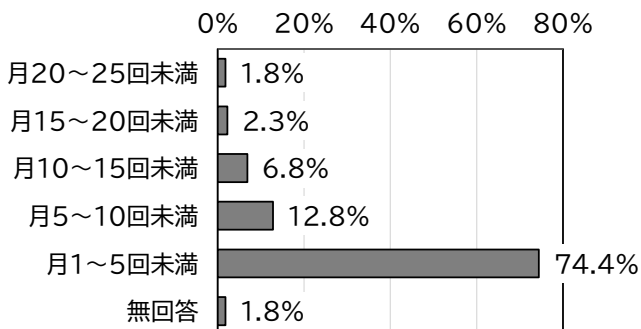
現在、子育てひろばの利用については、「利用している」が 20.9%、「利用していない」が 77.8%となっています。



項目	度数	比率
利用している	219	20.9%
利用していない	815	77.8%
無回答	14	1.3%
合計	1,048	100.0%

利用している回数

利用している回数は、「月 1～5 回未満」が 74.4%と最も多くなっています。



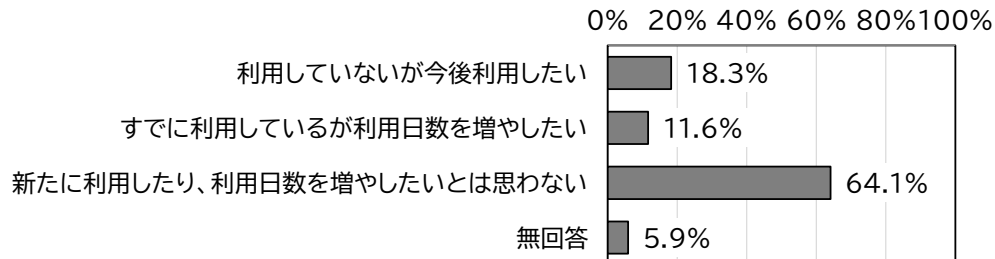
項目	度数	比率
月20～25回未満	4	1.8%
月15～20回未満	5	2.3%
月10～15回未満	15	6.8%
月5～10回未満	28	12.8%
月1～5回未満	163	74.4%
無回答	4	1.8%
回答者数	219	100.0%

※ 1「子育てひろば」…概ね 3 歳未満の児童と保護者が気軽に集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、八潮市では、やしお子育てほっとステーションの他 5 ヶ所開設しています

問 18 子育てひろばについて、今は利用していないができれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。(あてはまる番号1つに○)
 ※おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。利用料は無料です。

今後、子育てひろばの利用希望、利用日数を増やしたいと思うかでは、「利用していないが今後利用したい」が 18.3%、「すでに利用しているが利用日数を増やしたい」が 11.6%となっています。

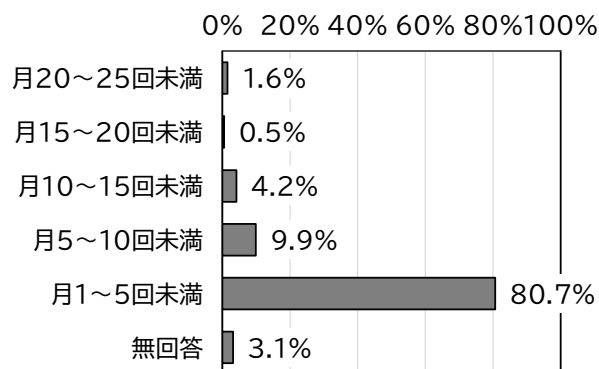
一方、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 64.1%となっています。



項目	度数	比率
利用していないが今後利用したい	192	18.3%
すでに利用しているが利用日数を増やしたい	122	11.6%
新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	672	64.1%
無回答	62	5.9%
合計	1,048	100.0%

利用していないが今後利用したい回数

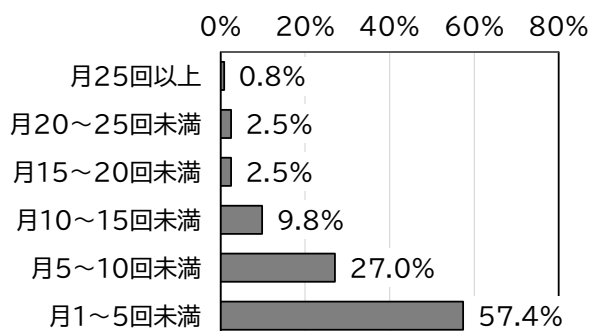
利用していないが今後利用したい回数は、「月 1～5 回未満」が 80.7%と最も多くなっています。



項目	度数	比率
月20～25回未満	3	1.6%
月15～20回未満	1	0.5%
月10～15回未満	8	4.2%
月5～10回未満	19	9.9%
月1～5回未満	155	80.7%
無回答	6	3.1%
回答者数	192	100.0%

すでに利用しているが利用日数を増やしたい回数

利用していないが今後利用したい回数は、「月 1～5 回未満」が 57.4%と最も多くなっています。



項目	度数	比率
月25回以上	1	0.8%
月20～25回未満	3	2.5%
月15～20回未満	3	2.5%
月10～15回未満	12	9.8%
月5～10回未満	33	27.0%
月1～5回未満	70	57.4%
回答者数	122	100.0%

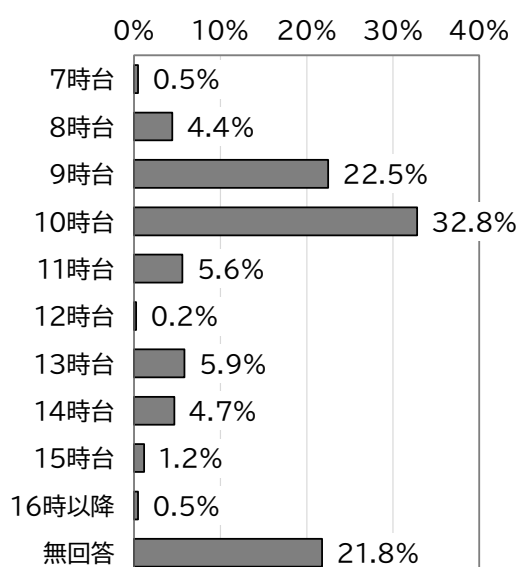
3歳未満の児童

問 19 子育てひろばを、現在利用している、あるいは、今後利用するとした場合、何時から利用したいですか。また、何時まで利用したいですか。

※子育てひろばの利用対象は、概ね3歳未満の児童とその保護者です。利用料は無料です。

利用を開始したい時刻

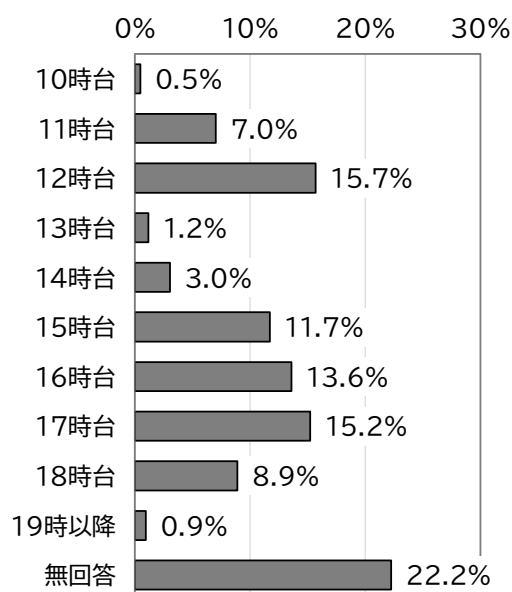
利用を開始したい時刻は、「10 時台」が 32.8%と最も多く、次いで「9 時台」が 22.5%となっています。



項目	度数	比率
7時台	2	0.5%
8時台	19	4.4%
9時台	96	22.5%
10時台	140	32.8%
11時台	24	5.6%
12時台	1	0.2%
13時台	25	5.9%
14時台	20	4.7%
15時台	5	1.2%
16時以降	2	0.5%
無回答	93	21.8%
回答者数	427	100.0%

利用を終了する時刻

利用を終了する時刻は、「12 時台」が 15.7%と最も多く、次いで「17 時台」が 15.2%、「16 時台」が 13.6%となっています。



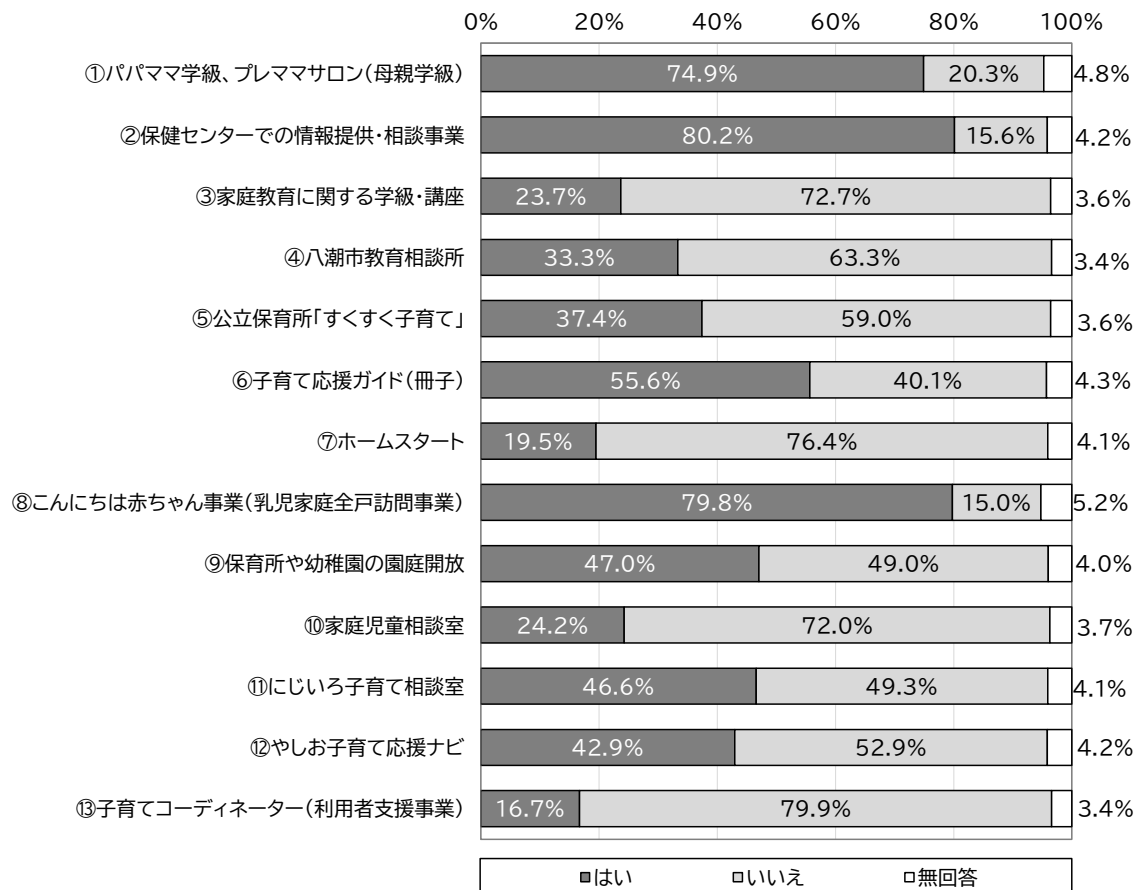
項目	度数	比率
10時台	2	0.5%
11時台	30	7.0%
12時台	67	15.7%
13時台	5	1.2%
14時台	13	3.0%
15時台	50	11.7%
16時台	58	13.6%
17時台	65	15.2%
18時台	38	8.9%
19時以降	4	0.9%
無回答	95	22.2%
回答者数	427	100.0%

問 20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

※①～⑬の事業ごと、A～Cのそれぞれに「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。※事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

知っている

知っている事業の「はい」では、「②保健センターでの情報提供・相談事業」が 80.2%と最も多く、次いで「⑧こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）」が 79.8%、「①パパママ学級、プレママサロン（母親学級）」が 74.9%となっています。

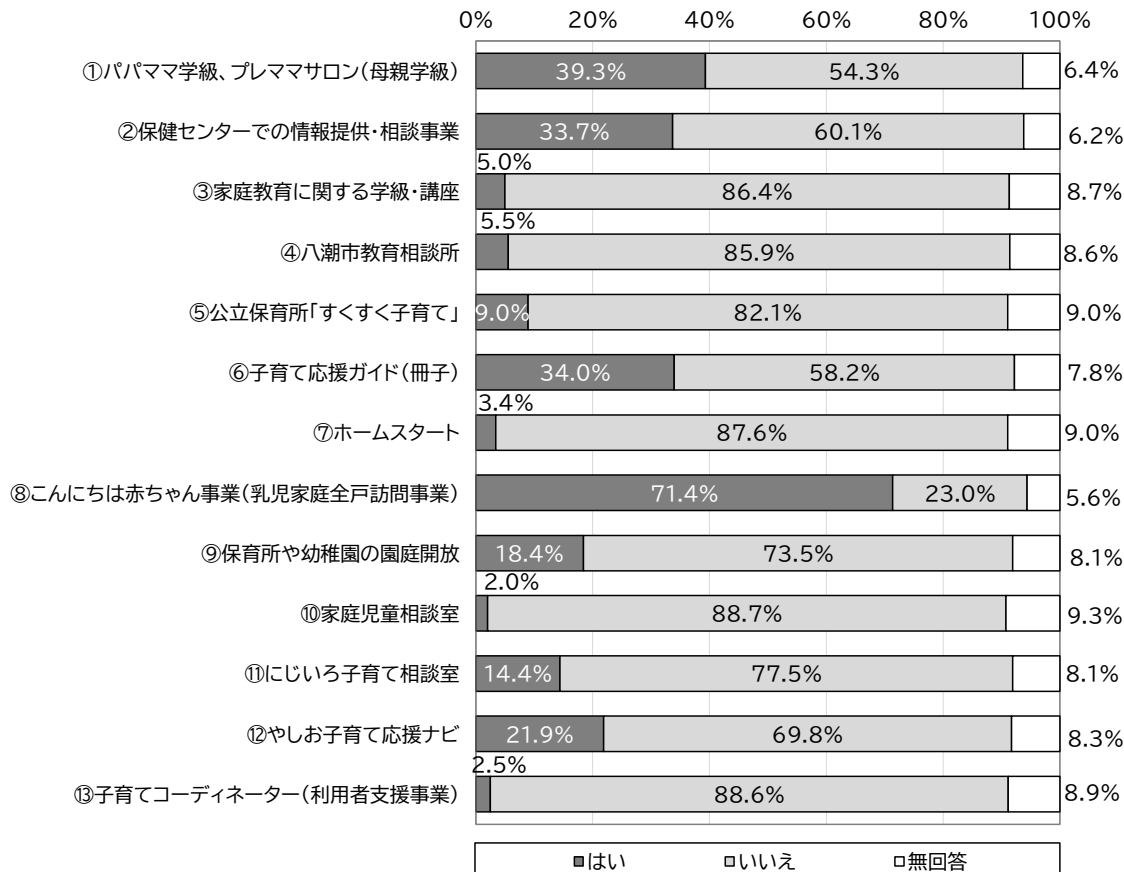


Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

項目	上段:度数 下段:比率			合計
	はい	いいえ	無回答	
①パパママ学級、プレママサロン(母親学級)	785 74.9%	213 20.3%	50 4.8%	1,048 100.0%
②保健センターでの情報提供・相談事業	840 80.2%	164 15.6%	44 4.2%	1,048 100.0%
③家庭教育に関する学級・講座	248 23.7%	762 72.7%	38 3.6%	1,048 100.0%
④八潮市教育相談所	349 33.3%	663 63.3%	36 3.4%	1,048 100.0%
⑤公立保育所「すくすく子育て」	392 37.4%	618 59.0%	38 3.6%	1,048 100.0%
⑥子育て応援ガイド(冊子)	583 55.6%	420 40.1%	45 4.3%	1,048 100.0%
⑦ホームスタート	204 19.5%	801 76.4%	43 4.1%	1,048 100.0%
⑧こんには赤ちゃん事業(乳児家庭全戸訪問事業)	836 79.8%	157 15.0%	55 5.2%	1,048 100.0%
⑨保育所や幼稚園の園庭開放	493 47.0%	513 49.0%	42 4.0%	1,048 100.0%
⑩家庭児童相談室	254 24.2%	755 72.0%	39 3.7%	1,048 100.0%
⑪にじいろ子育て相談室	488 46.6%	517 49.3%	43 4.1%	1,048 100.0%
⑫やしお子育て応援ナビ	450 42.9%	554 52.9%	44 4.2%	1,048 100.0%
⑬子育てコーディネーター(利用者支援事業)	175 16.7%	837 79.9%	36 3.4%	1,048 100.0%

これまでに利用したことがある

これまでに利用したことがある事業の「はい」では、「⑧こんには赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）」が 71.4%と最も多く、次いで「①パパママ学級、プレママサロン（母親学級）」が 39.3%、「⑥子育て応援ガイド（冊子）」が 34.0%となっています。

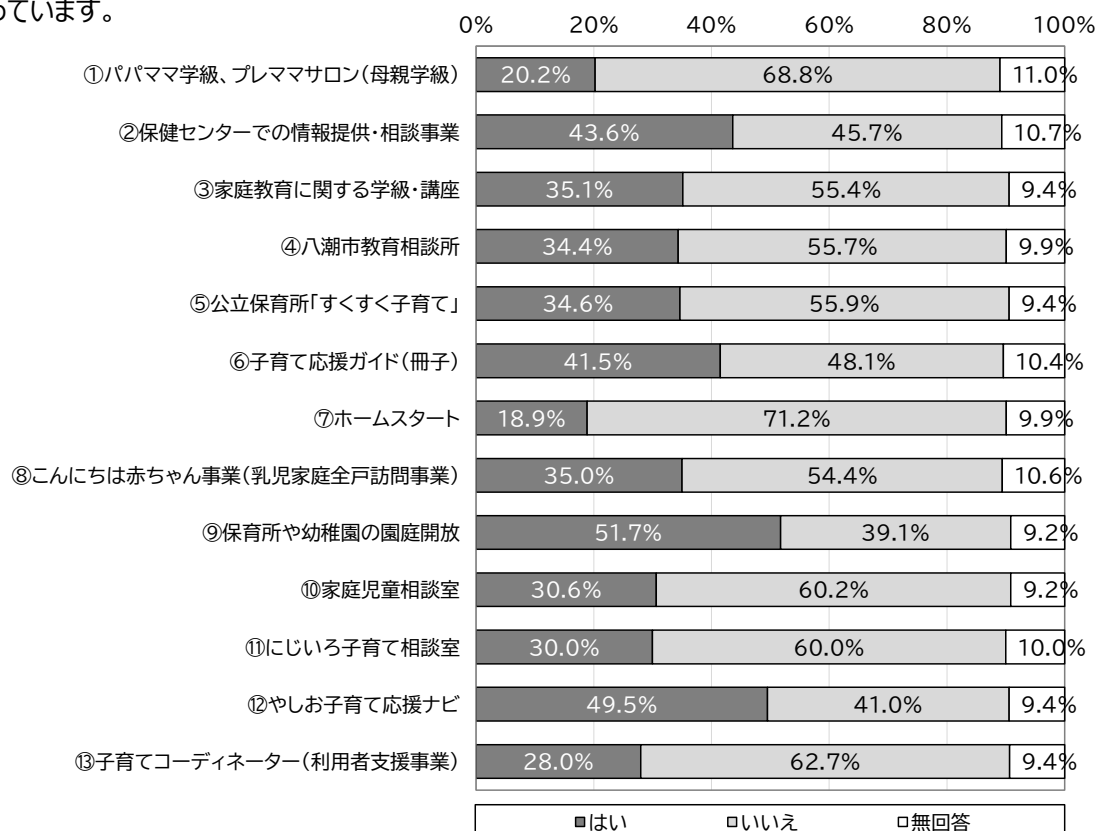


Ⅱ 調査結果【 1 就学前児童の保護者調査】

項目	上段:度数		下段:比率	
	はい	いいえ	無回答	合計
①パパママ学級、プレママサロン(母親学級)	412	569	67	1,048
	39.3%	54.3%	6.4%	100.0%
②保健センターでの情報提供・相談事業	353	630	65	1,048
	33.7%	60.1%	6.2%	100.0%
③家庭教育に関する学級・講座	52	905	91	1,048
	5.0%	86.4%	8.7%	100.0%
④八潮市教育相談所	58	900	90	1,048
	5.5%	85.9%	8.6%	100.0%
⑤公立保育所「すくすく子育て」	94	860	94	1,048
	9.0%	82.1%	9.0%	100.0%
⑥子育て応援ガイド(冊子)	356	610	82	1,048
	34.0%	58.2%	7.8%	100.0%
⑦ホームスタート	36	918	94	1,048
	3.4%	87.6%	9.0%	100.0%
⑧こんにちは赤ちゃん事業(乳児家庭全戸訪問事業)	748	241	59	1,048
	71.4%	23.0%	5.6%	100.0%
⑨保育所や幼稚園の園庭開放	193	770	85	1,048
	18.4%	73.5%	8.1%	100.0%
⑩家庭児童相談室	21	930	97	1,048
	2.0%	88.7%	9.3%	100.0%
⑪にじいろ子育て相談室	151	812	85	1,048
	14.4%	77.5%	8.1%	100.0%
⑫やしお子育て応援ナビ	229	732	87	1,048
	21.9%	69.8%	8.3%	100.0%
⑬子育てコーディネーター(利用者支援事業)	26	929	93	1,048
	2.5%	88.6%	8.9%	100.0%

今後利用したい

今後利用したい事業の「はい」では、「⑨保育所や幼稚園の園庭開放」が 51.7%と最も多く、次いで「⑫やしお子育て応援ナビ」が 49.5%、「②保健センターでの情報提供・相談事業」が 43.6%となっています。



Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

項目	上段:度数 下段:比率			
	はい	いいえ	無回答	合計
①パパママ学級、プレママサロン(母親学級)	212 20.2%	721 68.8%	115 11.0%	1,048 100.0%
②保健センターでの情報提供・相談事業	457 43.6%	479 45.7%	112 10.7%	1,048 100.0%
③家庭教育に関する学級・講座	368 35.1%	581 55.4%	99 9.4%	1,048 100.0%
④八潮市教育相談所	360 34.4%	584 55.7%	104 9.9%	1,048 100.0%
⑤公立保育所「すくすく子育て」	363 34.6%	586 55.9%	99 9.4%	1,048 100.0%
⑥子育て応援ガイド(冊子)	435 41.5%	504 48.1%	109 10.4%	1,048 100.0%
⑦ホームスタート	198 18.9%	746 71.2%	104 9.9%	1,048 100.0%
⑧こんにちは赤ちゃん事業(乳児家庭全戸訪問事業)	367 35.0%	570 54.4%	111 10.6%	1,048 100.0%
⑨保育所や幼稚園の園庭開放	542 51.7%	410 39.1%	96 9.2%	1,048 100.0%
⑩家庭児童相談室	321 30.6%	631 60.2%	96 9.2%	1,048 100.0%
⑪にじいろ子育て相談室	314 30.0%	629 60.0%	105 10.0%	1,048 100.0%
⑫やしお子育て応援ナビ	519 49.5%	430 41.0%	99 9.4%	1,048 100.0%
⑬子育てコーディネーター(利用者支援事業)	293 28.0%	657 62.7%	98 9.4%	1,048 100.0%

- ※1 「パパママ学級」・・・妊娠中の過ごし方や出産・育児について、保健師による講話や沐浴実習を行います。
- ※2 「すくすく子育て」・・・公立保育所を地域の子育て支援の場として開放し、周辺地域の親子が交流を図る場
- ※3 「ホームスタート」・・・未就学児のお子さんがある家庭にボランティアが訪問し、話を聞いたり、一緒に何かをしたりして、地域へ踏み出すきっかけづくりを支援する事業
- ※4 「こんにちは赤ちゃん事業」・・・生後4ヶ月までの赤ちゃんのいるすべての家庭を保健師が訪問する事業
- ※5 「家庭児童相談室」・・・18歳未満の子どもを対象に、養育問題や家族間の問題等について相談を受ける事業
- ※6 「にじいろ子育て相談室」・・・妊婦及び乳幼児の保護者を対象に、妊娠・出産・子育てに関する相談を受ける事業
- ※7 「やしお子育て応援ナビ」・・・市のさまざまな子育て支援サービスについてパソコン、携帯電話、スマートフォンから検索・閲覧ができる子育て応援Webサイト及びアプリケーション
- ※8 「子育てコーディネーター」・・・研修を受講した子育てコーディネーターが、子育て親子や妊産婦のニーズに合わせて、適切な子育て支援機関につなぐサポートをする事業

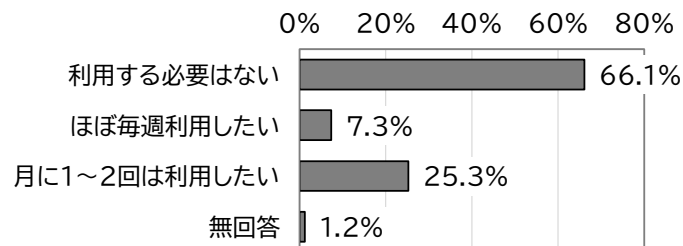
⑦宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について

問 21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、「定期的な」教育・保育事業(幼稚園・保育所など)の利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます)※希望がある場合は、利用したい時間帯を、口内に数字でご記入ください。

※事業の利用には、一定の利用料が発生する場合があります。

(1) 土曜日

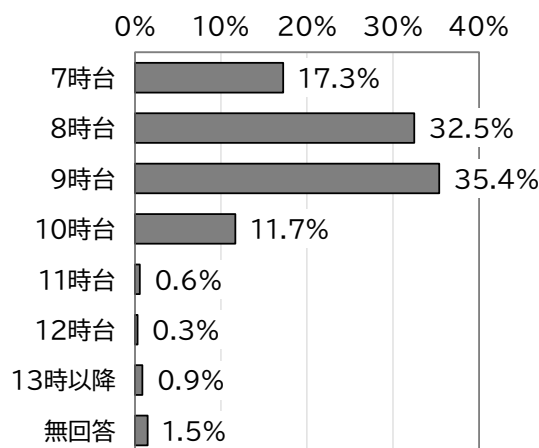
土曜日に、「定期的な」教育・保育事業(幼稚園・保育所など)の利用希望については、「利用する必要はない」が 66.1%、「ほぼ毎週利用したい」が 7.3%、「月に1～2回は利用したい」が 25.3%となっています。



項目	度数	比率
利用する必要はない	693	66.1%
ほぼ毎週利用したい	77	7.3%
月に1～2回は利用したい	265	25.3%
無回答	13	1.2%
合計	1,048	100.0%

利用開始時刻

希望する開始時刻は、「9時台」が 35.4%、「8時台」が 32.5%となっています。

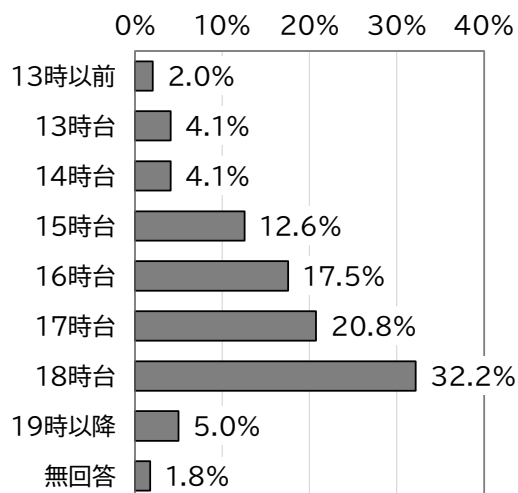


項目	度数	比率
7時台	59	17.3%
8時台	111	32.5%
9時台	121	35.4%
10時台	40	11.7%
11時台	2	0.6%
12時台	1	0.3%
13時以降	3	0.9%
無回答	5	1.5%
回答者数	342	100.0%

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

利用終了時刻

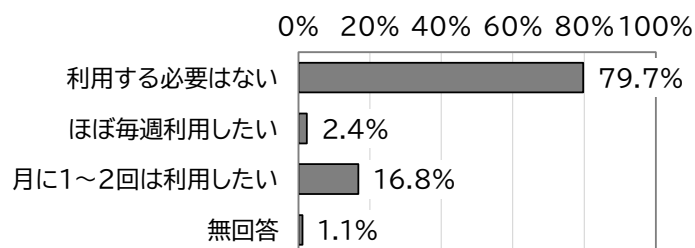
希望する終了時刻は、「18 時台」が 32.2%、「17 時台」が 20.8%となっています。



項目	度数	比率
13時以前	7	2.0%
13時台	14	4.1%
14時台	14	4.1%
15時台	43	12.6%
16時台	60	17.5%
17時台	71	20.8%
18時台	110	32.2%
19時以降	17	5.0%
無回答	6	1.8%
回答者数	342	100.0%

(2) 日曜・祝日

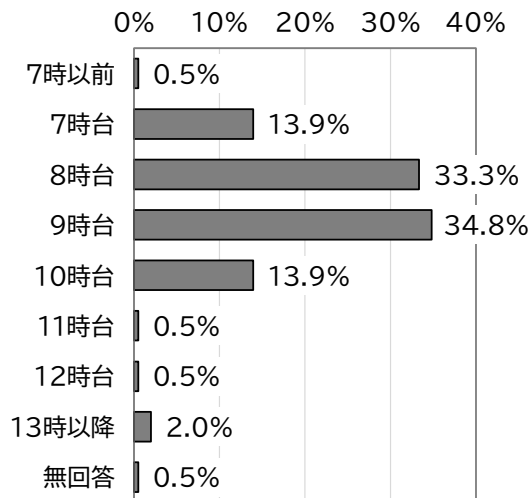
日曜・祝日に、「定期的な」教育・保育事業（幼稚園・保育所など）の利用希望については、「利用する必要はない」が 79.7%、「ほぼ毎週利用したい」が 2.4%、「月に1～2回は利用したい」が 16.8%となっています。



項目	度数	比率
利用する必要はない	835	79.7%
ほぼ毎週利用したい	25	2.4%
月に1～2回は利用したい	176	16.8%
無回答	12	1.1%
合計	1,048	100.0%

利用開始時刻

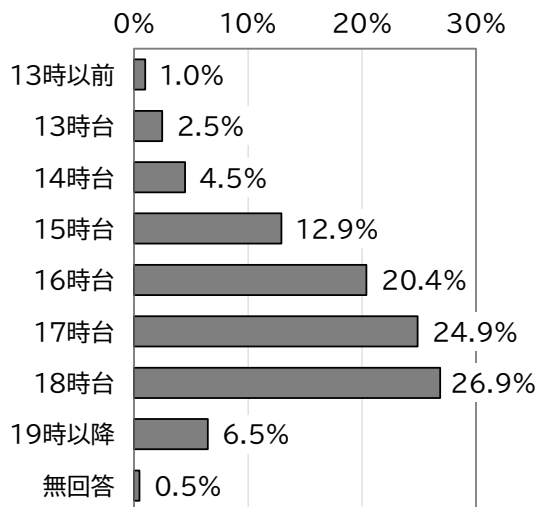
希望する開始時刻は、「9 時台」が 34.8%、「8 時台」が 33.3%となっています。



項目	度数	比率
7時以前	1	0.5%
7時台	28	13.9%
8時台	67	33.3%
9時台	70	34.8%
10時台	28	13.9%
11時台	1	0.5%
12時台	1	0.5%
13時以降	4	2.0%
無回答	1	0.5%
回答者数	201	100.0%

利用終了時刻

希望する終了時刻は、「18 時台」が 26.9%、「17 時台」が 24.9%、「16 時台」が 20.4%となっています。

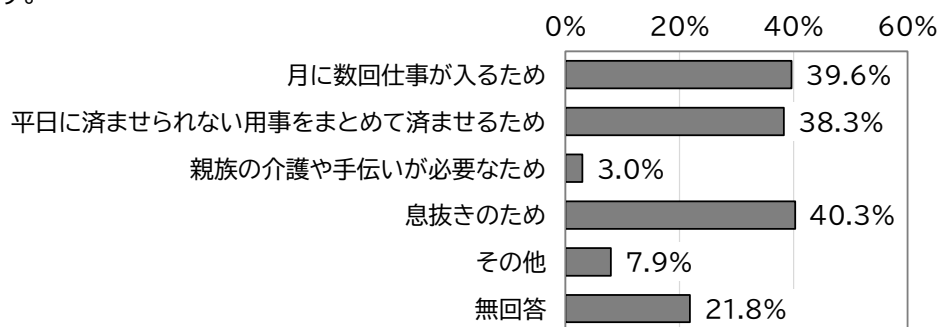


項目	度数	比率
13時以前	2	1.0%
13時台	5	2.5%
14時台	9	4.5%
15時台	26	12.9%
16時台	41	20.4%
17時台	50	24.9%
18時台	54	26.9%
19時以降	13	6.5%
無回答	1	0.5%
回答者数	201	100.0%

問 21 の(1)土曜日もしくは(2)日曜・祝日で、「月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 21-1 月に1～2回利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

月に1～2回利用したい理由については、「息抜きのため」が40.3%と最も多く、次いで「月に数回仕事が入るため」が39.6%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が38.3%となっています。



項目	度数	比率
月に数回仕事が入るため	120	39.6%
平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	116	38.3%
親族の介護や手伝いが必要なため	9	3.0%
息抜きのため	122	40.3%
その他	24	7.9%
無回答	66	21.8%
回答者数	303	

【その他の記述】

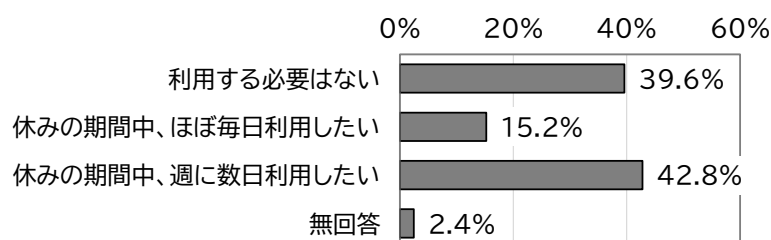
- 土日も仕事があるため（10 件）
- 仕事をしたい（3 件）
- 他の子どもの用事（3 件） 等

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

問 22 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。

※希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。※事業の利用には、一定の利用料が発生します。

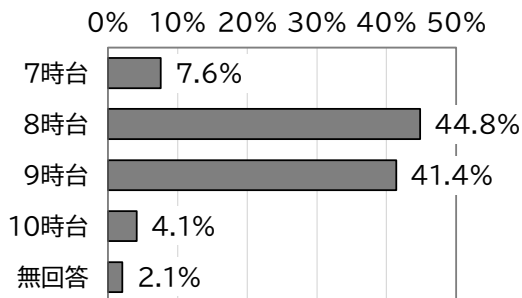
日曜・祝日に、「定期的な」教育・保育事業（幼稚園・保育所など）の利用希望については、「利用する必要はない」が39.6%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が15.2%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が42.8%となっています。



項目	度数	比率
利用する必要はない	99	39.6%
休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	38	15.2%
休みの期間中、週に数日利用したい	107	42.8%
無回答	6	2.4%
回答者数	250	100.0%

利用開始時刻

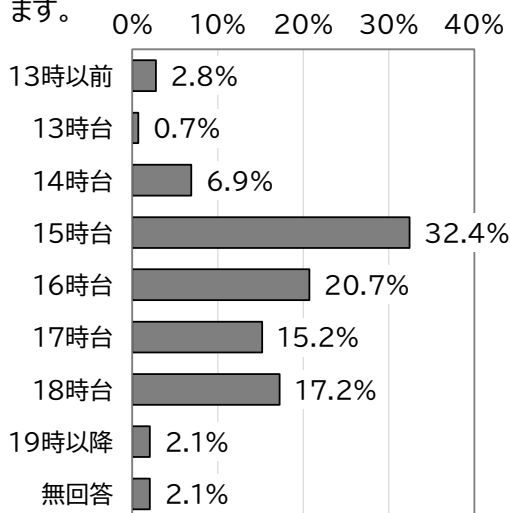
利用開始時刻は、「8時台」が44.8%、「9時台」が41.4%となっています。



項目	度数	比率
7時台	11	7.6%
8時台	65	44.8%
9時台	60	41.4%
10時台	6	4.1%
無回答	3	2.1%
回答者数	145	100.0%

利用終了時刻

利用終了時刻は、「15時台」が32.4%、「16時台」が20.7%、「18時台」が17.2%となっています。

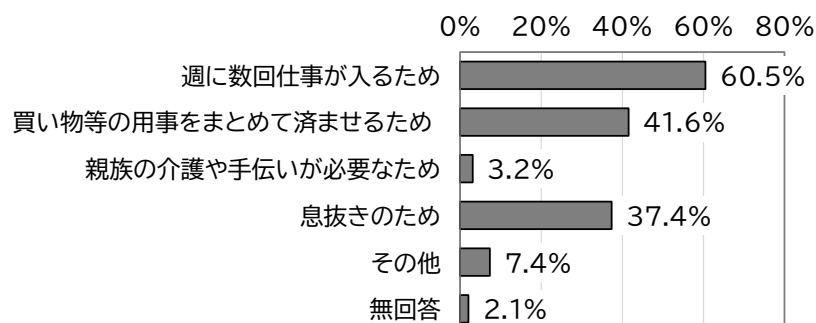


項目	度数	比率
13時以前	4	2.8%
13時台	1	0.7%
14時台	10	6.9%
15時台	47	32.4%
16時台	30	20.7%
17時台	22	15.2%
18時台	25	17.2%
19時以降	3	2.1%
無回答	3	2.1%
回答者数	145	100.0%

問 22 で「週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 22-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

毎日ではなく、たまに利用したい理由については、「週に数回仕事が入るため」が60.5%と最も多く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が41.6%、「息抜きのため」が37.4%となっています。



Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

項目	度数	比率
週に数回仕事が入るため	115	60.5%
買い物等の用事をまとめて済ませるため	79	41.6%
親族の介護や手伝いが必要なため	6	3.2%
息抜きのため	71	37.4%
その他	14	7.4%
無回答	4	2.1%
回答者数	190	

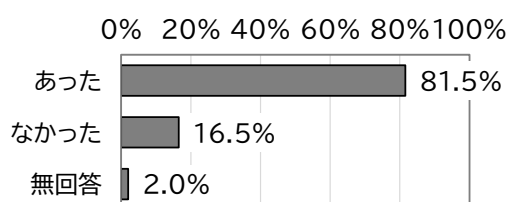
【その他の記述】

- 働くため（4 件）
- 父が平日休みの為
- 定期的に外に出るように 等

⑧宛名のお子さんの病気の際の対応について(平日の教育・保育事業を利用する方のみ)
平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方(問 14 で「利用している」に
 ○をつけた方)にうかがいます。

問 23 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業(幼稚園や保育所など)が利用できなかったことはありますか。(あてはまる番号1つに○)

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業（幼稚園や保育所など）が利用できなかった有無には、「あった」が81.5%、「なかった」が16.5%となっています。

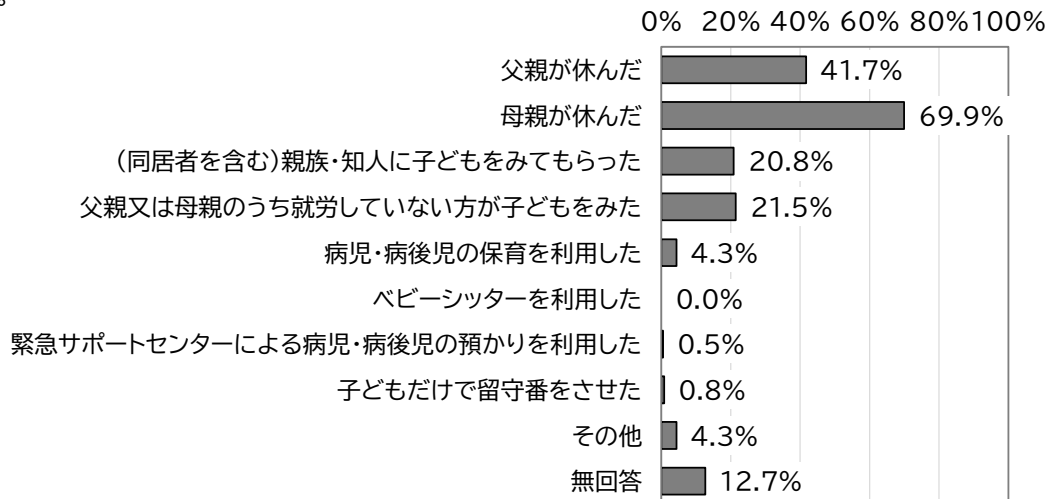


項目	度数	比率
あった	574	81.5%
なかった	116	16.5%
無回答	14	2.0%
回答者数	704	100.0%

問 23-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業(幼稚園や保育所など)が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれになりますか。(あてはまる番号すべてに○)

※それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。(半日程度の場合も1日と数えます)

お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業(幼稚園や保育所など)が利用できなかった場合に、この1年間で行った対処方法は、「母親が休んだ」が69.9%と最も多く、次いで「父親が休んだ」が41.7%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が21.5%となっています。



項目	度数	比率
父親が休んだ	270	41.7%
母親が休んだ	453	69.9%
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	135	20.8%
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	139	21.5%
病児・病後児の保育を利用した	28	4.3%
ベビーシッターを利用した	0	0.0%
緊急サポートセンター※1による病児・病後児の預かりを利用した	3	0.5%
子どもだけで留守番をさせた	5	0.8%
その他	28	4.3%
無回答	82	12.7%
回答者数	648	

【その他の記述】

- 在宅勤務 (17 件)
- 祖父母に頼る (6 件)
- 母が就労してないため (2 件) 等

※ 1「緊急サポートセンター」・・・子どもが病気の時など、緊急的に保育が必要となったときに子どもを預かる事業

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

1 年間に行った対処日数

1 年間に行った対処日数は、「母親が休んだ」で「1～3 日」が 32.9%、「父親が休んだ」で「1～3 日」が 55.6%となっています。

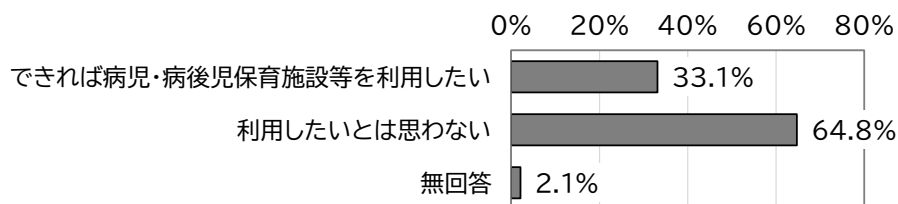
項目	上段:度数		下段:比率		病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	緊急サポートセンターによる病児・病後児の預かりを利用した	子どもだけで留守番をさせた	その他
	父親が休んだ	母親が休んだ	親族・知人に子どもをみてもらった	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた					
1日～3日	150 55.6%	149 32.9%	59 43.7%	47 33.8%	13 46.4%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%	8 28.6%
4日～7日	91 33.7%	129 28.5%	45 33.3%	31 22.3%	8 28.6%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	7 25.0%
8日～10日	16 5.9%	57 12.6%	12 8.9%	12 8.6%	4 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 17.9%
11日～20日	10 3.7%	77 17.0%	10 7.4%	21 15.1%	2 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.6%
21日～30日	1 0.4%	19 4.2%	3 2.2%	9 6.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
31日以上	0 0.0%	8 1.8%	0 0.0%	13 9.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	2 0.7%	14 3.1%	6 4.4%	6 4.3%	1 3.6%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	7 25.0%
回答者数	270 100.0%	453 100.0%	135 100.0%	139 100.0%	28 100.0%	0 0.0%	3 100.0%	5 100.0%	28 100.0%

問 23-1 で「父親が休んだ」「母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 23-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(あてはまる番号1つに○)

※日数についても□内に数字でご記入ください。※病児・病後児のための事業の利用には、一定の利用料[1 回 2,000 円]がかかります。※事業の利用前には、かかりつけ医等の診察が必要となります。

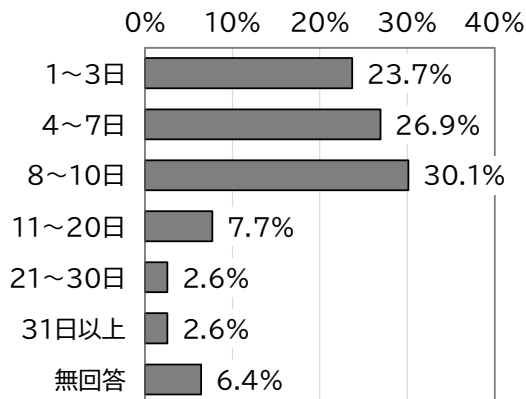
できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったかでは、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 33.1%、「利用したいとは思わない」が 64.8%となっています。



項目	度数	比率
できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	156	33.1%
利用したいとは思わない	305	64.8%
無回答	10	2.1%
回答者数	471	100.0%

できれば病児・病後児保育施設等を利用したい日数

できれば病児・病後児保育施設等を利用したい日数は、「8～10日」が30.1%、「4～7日」が26.9%、「1～3日」が23.7%となっています。

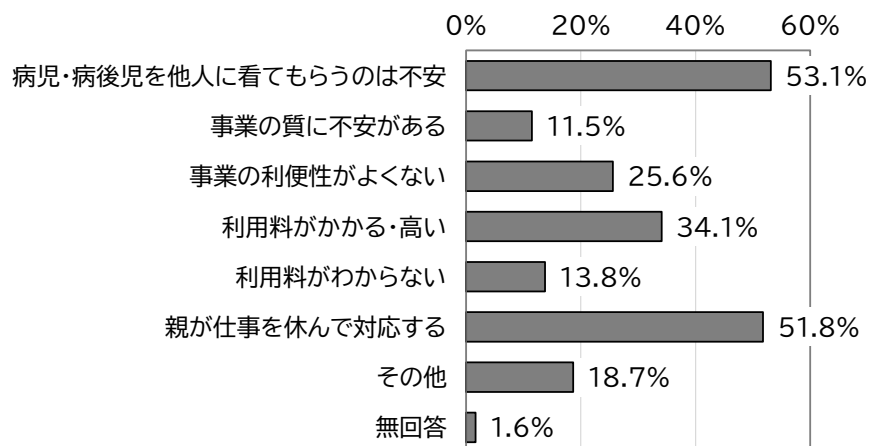


項目	度数	比率
1～3日	37	23.7%
4～7日	42	26.9%
8～10日	47	30.1%
11～20日	12	7.7%
21～30日	4	2.6%
31日以上	4	2.6%
無回答	10	6.4%
回答者数	156	100.0%

問 23-2 で「利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 23-3 そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

利用したいと思わない理由については、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が53.1%と最も多く、次いで「親が仕事を休んで対応する」が51.8%、「利用料がかかる・高い」が34.1%となっています。



項目	度数	比率
病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	162	53.1%
事業の質に不安がある	35	11.5%
事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	78	25.6%
利用料がかかる・高い	104	34.1%
利用料がわからない	42	13.8%
親が仕事を休んで対応する	158	51.8%
その他	57	18.7%
無回答	5	1.6%
回答者数	305	

【その他の記述】

- 病気の時是一緒にいてあげたい、心配 (20 件)
- 手続きが面倒 (9 件)
- 他の病気にかかることが心配 (6 件) 等

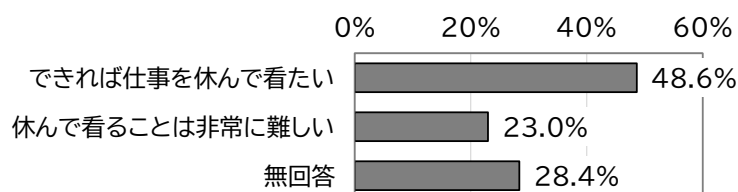
Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

問 23-1 で「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」～「その他」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 23-4 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。
(あてはまる番号1つに○)

※「父親・母親以外の日数」のうち仕事を休んで見たかった日数を口内に数字でご記入ください。

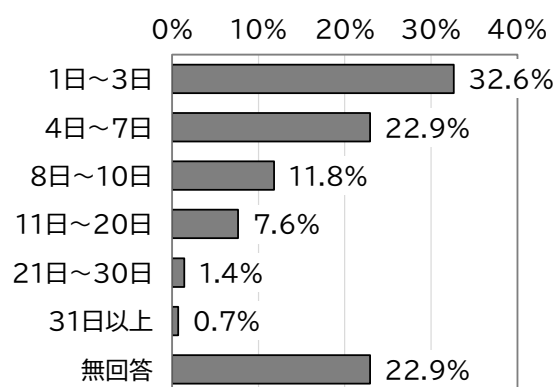
「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったかでは、「できれば仕事を休んで看たい」が 48.6%、「休んで見ることは非常に難しい」が 23.0%となっています。



項目	度数	比率
できれば仕事を休んで看たい	144	48.6%
休んで見ることは非常に難しい	68	23.0%
無回答	84	28.4%
回答者数	296	100.0%

できれば仕事を休んで看たい日数

できれば仕事を休んで看たい日数は、「1～3日」が 32.6%、「4～7日」が 22.9%、「8日～10日」が 11.8%、「11日～20日」が 7.6%、「21日～30日」が 1.4%、「31日以上」が 0.7%となっています。



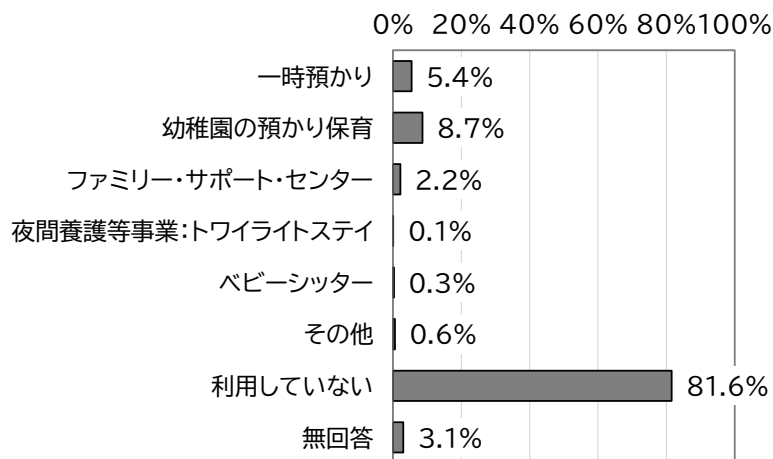
項目	度数	比率
1日～3日	47	32.6%
4日～7日	33	22.9%
8日～10日	17	11.8%
11日～20日	11	7.6%
21日～30日	2	1.4%
31日以上	1	0.7%
無回答	33	22.9%
回答者数	144	100.0%

⑨宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 24 宛名のお子さんについて、平日の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(あてはまる番号すべてに○)※1年間の利用日数(おおよそ)も□内に数字でご記入ください。

平日の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業については、「幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）」が 8.7%、「一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）」が 5.4%となっています。

一方、「利用していない」が 81.6%となっています。



項目	度数	比率
一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	57	5.4%
幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	91	8.7%
ファミリー・サポート・センター (子育ての援助を受けたい方と子育てを援助したい方が会員となり、 地域で子育てを支援する相互援助活動。)	23	2.2%
夜間養護等事業:トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	1	0.1%
ベビーシッター	3	0.3%
その他	6	0.6%
利用していない	855	81.6%
無回答	32	3.1%
回答者数	1,048	

【その他の記述】

- 通っている保育所でその予定 (2 件)
- 託児所付きテニススクール
- 待機児童の為、利用しているので、可能であれば利用したくない 等

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

利用している事業日数

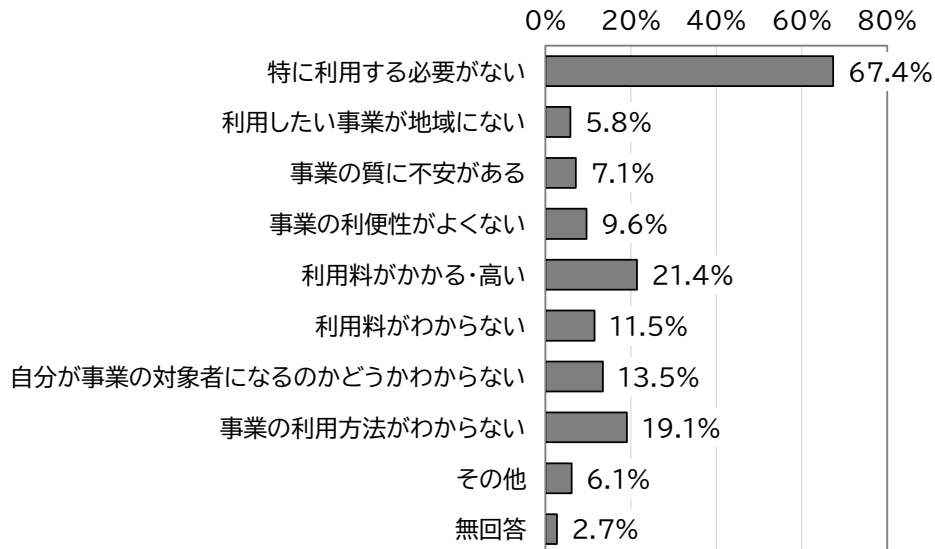
「幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）」で「1～3日」が28.6%となっています。

項目	上段:度数 下段:比率					
	一時預かり	幼稚園の 預かり保育	ファミリー・ サポート・ センター	夜間養護等 事業:トワイ ライトステイ	ベビー シッター	その他
1日～3日	22	26	12	0	1	0
	38.6%	28.6%	52.2%	0.0%	33.3%	0.0%
4日～7日	7	23	4	0	1	2
	12.3%	25.3%	17.4%	0.0%	33.3%	33.3%
8日～10日	8	12	0	0	0	1
	14.0%	13.2%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%
11日～20日	4	12	1	0	1	1
	7.0%	13.2%	4.3%	0.0%	33.3%	16.7%
21日～30日	2	4	0	0	0	0
	3.5%	4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
31日以上	6	6	2	0	0	1
	10.5%	6.6%	8.7%	0.0%	0.0%	16.7%
無回答	8	8	4	1	0	1
	14.0%	8.8%	17.4%	100.0%	0.0%	16.7%
回答者数	57	91	23	1	3	6
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

問 24 で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 24-1 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

現在利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が 67.4%最も多く、次いで「利用料がかかる・高い」が 21.4%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 19.1%となっています。



項目	度数	比率
特に利用する必要がない	576	67.4%
利用したい事業が地域にない	50	5.8%
事業の質に不安がある	61	7.1%
事業の利便性がよくない (場所や利用可能時間・日数など)	82	9.6%
利用料がかかる・高い	183	21.4%
利用料がわからない	98	11.5%
自分が事業の対象者になるのかわからない	115	13.5%
事業の利用方法(手続き等)がわからない	163	19.1%
その他	52	6.1%
無回答	23	2.7%
回答者数	855	

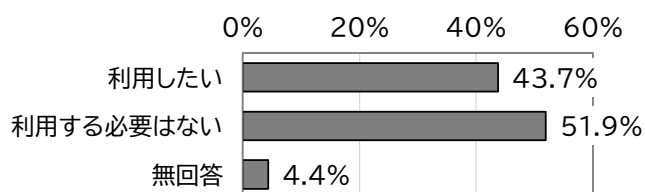
【その他の記述】

- 予約困難（12 件）
- 預けられるから（10 件）
- 子どものことが不安（嫌がる・罪悪感等）（8 件） 等

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

問 25 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。（あてはまる番号に○、「利用したい」方は、①～④の理由について日数をご記入ください。）
※利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください。※事業の利用にあたっては、一定の利用料[1 時間 400 円～800 円]がかかります。

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、事業の利用については、「利用したい」が 43.7%、「利用する必要はない」が 51.9%となっています。



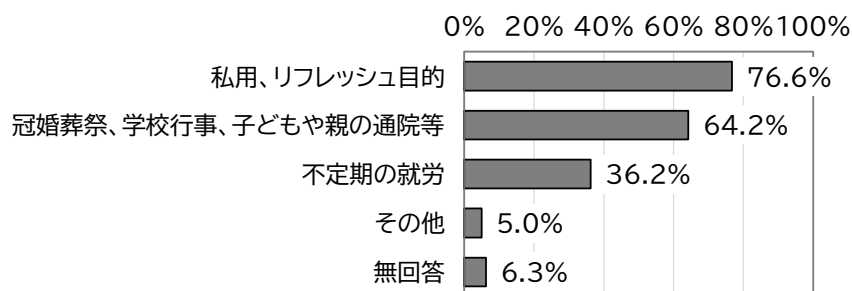
項目	度数	比率
利用したい	458	43.7%
利用する必要はない	544	51.9%
無回答	46	4.4%
合計	1,048	100.0%

【その他の記述】

- 親の受診や介護（2 件）
- 家事。出勤退勤時間、仕事で父親不在のため 1 週間分の家の事をしたい
- 資格取得に向けた勉強、不動産・税理士等との話し合い 等

望ましい事業形態

お子さんを預ける場合、望ましい事業形態については、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が 76.6%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が 64.2%、「不定期の就労」が 36.2%となっています。



項目	度数	比率
私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	351	76.6%
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	294	64.2%
不定期の就労	166	36.2%
その他	23	5.0%
無回答	29	6.3%
回答者数	458	

利用したい希望日数

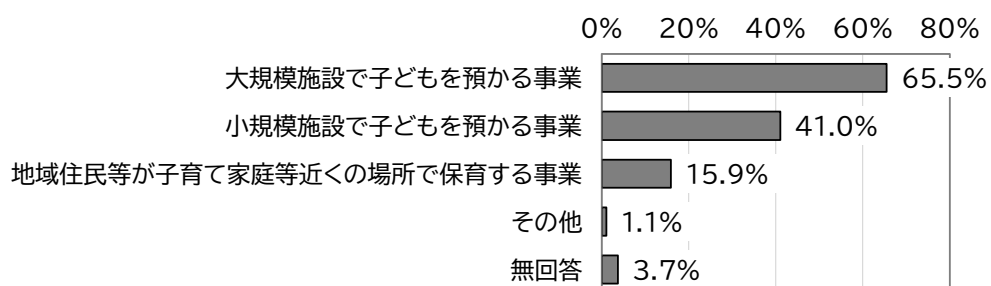
利用したい希望日数では、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」、で「1日～3日」が30.2%、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」で「1日～3日」が38.4%となっています。

項目	年間 利用日数	私用、 リフレッシュ 目的	冠婚葬祭、 学校行事、 子どもや 親の通院等	上段:度数 下段:比率	
				不定期の 就労	その他
1日～3日	44	106	113	41	8
	9.6%	30.2%	38.4%	24.7%	34.8%
4日～7日	62	75	89	47	7
	13.5%	21.4%	30.3%	28.3%	30.4%
8日～10日	61	52	45	24	4
	13.3%	14.8%	15.3%	14.5%	17.4%
11日～20日	99	79	35	28	1
	21.6%	22.5%	11.9%	16.9%	4.3%
21日～30日	45	14	7	8	0
	9.8%	4.0%	2.4%	4.8%	0.0%
31日以上	142	21	2	14	2
	31.0%	6.0%	0.7%	8.4%	8.7%
無回答	5	4	3	4	1
	1.1%	1.1%	1.0%	2.4%	4.3%
回答者数	458	351	294	166	23
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

問25で「利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問25-1 問25の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。（あてはまる番号すべてに○）

望ましいと思われる事業形態については、「大規模施設で子どもを預かる事業」が65.5%と最も多く、次いで「小規模施設で子どもを預かる事業」が41.0%となっています。



項目	度数	比率
大規模施設で子どもを預かる事業(例:幼稚園・保育所等)	300	65.5%
小規模施設で子どもを預かる事業	188	41.0%
地域住民等が子育て家庭等近くの場所で保育する事業 (例:ファミリー・サポート・センター等)	73	15.9%
その他	5	1.1%
無回答	17	3.7%
回答者数	458	

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

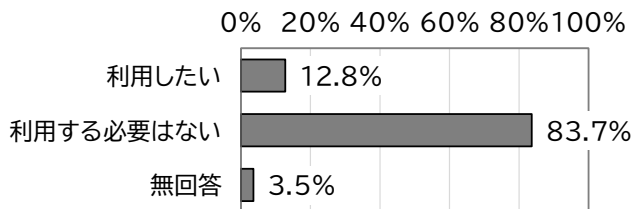
【その他の記述】

- 通っている園で預かってほしい（3 件）
- どれでもよい
- 子育てひろば

問 26 宛名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(きょうだい含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください。

※利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を□内に数字でご記入ください。※なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

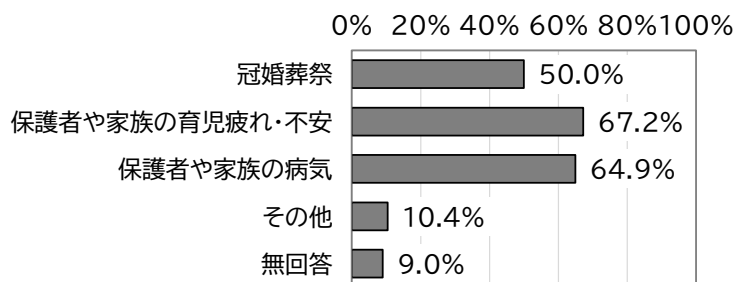
保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（きょうだい含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで家族以外に預ける希望については、「利用したい」が 12.8%、「利用する必要はない」が 83.7%となっています。



項目	度数	比率
利用したい	134	12.8%
利用する必要はない	877	83.7%
無回答	37	3.5%
合計	1,048	100.0%

利用希望の保護者の用事

利用希望の保護者の用事については、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 67.2%と最も多く、次いで「保護者や家族の病気」が 64.9%、「冠婚葬祭」が 50.0%となっています。



項目	度数	比率
冠婚葬祭	67	50.0%
保護者や家族の育児疲れ・不安	90	67.2%
保護者や家族の病気	87	64.9%
その他	14	10.4%
無回答	12	9.0%
回答者数	134	

【その他の記述】

- 出張（2 件）
- 四半期に一回くらい休息の時間もとってみたいと思うため
- 一人っ子の人見知り対策で家族以外の人に慣れさせたい

利用希望の保護者の用事の泊数

利用希望の保護者の用事の泊数では、「保護者や家族の育児疲れ・不安」で「1泊～3泊」が64.4%、「保護者や家族の病気」で「1泊～3泊」が63.2%となっています。

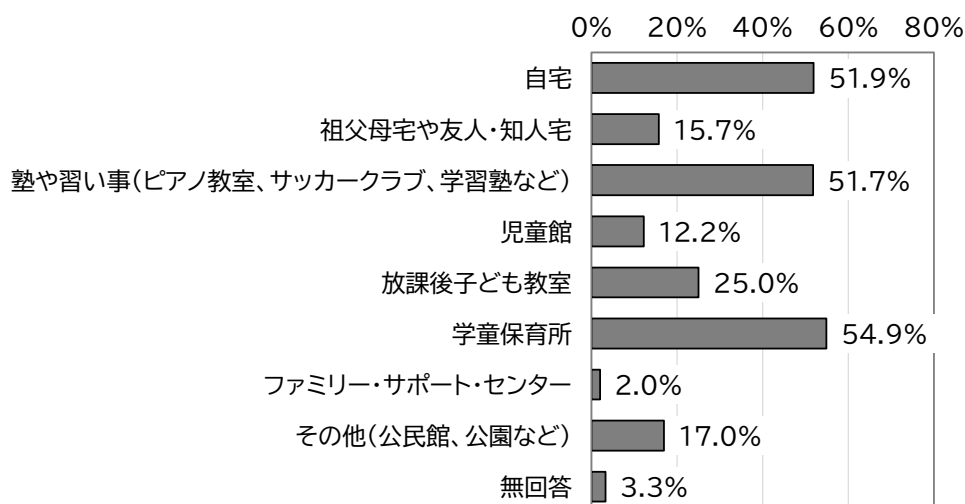
項目	年間 利用日数	上段:度数 下段:比率			
		冠婚葬祭	保護者や 家族の育児 疲れ・不安	保護者や 家族の病気	その他
1泊～3泊	43	58	58	55	8
	32.1%	86.6%	64.4%	63.2%	57.1%
4泊～7泊	36	7	20	21	3
	26.9%	10.4%	22.2%	24.1%	21.4%
8泊～10泊	19	2	3	6	1
	14.2%	3.0%	3.3%	6.9%	7.1%
11泊～20泊	16	0	5	3	0
	11.9%	0.0%	5.6%	3.4%	0.0%
21泊～30泊	4	0	2	1	0
	3.0%	0.0%	2.2%	1.1%	0.0%
31泊以上	3	0	1	1	1
	2.2%	0.0%	1.1%	1.1%	7.1%
無回答	13	0	1	0	1
	9.7%	0.0%	1.1%	0.0%	7.1%
回答者数	134	67	90	87	14
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑩宛名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方の希望について

問 27 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

※それぞれ該当する週あたり日数を□内に数字でご記入ください。※「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）過ごさせたい場所については、「学童保育所」が 54.9%と最も多く、次いで「自宅」が 51.9%、「塾や習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 51.7%となっています。



項目	度数	比率
自宅	544	51.9%
祖父母宅や友人・知人宅	165	15.7%
塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	542	51.7%
児童館	128	12.2%
放課後子ども教室	262	25.0%
学童保育所	575	54.9%
ファミリー・サポート・センター	21	2.0%
その他(公民館、公園など)	178	17.0%
無回答	35	3.3%
回答者数	1,048	

※ 1「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※ 2「学童保育所」・・・保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料(月額 9,000 円)がかかります。

※ 3「ファミリー・サポート・センター」・・・子育ての援助を受けたい方と子育てを援助したい方が会員となり、地域で子育てを支援する相互援助活動です。

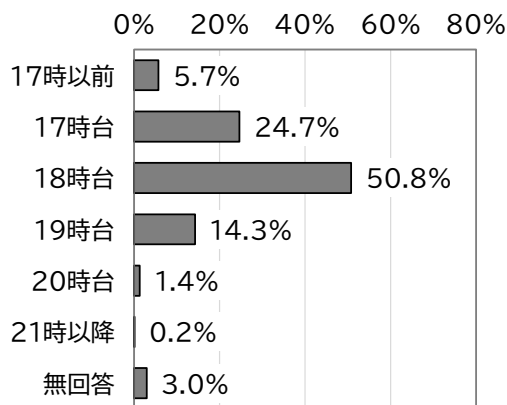
利用日数

利用日数では、「学童保育所」で「5日」が67.7%となっています。

項目	上段:度数 下段:比率							
	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	放課後子ども教室	学童保育所	ファミリー・サポート・センター	その他(公民館、公園など)
1日	63 11.6%	82 49.7%	230 42.4%	51 39.8%	125 47.9%	16 2.8%	9 42.9%	48 27.0%
2日	109 20.0%	46 27.9%	233 43.0%	37 28.9%	54 20.7%	35 6.1%	7 33.3%	62 34.8%
3日	115 21.1%	14 8.5%	63 11.6%	16 12.5%	32 12.3%	68 11.9%	3 14.3%	51 28.7%
4日	53 9.7%	2 1.2%	6 1.1%	4 3.1%	3 1.1%	60 10.5%	0 0.0%	2 1.1%
5日	186 34.2%	17 10.3%	5 0.9%	20 15.6%	45 17.2%	385 67.4%	2 9.5%	11 6.2%
無回答	18 3.3%	4 2.4%	5 0.9%	0 0.0%	2 0.8%	7 1.2%	0 0.0%	4 2.2%
回答者数	544 100.0%	165 100.0%	542 100.0%	128 100.0%	261 100.0%	571 100.0%	21 100.0%	178 100.0%

学童保育所の下校時からの利用終了時刻

学童保育所の下校時からの利用終了時刻では、「18 時台」が 50.8%、「17 時台」が 24.7%となっています。



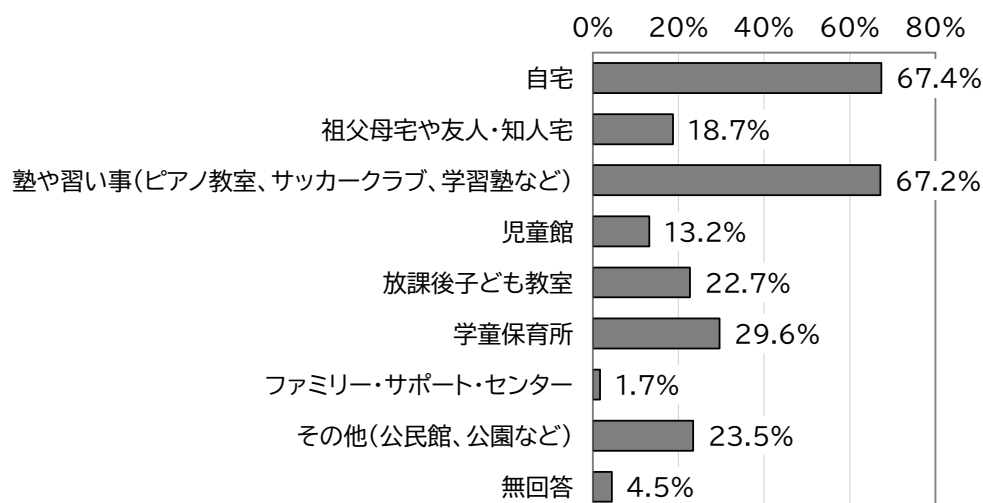
項目	度数	比率
17時以前	33	5.7%
17時台	142	24.7%
18時台	292	50.8%
19時台	82	14.3%
20時台	8	1.4%
21時以降	1	0.2%
無回答	17	3.0%
回答者数	575	100.0%

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

問 28 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

※それぞれ該当する週あたり日数を□内に数字でご記入ください。※「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）過ごさせたい場所については、「自宅」が67.4%と最も多く、次いで「塾や習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が67.2%、「学童保育所」が29.6%となっています。



項目	度数	比率
自宅	706	67.4%
祖父母宅や友人・知人宅	196	18.7%
塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	704	67.2%
児童館	138	13.2%
放課後子ども教室	238	22.7%
学童保育所	310	29.6%
ファミリー・サポート・センター	18	1.7%
その他(公民館、公園など)	246	23.5%
無回答	47	4.5%
回答者数	1,048	

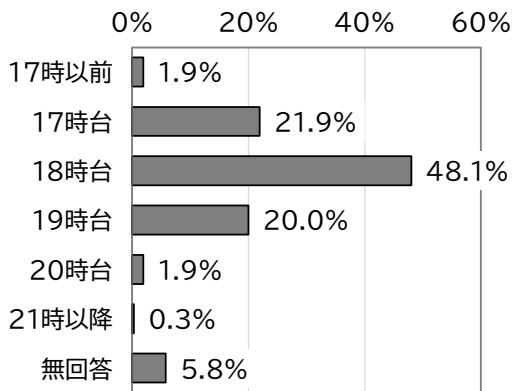
利用日数

利用日数では、「自宅」で「5日」が 34.1%となっています。

項目	上段:度数 下段:比率							
	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	放課後子ども教室	学童保育所	ファミリー・サポート・センター	その他(公民館、公園など)
1日	84	101	195	53	101	20	8	70
	11.9%	51.5%	27.7%	38.4%	42.4%	6.5%	44.4%	28.5%
2日	173	47	314	38	59	37	6	76
	24.5%	24.0%	44.6%	27.5%	24.8%	11.9%	33.3%	30.9%
3日	130	22	149	24	26	51	1	54
	18.4%	11.2%	21.2%	17.4%	10.9%	16.5%	5.6%	22.0%
4日	53	2	19	1	5	21	0	14
	7.5%	1.0%	2.7%	0.7%	2.1%	6.8%	0.0%	5.7%
5日	241	15	19	20	44	175	3	25
	34.1%	7.7%	2.7%	14.5%	18.5%	56.5%	16.7%	10.2%
無回答	25	9	8	2	3	6	0	7
	3.5%	4.6%	1.1%	1.4%	1.3%	1.9%	0.0%	2.8%
回答者数	706	196	704	138	238	310	18	246
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

学童保育所の下校時からの利用終了時刻

学童保育所の下校時からの利用終了時刻では、「18 時台」が 48.1%、「17 時台」が 21.9%、「19 時台」が 20.0%となっています。



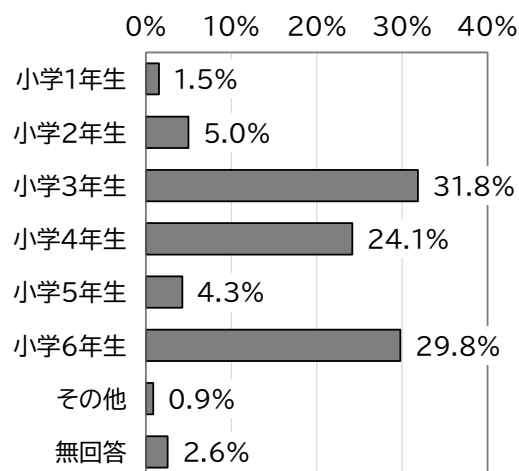
項目	度数	比率
17時以前	6	1.9%
17時台	68	21.9%
18時台	149	48.1%
19時台	62	20.0%
20時台	6	1.9%
21時以降	1	0.3%
無回答	18	5.8%
回答者数	310	100.0%

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

【問 29～問 32】は、問 27 または問 28 で「学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。

問 29 宛名のお子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)、何年生まで学童保育所に通わせたいと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

放課後(平日の小学校終了後)、学童保育所に通わせたいと思う学年では、「小学3年生」が31.8%と最も多く、次いで「小学6年生」が29.8%、「小学4年生」が24.1%となっています。



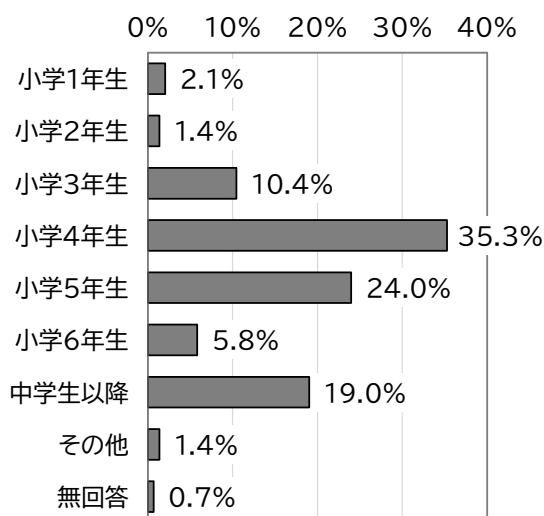
項目	度数	比率
小学1年生	9	1.5%
小学2年生	29	5.0%
小学3年生	186	31.8%
小学4年生	141	24.1%
小学5年生	25	4.3%
小学6年生	174	29.8%
その他	5	0.9%
無回答	15	2.6%
回答者数	584	100.0%

【その他の記述】

- 親としては自宅にいるよりも学童で預かってもらえたほうが安心ですが、高学年になるとその子の意志もあると思うので子どもと相談しながらになると思います
- 子どもが自宅で留守番したいと思える年齢まで通ってほしい(中学年ぐらい)
- 高学年は時々利用したい。週2程度 等

問 30 宛名のお子さんについて、ひとりで留守番をお願いするとしたら、何年生からお願いしようと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

ひとりで留守番をお願いしたい学年では、「小学4年生」が35.3%と最も多く、次いで「小学5年生」が24.0%、「中学生以降」が19.0%となっています。



項目	度数	比率
小学1年生	12	2.1%
小学2年生	8	1.4%
小学3年生	61	10.4%
小学4年生	206	35.3%
小学5年生	140	24.0%
小学6年生	34	5.8%
中学生以降	111	19.0%
その他	8	1.4%
無回答	4	0.7%
回答者数	584	100.0%

【その他の記述】

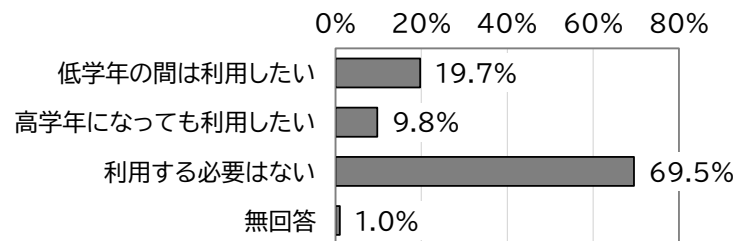
- 障がいがある為留守番は無理（2件）
- きょうだいと一緒になら
- 防犯上なるべくさせたくないが、本人のその時の成長具合による 等

問 31 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。((1)(2)それぞれについて、あてはまる番号1つに○)
 ※事業の利用には一定の利用料がかかります。※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。

(1) 土曜日

土曜日の学童保育所の利用希望については、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が19.7%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が9.8%となっています。

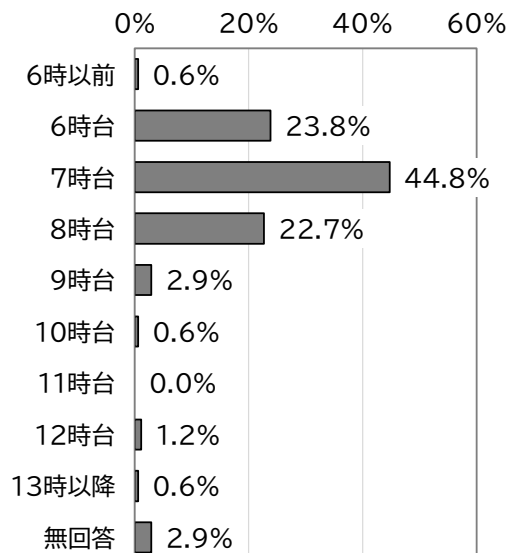
一方、「利用する必要はない」が69.5%となっています。



項目	度数	比率
低学年(1～3年生)の間は利用したい	115	19.7%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	57	9.8%
利用する必要はない	406	69.5%
無回答	6	1.0%
回答者数	584	100.0%

希望する利用開始時刻

希望する利用開始時刻は、「7時台」が44.8%、「6時台」が23.8%、「8時台」が22.7%となっています。

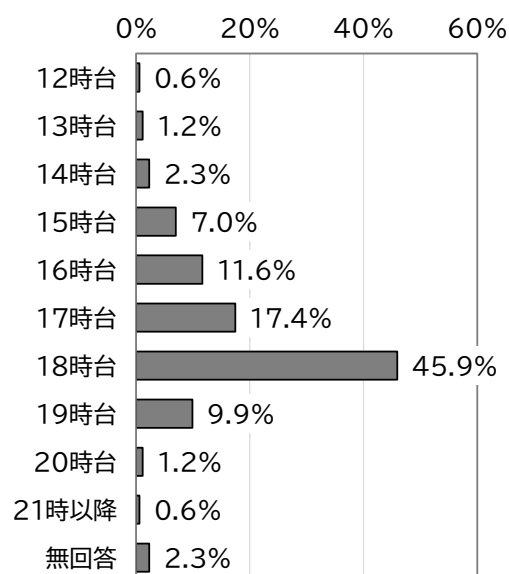


項目	度数	比率
6時以前	1	0.6%
6時台	41	23.8%
7時台	77	44.8%
8時台	39	22.7%
9時台	5	2.9%
10時台	1	0.6%
11時台	0	0.0%
12時台	2	1.2%
13時以降	1	0.6%
無回答	5	2.9%
回答者数	172	100.0%

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

希望する利用終了時刻

希望する利用終了時刻は、「18 時台」が 45.9%、「17 時台」が 17.4%、「16 時台」が 11.6% となっています。

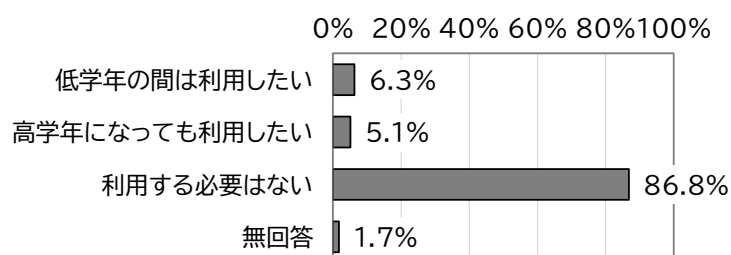


項目	度数	比率
12時台	1	0.6%
13時台	2	1.2%
14時台	4	2.3%
15時台	12	7.0%
16時台	20	11.6%
17時台	30	17.4%
18時台	79	45.9%
19時台	17	9.9%
20時台	2	1.2%
21時以降	1	0.6%
無回答	4	2.3%
回答者数	172	100.0%

(2) 日曜・祝日

土曜日の学童保育所の利用希望については、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 6.3%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 5.1%となっています。

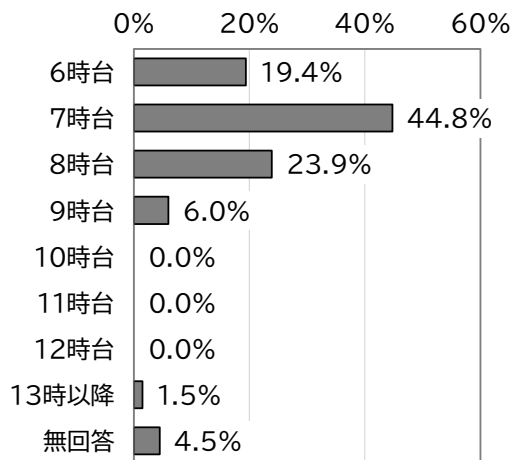
一方、「利用する必要はない」が 86.8%となっています。



項目	度数	比率
低学年(1～3年生)の間は利用したい	37	6.3%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	30	5.1%
利用する必要はない	507	86.8%
無回答	10	1.7%
回答者数	584	100.0%

希望する利用開始時刻

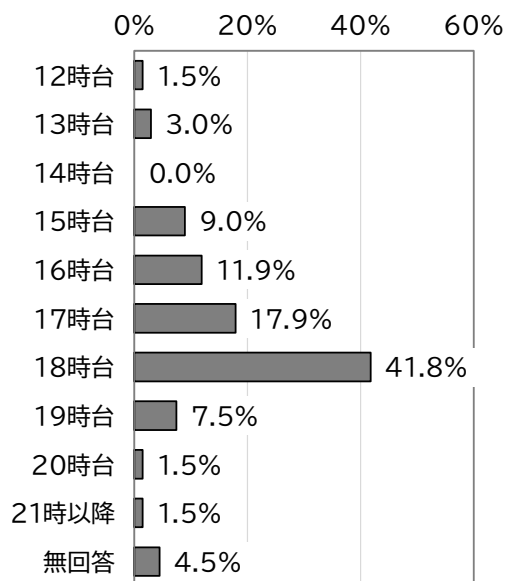
希望する利用開始時刻は、「7 時台」が 44.8%、「8 時台」が 23.9%、「9 時台」が 19.4%となっています。



項目	度数	比率
6時台	13	19.4%
7時台	30	44.8%
8時台	16	23.9%
9時台	4	6.0%
10時台	0	0.0%
11時台	0	0.0%
12時台	0	0.0%
13時以降	1	1.5%
無回答	3	4.5%
回答者数	67	100.0%

希望する利用終了時刻

希望する利用終了時刻は、「18 時台」が 41.8%、「17 時台」が 17.9%、「16 時台」が 11.9%となっています。



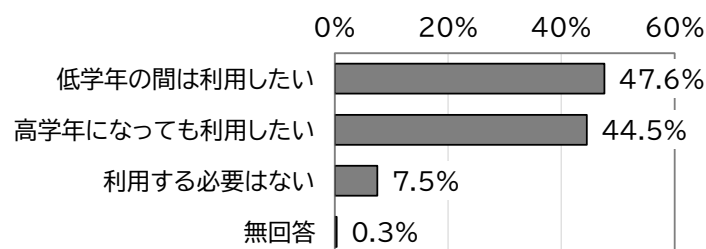
項目	度数	比率
12時台	1	1.5%
13時台	2	3.0%
14時台	0	0.0%
15時台	6	9.0%
16時台	8	11.9%
17時台	12	17.9%
18時台	28	41.8%
19時台	5	7.5%
20時台	1	1.5%
21時以降	1	1.5%
無回答	3	4.5%
回答者数	67	100.0%

問 32 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育所の利用希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

※事業の利用には一定の利用料[月額 9,000 円]がかかります。※利用したい時間帯を□内に数字でご記入ください。

夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育所の利用希望については、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が47.6%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が44.5%となっています。

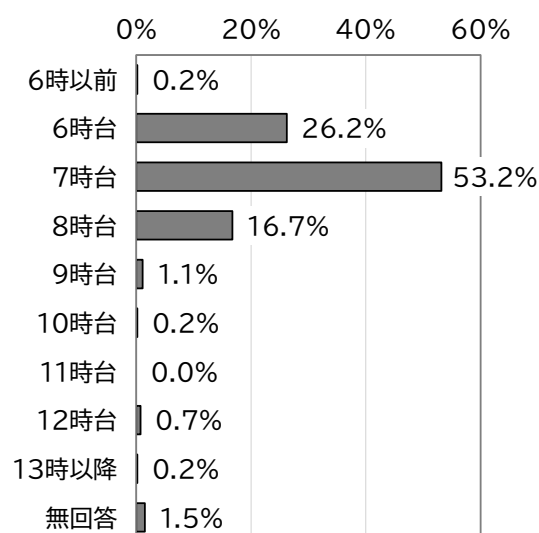
一方、「利用する必要はない」が7.5%となっています。



項目	度数	比率
低学年(1～3年生)の間は利用したい	278	47.6%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	260	44.5%
利用する必要はない	44	7.5%
無回答	2	0.3%
回答者数	584	100.0%

希望する利用開始時刻

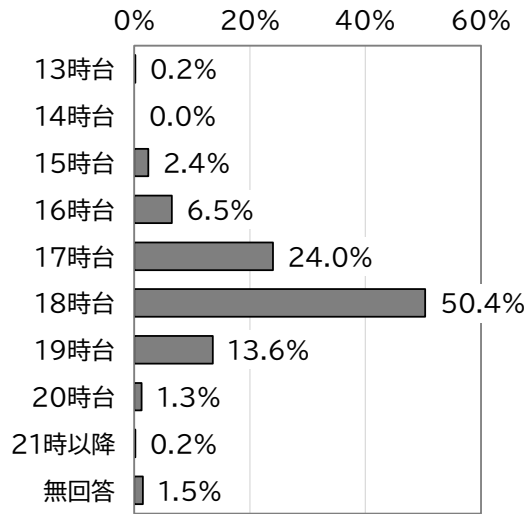
希望する利用開始時刻は、「7時台」が53.2%、「6時台」が26.2%、「8時台」が16.7%となっています。



項目	度数	比率
6時以前	1	0.2%
6時台	141	26.2%
7時台	286	53.2%
8時台	90	16.7%
9時台	6	1.1%
10時台	1	0.2%
11時台	0	0.0%
12時台	4	0.7%
13時以降	1	0.2%
無回答	8	1.5%
回答者数	538	100.0%

希望する利用終了時刻

希望する利用終了時刻は、「18 時台」が 50.4%、「17 時台」が 24.0%となっています。



項目	度数	比率
13時台	1	0.2%
14時台	0	0.0%
15時台	13	2.4%
16時台	35	6.5%
17時台	129	24.0%
18時台	271	50.4%
19時台	73	13.6%
20時台	7	1.3%
21時以降	1	0.2%
無回答	8	1.5%
回答者数	538	100.0%

⑪育児休業や短時間勤務制度など、職場の両立支援制度について

問 33 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

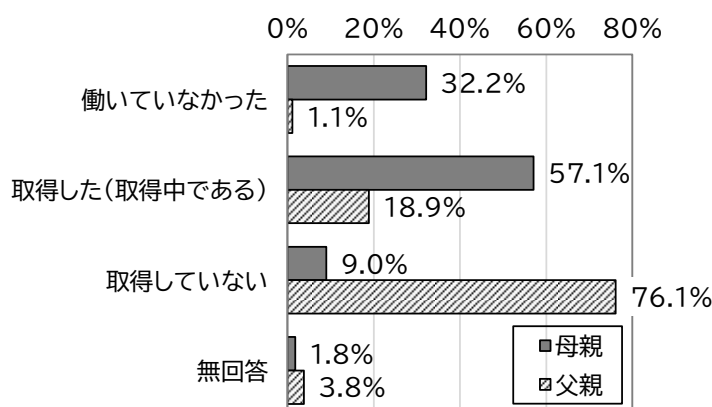
※取得していない方はその理由をご記入ください。

母親 (いずれか 1 つに○)

育児休業の取得については、「働いていなかった」が 32.2%、「取得した（取得中である）」が 57.1%、「取得していない」が 9.0%となっています。

父親 (いずれか 1 つに○)

育児休業の取得については、「働いていなかった」が 1.1%、「取得した（取得中である）」が 18.9%、「取得していない」が 76.1%となっています。

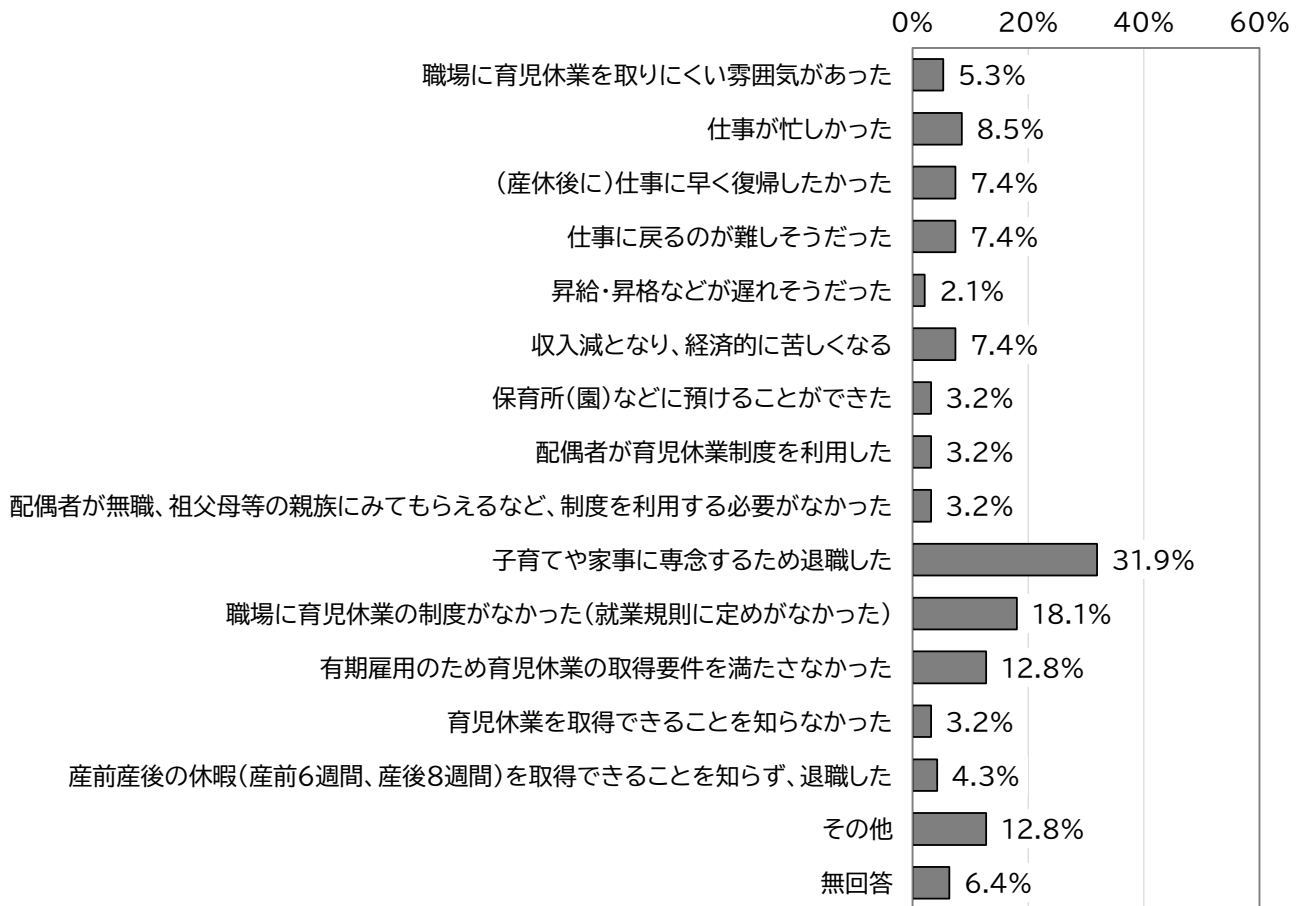


項目	母親		父親	
	度数	比率	度数	比率
働いていなかった	337	32.2%	12	1.1%
取得した(取得中である)	598	57.1%	198	18.9%
取得していない	94	9.0%	798	76.1%
無回答	19	1.8%	40	3.8%
合計	1,048	100.0%	1,048	100.0%

取得していない理由

母親（いくつでも）

育児休業を取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」が 31.9%と最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が 18.1%、「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」が 12.8%となっています。

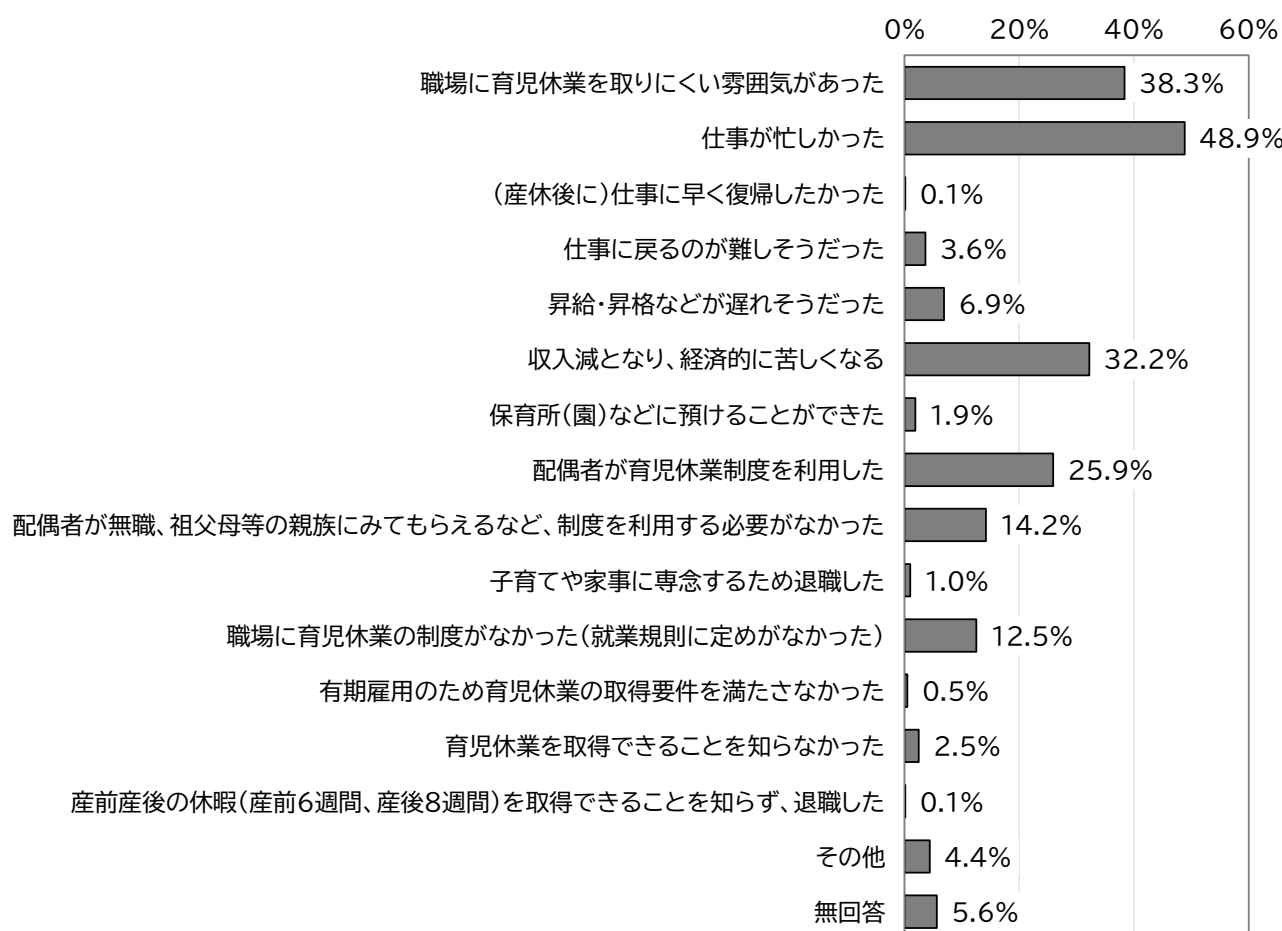


項目	度数	比率
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	5	5.3%
仕事が忙しかった	8	8.5%
(産休後に)仕事に早く復帰したかった	7	7.4%
仕事に戻るのが難しそうだった	7	7.4%
昇給・昇格などが遅れそうだった	2	2.1%
収入減となり、経済的に苦しくなる	7	7.4%
保育所(園)などに預けることができた	3	3.2%
配偶者が育児休業制度を利用した	3	3.2%
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	3	3.2%
子育てや家事に専念するため退職した	30	31.9%
職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	17	18.1%
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12	12.8%
育児休業を取得できることを知らなかった	3	3.2%
産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	4	4.3%
その他	12	12.8%
無回答	6	6.4%
回答者数	94	

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

父親（いくつでも）

育児休業を取得していない理由については、「仕事が忙しかった」が 48.9%と最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 38.3%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 32.2%となっています。



項目	度数	比率
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	306	38.3%
仕事が忙しかった	390	48.9%
(産休後に)仕事に早く復帰したかった	1	0.1%
仕事に戻るのが難しそうだった	29	3.6%
昇給・昇格などが遅れそうだった	55	6.9%
収入減となり、経済的に苦しくなる	257	32.2%
保育所(園)などに預けることができた	15	1.9%
配偶者が育児休業制度を利用した	207	25.9%
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	113	14.2%
子育てや家事に専念するため退職した	8	1.0%
職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	100	12.5%
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	4	0.5%
育児休業を取得できることを知らなかった	20	2.5%
産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	1	0.1%
その他	35	4.4%
無回答	45	5.6%
回答者数	798	

取得していない理由

母親（その他の記述）

- 個人事業主、自営業（3 件）
- 妊娠と共に退職した（3 件）
- 知らなかった
- その時の働き方ではとれなかった 等

父親（その他の記述）

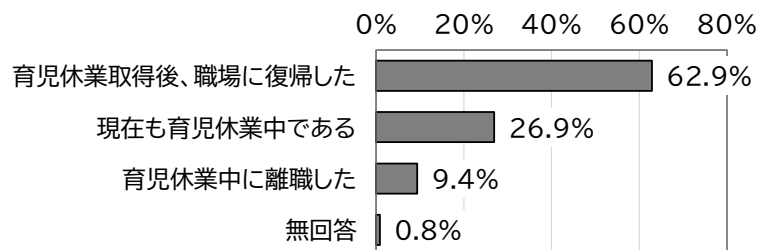
- 自営業、個人事業主のため（16 件）
- 在宅勤務だったため（10 件）
- 有給を数日取得した（8 件） 等

問 33 で「取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

問 33-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（あてはまる番号1つに○）

（1）母親

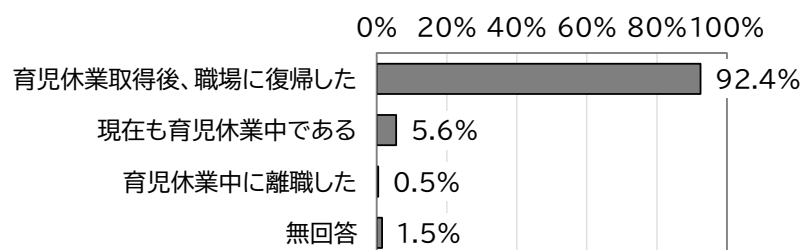
育児休業取得後、職場への復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 62.9%、「現在も育児休業中である」が 26.9%、「育児休業中に離職した」が 9.4%となっています。



項目	度数	比率
育児休業取得後、職場に復帰した	376	62.9%
現在も育児休業中である	161	26.9%
育児休業中に離職した	56	9.4%
無回答	5	0.8%
回答者数	598	100.0%

（2）父親

育児休業取得後、職場への復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 92.4%、「現在も育児休業中である」が 5.6%、「育児休業中に離職した」が 0.5%となっています。



Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

項目	度数	比率
育児休業取得後、職場に復帰した	183	92.4%
現在も育児休業中である	11	5.6%
育児休業中に離職した	1	0.5%
無回答	3	1.5%
回答者数	198	100.0%

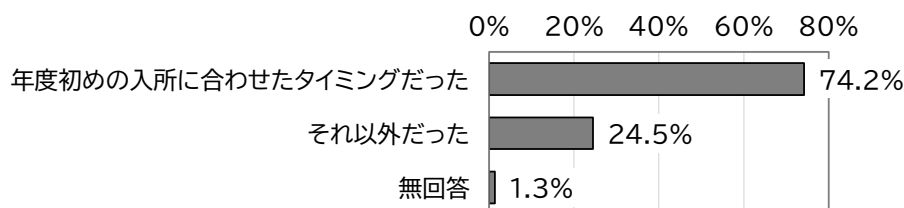
【問 33-2～問 33-7】は、問 33-1 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 33-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(どちらか1つに○)

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育施設に入所した場合なども「年度初めの保育所入所に合わせたタイミングだった」にあてはまります。※年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「年度初めの保育所入所に合わせたタイミングだった」と回答してください。

(1) 母親

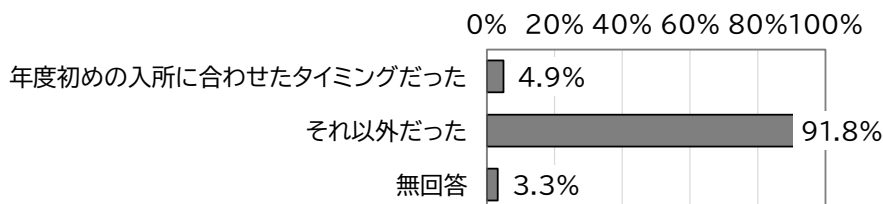
育児休業から職場に復帰時期では、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 74.2%、「それ以外だった」が 24.5%となっています。



項目	度数	比率
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	279	74.2%
それ以外だった	92	24.5%
無回答	5	1.3%
回答者数	376	100.0%

(2) 父親

育児休業から職場に復帰時期では、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 4.9%、「それ以外だった」が 91.8%となっています。



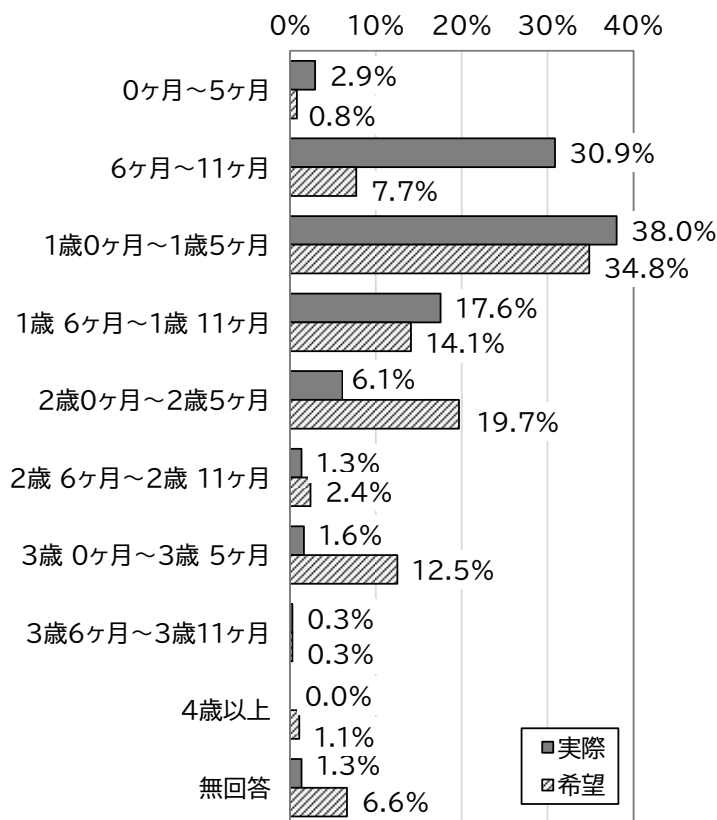
項目	度数	比率
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	9	4.9%
それ以外だった	168	91.8%
無回答	6	3.3%
回答者数	183	100.0%

問 33-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。
※口内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の育児休業からの職場復帰の時期については、「1歳0ヶ月～1歳5ヶ月」が38.0%と最も多く、次いで「6ヶ月～11ヶ月」が30.9%、「1歳6ヶ月～1歳11ヶ月」が17.6%となっています。

希望の育児休業からの職場復帰の時期については、「1歳0ヶ月～1歳5ヶ月」が34.8%と最も多く、次いで「2歳0ヶ月～2歳5ヶ月」が19.7%、「1歳6ヶ月～1歳11ヶ月」が14.1%となっています。



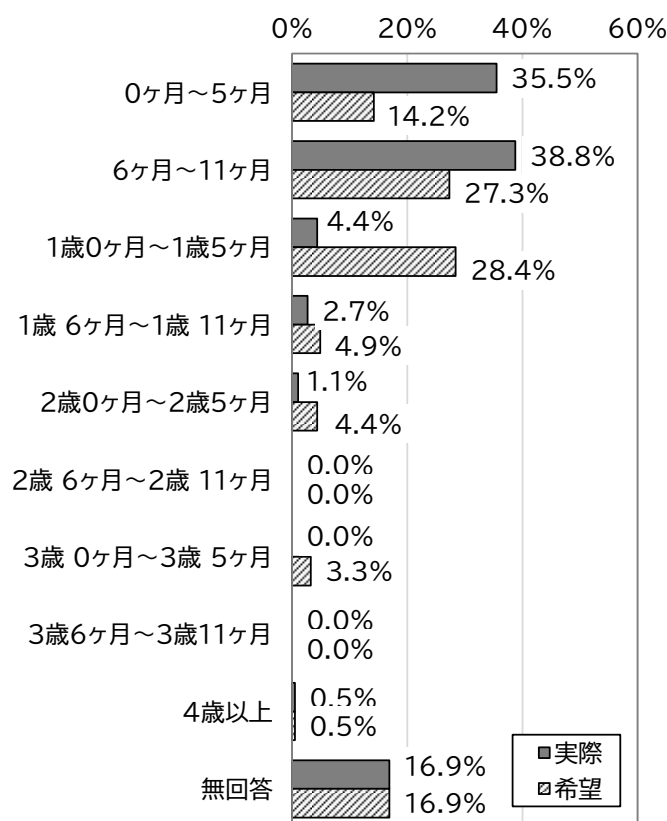
項目	実際		希望	
	度数	比率	度数	比率
0ヶ月～5ヶ月	11	2.9%	3	0.8%
6ヶ月～11ヶ月	116	30.9%	29	7.7%
1歳0ヶ月～1歳5ヶ月	143	38.0%	131	34.8%
1歳6ヶ月～1歳11ヶ月	66	17.6%	53	14.1%
2歳0ヶ月～2歳5ヶ月	23	6.1%	74	19.7%
2歳6ヶ月～2歳11ヶ月	5	1.3%	9	2.4%
3歳0ヶ月～3歳5ヶ月	6	1.6%	47	12.5%
3歳6ヶ月～3歳11ヶ月	1	0.3%	1	0.3%
4歳以上	0	0.0%	4	1.1%
無回答	5	1.3%	25	6.6%
回答者数	376	100.0%	376	100.0%

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

(2) 父親

実際の育児休業からの職場復帰の時期については、「6ヶ月～11ヶ月」が38.8%と最も多く、次いで「0ヶ月～5ヶ月」が35.5%となっています。

希望の育児休業からの職場復帰の時期については、「1歳0ヶ月～1歳5ヶ月」が28.4%と最も多く、次いで「6ヶ月～11ヶ月」が27.3%、「0ヶ月～5ヶ月」が14.2%となっています。

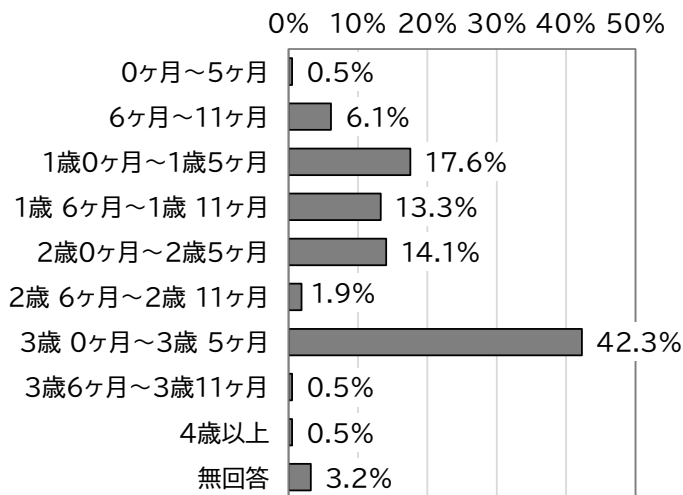


項目	実際		希望	
	度数	比率	度数	比率
0ヶ月～5ヶ月	65	35.5%	26	14.2%
6ヶ月～11ヶ月	71	38.8%	50	27.3%
1歳0ヶ月～1歳5ヶ月	8	4.4%	52	28.4%
1歳6ヶ月～1歳11ヶ月	5	2.7%	9	4.9%
2歳0ヶ月～2歳5ヶ月	2	1.1%	8	4.4%
2歳6ヶ月～2歳11ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
3歳0ヶ月～3歳5ヶ月	0	0.0%	6	3.3%
3歳6ヶ月～3歳11ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
4歳以上	1	0.5%	1	0.5%
無回答	31	16.9%	31	16.9%
回答者数	183	100.0%	183	100.0%

問 33-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。
※□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

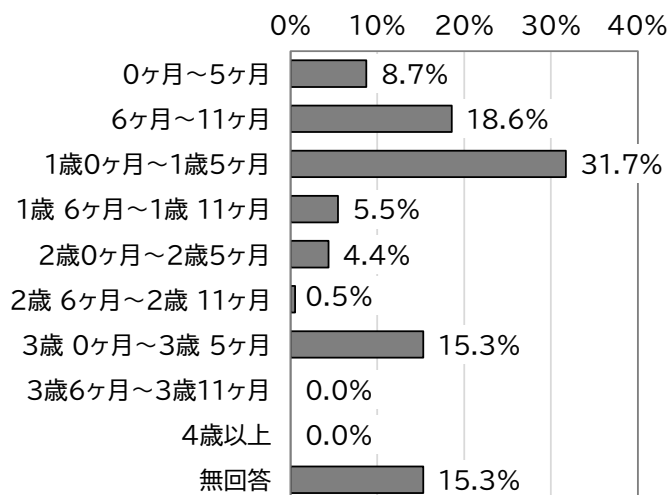
育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」するお子さんの年齢は、「3歳0ヶ月～3歳5ヶ月」が42.3%と最も多く、次いで「1歳0ヶ月～1歳5ヶ月」が17.6%、「2歳0ヶ月～2歳5ヶ月」が14.1%となっています。



項目	度数	比率
0ヶ月～5ヶ月	2	0.5%
6ヶ月～11ヶ月	23	6.1%
1歳0ヶ月～1歳5ヶ月	66	17.6%
1歳6ヶ月～1歳11ヶ月	50	13.3%
2歳0ヶ月～2歳5ヶ月	53	14.1%
2歳6ヶ月～2歳11ヶ月	7	1.9%
3歳0ヶ月～3歳5ヶ月	159	42.3%
3歳6ヶ月～3歳11ヶ月	2	0.5%
4歳以上	2	0.5%
無回答	12	3.2%
回答者数	376	100.0%

(2) 父親

育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」するお子さんの年齢は、「1歳0ヶ月～1歳5ヶ月」が31.7%と最も多く、次いで「6ヶ月～11ヶ月」が18.6%、「3歳0ヶ月～3歳5ヶ月」が15.3%となっています。



項目	度数	比率
0ヶ月～5ヶ月	16	8.7%
6ヶ月～11ヶ月	34	18.6%
1歳0ヶ月～1歳5ヶ月	58	31.7%
1歳6ヶ月～1歳11ヶ月	10	5.5%
2歳0ヶ月～2歳5ヶ月	8	4.4%
2歳6ヶ月～2歳11ヶ月	1	0.5%
3歳0ヶ月～3歳5ヶ月	28	15.3%
3歳6ヶ月～3歳11ヶ月	0	0.0%
4歳以上	0	0.0%
無回答	28	15.3%
回答者数	183	100.0%

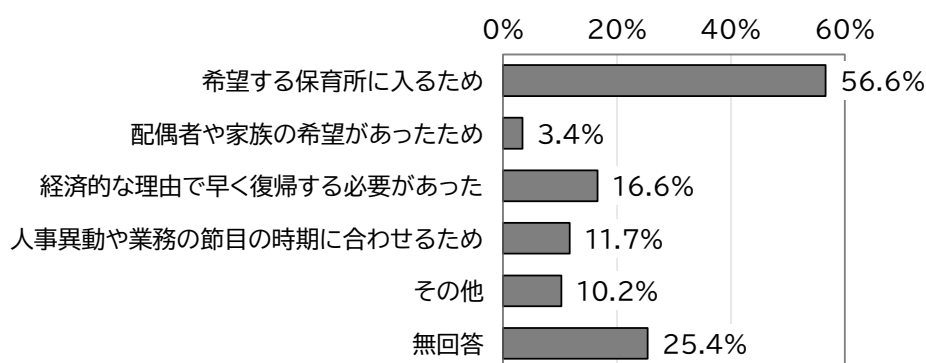
問 33-3 で実際の復帰と希望が異なる方に、うかがいます。

問 33-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

①「希望」より早く復帰した方（あてはまる番号すべてに○）

（１）母親

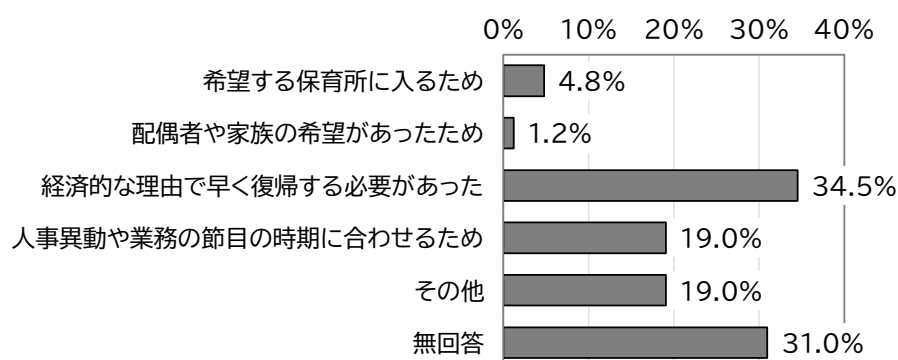
「希望」より早く復帰した理由については、「希望する保育所に入るため」が 56.6%と最も多く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 16.6%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 11.7%となっています。



項目	度数	比率
希望する保育所に入るため	116	56.6%
配偶者や家族の希望があったため	7	3.4%
経済的な理由で早く復帰する必要があった	34	16.6%
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	24	11.7%
その他	21	10.2%
無回答	52	25.4%
回答者数	205	

（２）父親

「希望」より早く復帰した理由については、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 34.5%と最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 19.0%となっています。



項目	度数	比率
希望する保育所に入るため	4	4.8%
配偶者や家族の希望があったため	1	1.2%
経済的な理由で早く復帰する必要があった	29	34.5%
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	16	19.0%
その他	16	19.0%
無回答	26	31.0%
回答者数	84	

②「希望」より遅く復帰した方（あてはまる番号すべてに○）

（１）母親

「希望」より遅く復帰した理由については、「希望する保育所に入れなかったため」が 27 件中 15 件となっています。

項目	度数	比率
希望する保育所に入れなかったため	15	55.6%
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	1	3.7%
配偶者や家族の希望があったため	0	0.0%
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	1	3.7%
子どもをみてくれる人がいなかったため	2	7.4%
その他	4	14.8%
無回答	9	33.3%
回答者数	27	

（２）父親

「希望」より遅く復帰した理由については、「希望する保育所に入れなかったため」「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」がともに 3 件中 1 件となっています。

項目	度数	比率
希望する保育所に入れなかったため	1	33.3%
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	0	0.0%
配偶者や家族の希望があったため	0	0.0%
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	1	33.3%
子どもをみてくれる人がいなかったため	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	1	33.3%
回答者数	3	

①「希望」より早く復帰した方【その他の記述】

（１）母親

- 職場の人員不足（7 件）
- 職場が 1 歳まで（6 件）
- 仕事したい、したかった（4 件） 等

（２）父親

- 育休を長く取れない（6 件）
- 育休期間が短かったため（3 件）
- 育児休業がまだなかったため（3 件） 等

②「希望」より遅く復帰した方【その他の記述】

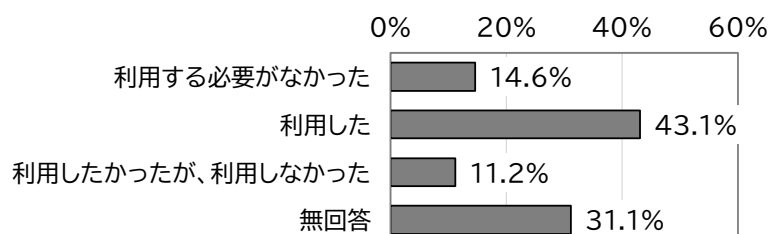
（１）母親

- コロナの影響（2 件）
- 慣らし保育が終わってから復帰したため
- 市内の保育園に空きがなかった。

問 33-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

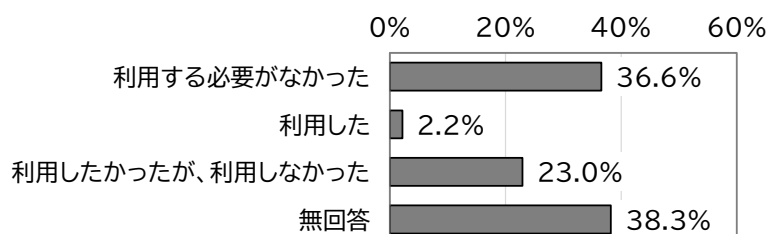
育児休業からの職場復帰時に短時間勤務制度の利用については、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が 14.6%、「利用した」が 43.1%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が 11.2%となっています。



項目	度数	比率
利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	55	14.6%
利用した	162	43.1%
利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)	42	11.2%
無回答	117	31.1%
回答者数	376	100.0%

(2) 父親

育児休業からの職場復帰時に短時間勤務制度の利用については、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が 36.6%、「利用した」が 2.2%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が 23.0%となっています。



項目	度数	比率
利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	67	36.6%
利用した	4	2.2%
利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)	42	23.0%
無回答	70	38.3%
回答者数	183	100.0%

問 33-6 で「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した方にうかがいます。

問 33-7 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

(1) 母親

短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由については、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 42 件中 25 件、「仕事が忙しかった」「短時間勤務にすると給与が減額される」がともに 18 件となっています。

項目	度数	比率
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	25	59.5%
仕事が忙しかった	18	42.9%
短時間勤務にすると給与が減額される	18	42.9%
短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	14	33.3%
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0	0.0%
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	1	2.4%
子育てや家事に専念するため退職した	0	0.0%
職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	3	7.1%
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	0	0.0%
その他	4	9.5%
無回答	4	9.5%
回答者数	42	

(2) 父親

短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由については、「仕事が忙しかった」が 42 件中 25 件、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」「短時間勤務にすると給与が減額される」がともに 19 件となっています。

項目	度数	比率
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	19	45.2%
仕事が忙しかった	25	59.5%
短時間勤務にすると給与が減額される	19	45.2%
短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	4	9.5%
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5	11.9%
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	8	19.0%
子育てや家事に専念するため退職した	0	0.0%
職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	9	21.4%
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	1	2.4%
無回答	1	2.4%
回答者数	42	

【その他の記述】

(1) 母親

- 保育園に優先的に入れなかったから
- 下の子の育休手当が減額するから
- 自営業の為、休暇は収入減を意味する 等

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

(2) 父親

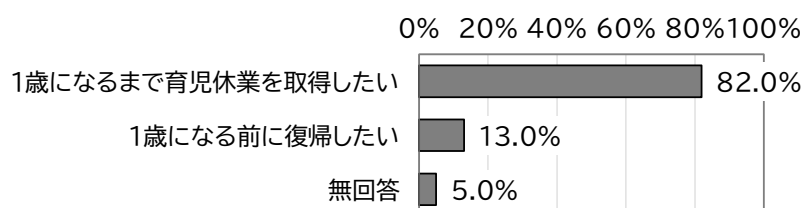
- インフラ事業のため

問 33-1 で「現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 33-8 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

お子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかでは、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が82.0%、「1歳になる前に復帰したい」が13.0%となっています。



項目	度数	比率
1歳になるまで育児休業を取得したい	132	82.0%
1歳になる前に復帰したい	21	13.0%
無回答	8	5.0%
回答者数	161	100.0%

(2) 父親

お子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかでは、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が11件中3件、「1歳になる前に復帰したい」が8件となっています。

項目	度数	比率
1歳になるまで育児休業を取得したい	3	27.3%
1歳になる前に復帰したい	8	72.7%
無回答	0	0.0%
回答者数	11	100.0%

⑫子どもの権利について

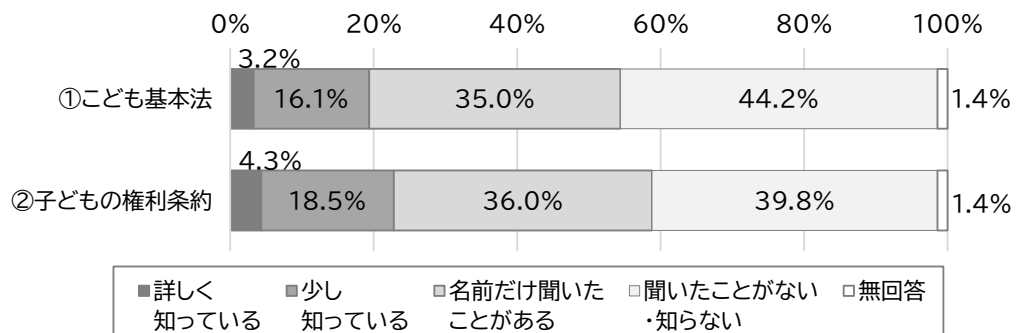
問 34 あなたは「こども基本法」と「子どもの権利条約」を知っていますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

「こども基本法」の認知の「詳しく知っている」「少し知っている」「名前だけ聞いたことがある」を合わせた『知っている』(以下同様)は、54.3%となっています。

一方、「聞いたことがない・知らない」は、44.2%となっています。

「子どもの権利条約」の認知の『知っている』は、58.8%となっています。

一方、「聞いたことがない・知らない」は、39.8%となっています。



項目	上段:度数 下段:比率					合計
	知 詳 つし てく いる	知 少 つし て いる	こ 名 と前 がだ あ け る 聞 いた	・ 聞 知 いた ら な こ と が ない	無 回 答	
①こども基本法	34	169	367	463	15	1,048
	3.2%	16.1%	35.0%	44.2%	1.4%	100.0%
②子どもの権利条約	45	194	377	417	15	1,048
	4.3%	18.5%	36.0%	39.8%	1.4%	100.0%

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

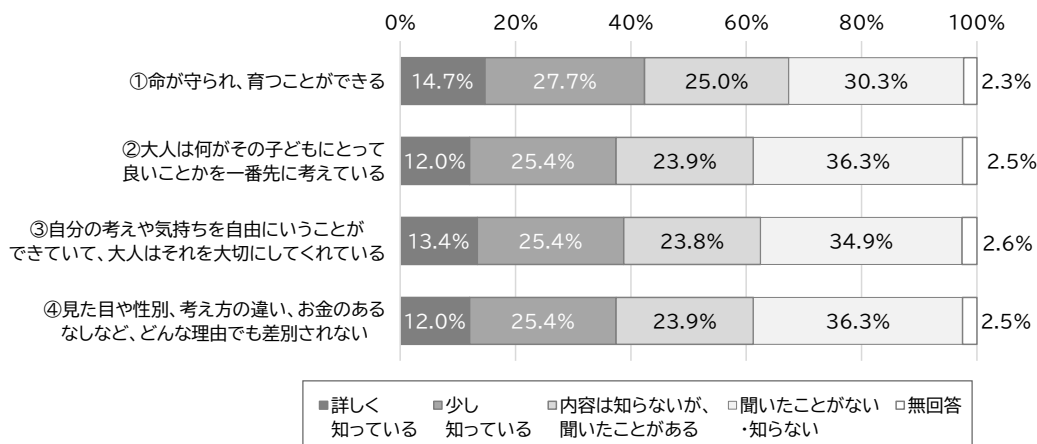
問 35 あなたは、以下の①～④の子どもの権利を知っていますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

「①命が守られ、育つことができる」の認知の「詳しく知っている」「少し知っている」「内容は知らないが、聞いたことがある」を合わせた『知っている』(以下同様)は、67.4%となっています。一方、「聞いたことがない・知らない」は、30.3%となっています。

「②大人は何がその子どもにとって良いことかを一番先に考えている」の認知の『知っている』は、61.3%となっています。一方、「聞いたことがない・知らない」は、36.3%となっています。

「③自分の考えや気持ちを自由にいうことができ、大人はそれを大切にしてくれている」の認知の『知っている』は、62.6%となっています。一方、「聞いたことがない・知らない」は、34.9%となっています。

「④見た目や性別、考え方の違い、お金のあるなしなど、どんな理由でも差別されない」の認知の『知っている』は、61.3%となっています。一方、「聞いたことがない・知らない」は、36.3%となっています。

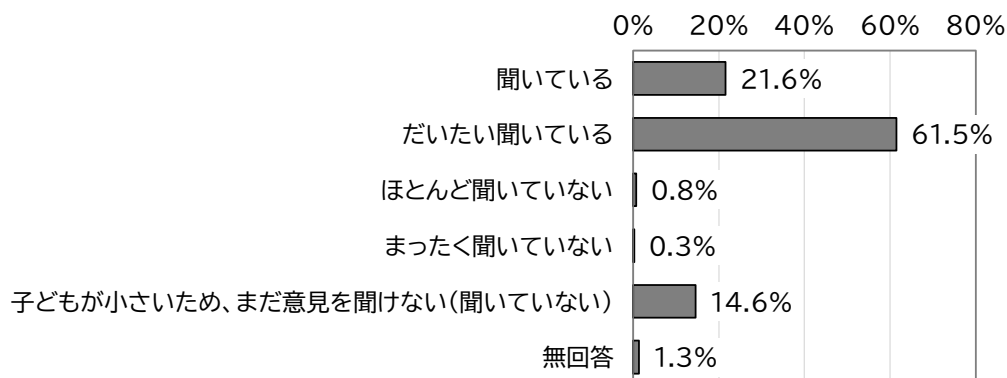


項目	上段:度数 下段:比率					合計
	知 詳 っし てく いる	知 少 っし て いる	聞 内 い 容 た は こ 知 と ら が な あ い る が、	・ 聞 知 い ら た な こ が な い	無 回 答	
①命が守られ、育つことができる	154 14.7%	290 27.7%	262 25.0%	318 30.3%	24 2.3%	1,048 100.0%
②大人は何がその子どもにとって 良いことかを一番先に考えている	126 12.0%	266 25.4%	250 23.9%	380 36.3%	26 2.5%	1,048 100.0%
③自分の考えや気持ちを自由にいうことが できていて、大人はそれを大切にしてくれている	140 13.4%	266 25.4%	249 23.8%	366 34.9%	27 2.6%	1,048 100.0%
④見た目や性別、考え方の違い、お金の有 なしなど、どんな理由でも差別されない	154 12.0%	270 25.4%	256 23.9%	342 36.3%	26 2.5%	1,048 100.0%

問 36 あなたは、お子さんに関わるとき、お子さんの意見を聞いていると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

お子さんの意見を聞いていると思うかでは、「聞いている」「だいたい聞いている」を合わせた『聞いている』が83.1%となっています。

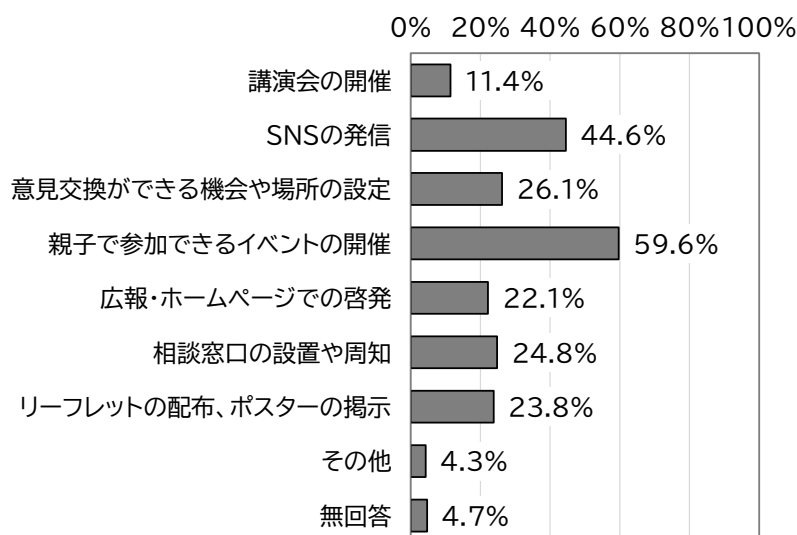
一方、「ほとんど聞いていない」「まったく聞いていない」を合わせた『聞いていない』が 1.1%となっています。また、「子どもが小さいため、まだ意見を聞けない（聞いていない）」が14.6%となっています。



項目	度数	比率
聞いている	226	21.6%
だいたい聞いている	644	61.5%
ほとんど聞いていない	8	0.8%
まったく聞いていない	3	0.3%
子どもが小さいため、まだ意見を聞けない(聞いていない)	153	14.6%
無回答	14	1.3%
合計	1,048	100.0%

問 37 大人が子どもの権利を理解し、尊重するためには、どのような取組みがあると思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

大人が子どもの権利を理解し、尊重するために必要な取組みについては、「親子で参加できるイベントの開催」が59.6%と最も多く、次いで「SNSの発信」が44.6%、「意見交換ができる機会や場所の設定」が26.1%となっています。



項目	度数	比率
講演会の開催	119	11.4%
SNSの発信	467	44.6%
意見交換ができる機会や場所の設定	274	26.1%
親子で参加できるイベントの開催	625	59.6%
広報・ホームページでの啓発	232	22.1%
相談窓口の設置や周知	260	24.8%
リーフレットの配布、ポスターの掲示	249	23.8%
その他	45	4.3%
無回答	49	4.7%
回答者数	1,048	

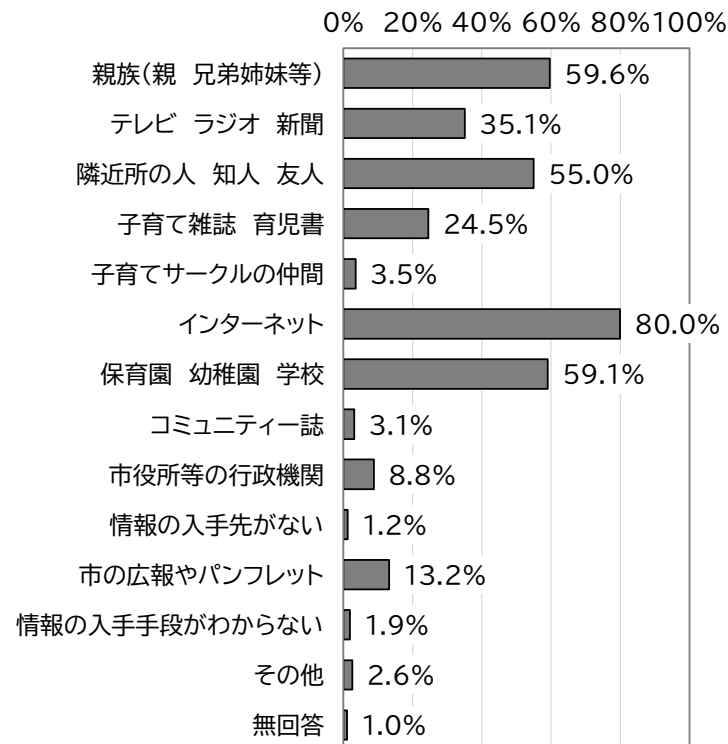
【その他の記述】

- 親がリフレッシュできる環境（7 件）
- 保育園・幼稚園・学校より発信（6 件）
- 親子の時間（子どもと向き合う）（5 件） 等

⑬すべての方に子育て全般のことについて

問 38 子育てに関する情報を主にどこ(だれ)から入手していますか。(あてはまる番号すべてに○)

子育てに関する情報の入手先については、「インターネット」が80.0%と最も多く、次いで「親族（親兄弟姉妹等）」が59.6%、「隣近所の人 知人 友人」が55.0%となっています。



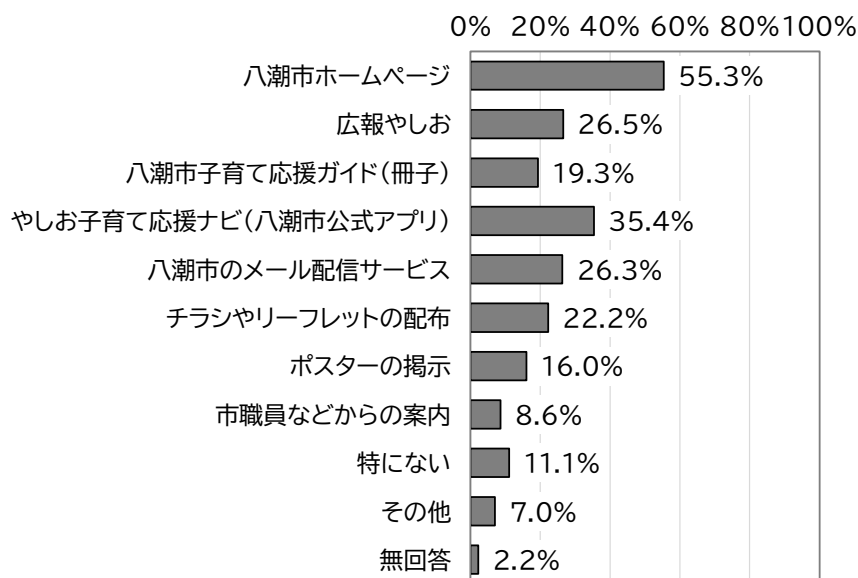
項目	度数	比率
親族(親 兄弟姉妹等)	625	59.6%
テレビ ラジオ 新聞	368	35.1%
隣近所の人 知人 友人	576	55.0%
子育て雑誌 育児書	257	24.5%
子育てサークルの仲間	37	3.5%
インターネット	838	80.0%
保育園 幼稚園 学校	619	59.1%
コミュニティー誌	33	3.1%
市役所等の行政機関	92	8.8%
情報の入手先がない	13	1.2%
市の広報やパンフレット	138	13.2%
情報の入手手段がわからない	20	1.9%
その他	27	2.6%
無回答	11	1.0%
回答者数	1,048	

【その他の記述】

- SNS 等で取得（14 件）
- 職場（5 件）
- かかりつけ医・助産院（4 件） 等

問 39 八潮市の子育て情報の発信方法について、希望するものは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

八潮市の子育て情報の発信方法について、希望することについては、「八潮市ホームページ」が55.3%と最も多く、次いで「やしお子育て応援ナビ（八潮市公式アプリ）」が35.4%、「広報やしお」が26.5%、「八潮市のメール配信サービス」が26.3%となっています。



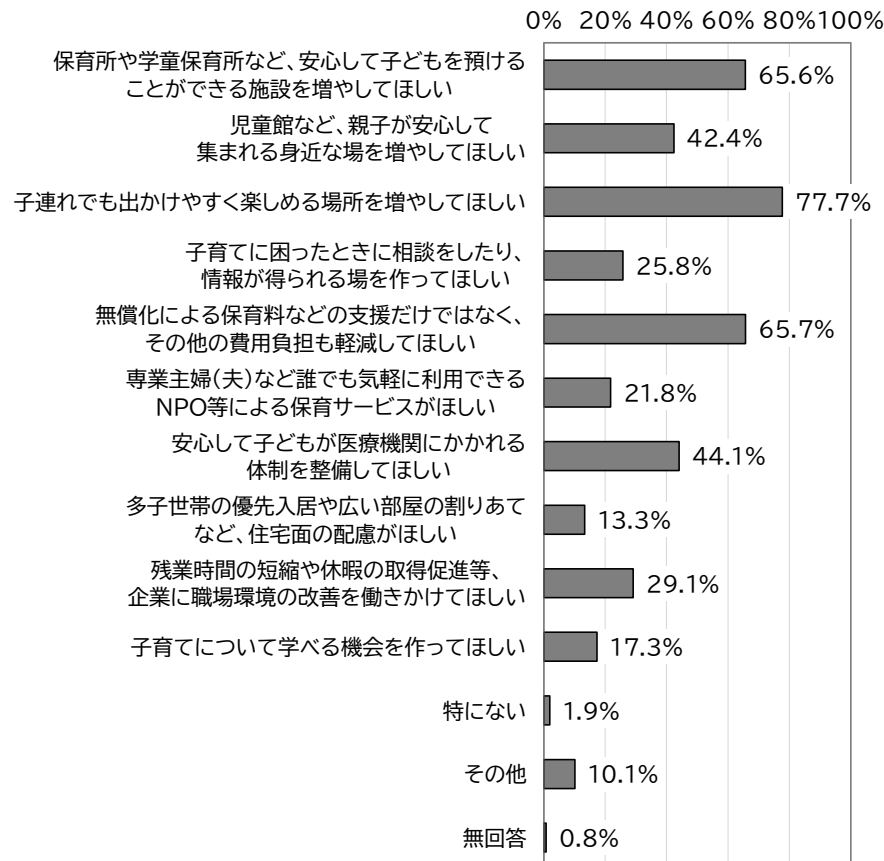
項目	度数	比率
八潮市ホームページ	580	55.3%
広報やしお	278	26.5%
八潮市子育て応援ガイド(冊子)	202	19.3%
やしお子育て応援ナビ(八潮市公式アプリ)	371	35.4%
八潮市のメール配信サービス	276	26.3%
チラシやリーフレットの配布	233	22.2%
ポスターの掲示	168	16.0%
市職員などからの案内	90	8.6%
特にない	116	11.1%
その他	73	7.0%
無回答	23	2.2%
回答者数	1,048	

【その他の記述】

- SNS 等で発信（60 件）
- 子育てひろばより発信（4 件）
- 保育園・幼稚園より発信（2 件） 等

問 40 市に対してどのような子育て支援の充実を図ってほしいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

市に対して図ってほしい子育て支援の充実については、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 77.7%と最も多く、次いで「無償化による保育料などの支援だけではなく、その他の費用負担も軽減してほしい」が 65.7%、「保育所や学童保育所など、安心して子どもを預けることができる施設を増やしてほしい」が 65.6%となっています。



項目	度数	比率
保育所や学童保育所など、安心して子どもを預けることができる施設を増やしてほしい	688	65.6%
児童館など、親子が安心して集まれる身近な場を増やしてほしい	444	42.4%
子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい	814	77.7%
子育てに困ったときに相談をしたり、情報が得られる場を作してほしい	270	25.8%
無償化による保育料などの支援だけではなく、その他の費用負担も軽減してほしい	689	65.7%
専業主婦(夫)など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスがほしい	228	21.8%
安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい	462	44.1%
多子世帯の優先入居や広い部屋の割りあてなど、住宅面の配慮がほしい	139	13.3%
残業時間の短縮や休暇の取得促進等、企業に職場環境の改善を働きかけてほしい	305	29.1%
子育てについて学べる機会を作してほしい	181	17.3%
特にない	20	1.9%
その他	106	10.1%
無回答	8	0.8%
回答者数	1,048	

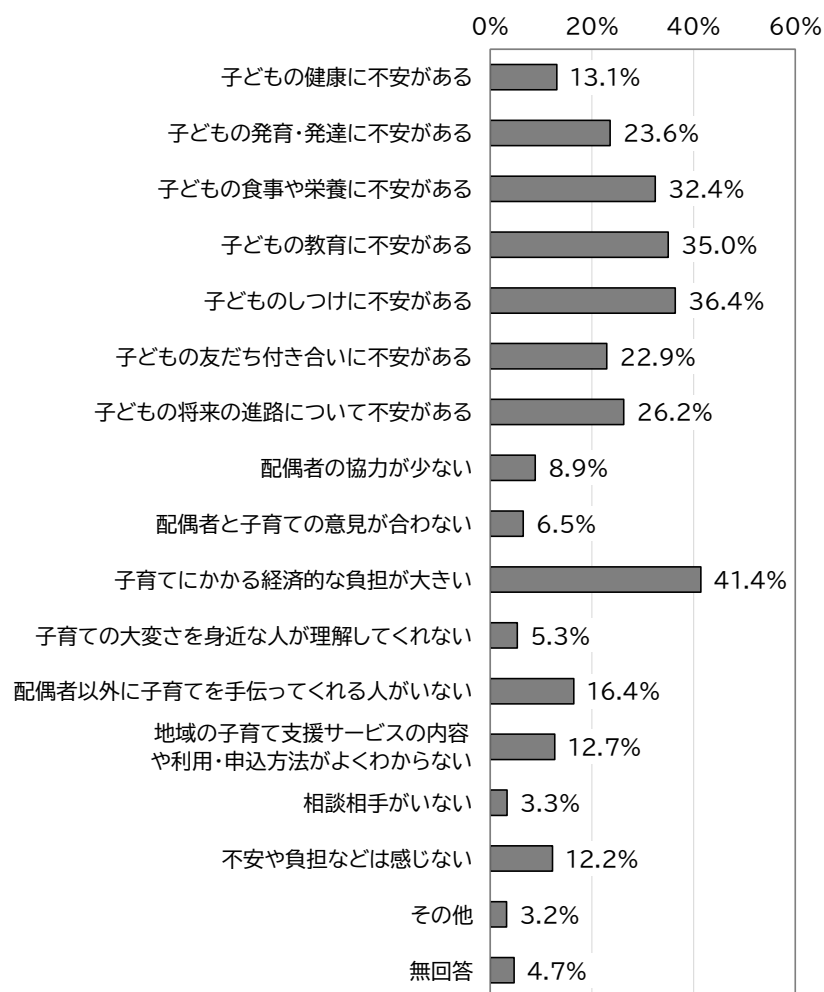
Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

【その他の記述】

- 幼稚園・保育園（所）について（29 件）
- 公園の整備・遊具の設置等について（21 件）
- 病院・クリニック等について（15 件）
- 支援・制度等（助成・補助金・無償化）について補助（14 件）
- 施設・広場等について（11 件） 等

問 41 子育てに関して、不安や負担などを感じることはありますか。（あてはまる番号すべてに○）

子育てに関して、不安や負担などを感じることは、「子育てにかかる経済的な負担が大きい」が 41.4%と最も多く、次いで「子どものしつけに不安がある」が 36.4%、「子どもの教育に不安がある」が 35.0%、「子どもの食事や栄養に不安がある」が 32.4%となっています。



Ⅱ 調査結果【 1 就学前児童の保護者調査】

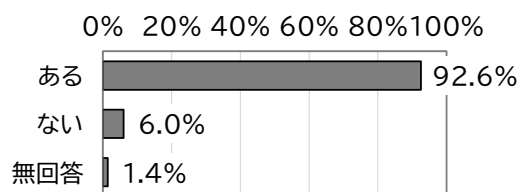
項目	度数	比率
子どもの健康に不安がある	137	13.1%
子どもの発育・発達に不安がある	247	23.6%
子どもの食事や栄養に不安がある	340	32.4%
子どもの教育に不安がある	367	35.0%
子どものしつけに不安がある	381	36.4%
子どもの友だち付き合いに不安がある	240	22.9%
子どもの将来の進路について不安がある	275	26.2%
配偶者の協力が少ない	93	8.9%
配偶者と子育ての意見が合わない	68	6.5%
子育てにかかる経済的な負担が大きい	434	41.4%
子育ての大変さを身近な人が理解してくれない	56	5.3%
配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない	172	16.4%
地域の子育て支援サービスの内容 や利用・申込方法がよくわからない	133	12.7%
相談相手がない	35	3.3%
不安や負担などは感じない	128	12.2%
その他	34	3.2%
無回答	49	4.7%
回答者数	1,048	

【その他の記述】

- 小・中高校について（4 件）
- 学童について（4 件）
- 仕事との両立について（3 件） 等

問 42 あなたは、お子さんと一緒に市内の公園を利用したことがありますか。（あてはまる番号1つに○）

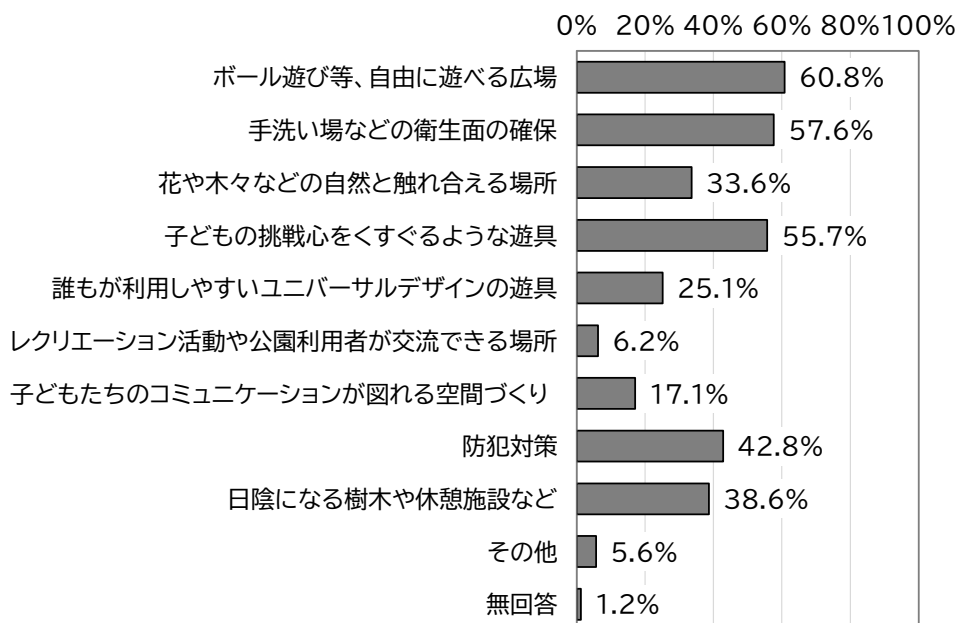
お子さんと一緒に市内の公園を利用の有無は、「ある」が 92.6%となっています。



項目	度数	比率
ある	970	92.6%
ない	63	6.0%
無回答	15	1.4%
合計	1,048	100.0%

問 43 あなたにとって公園に必要と思う機能は何ですか。(あてはまる番号3つに○)

公園に必要と思う機能については、「ボール遊び等、自由に遊べる広場」が 60.8%と最も多く、次いで「手洗い場などの衛生面の確保」が 57.6%、「子どもの挑戦心をくすぐるような遊具」が 55.7%となっています。



項目	度数	比率
ボール遊び等、自由に遊べる広場	637	60.8%
手洗い場などの衛生面の確保	604	57.6%
花や木々などの自然と触れ合える場所	352	33.6%
子どもの挑戦心をくすぐるような遊具	584	55.7%
誰もが利用しやすいユニバーサルデザインの遊具	263	25.1%
レクリエーション活動や公園利用者が交流できる場所	65	6.2%
子どもたちのコミュニケーションが図れる空間づくり	179	17.1%
防犯対策	449	42.8%
日陰になる樹木や休憩施設など	405	38.6%
その他	59	5.6%
無回答	13	1.2%
回答者数	1,048	

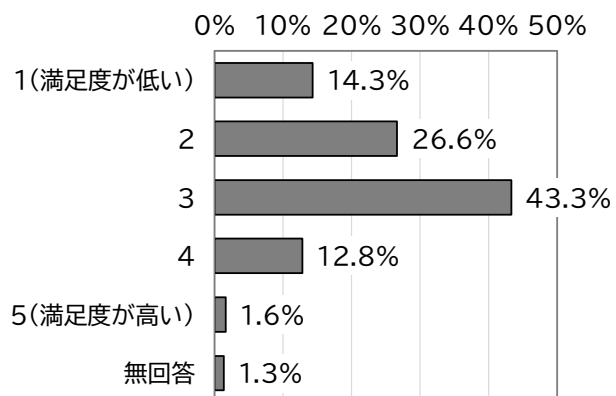
【その他の記述】

- 駐車場について（7 件）
- 遊具について（7 件）
- トイレについて（6 件）
- 砂場について（6 件）
- アクティブに遊べる施設（6 件） 等

- ・ アクティブに遊べる施設（6 件）
 - 遊具は学校で習う鉄ぼうにして
 - 広くて自転車やローラースケートの練習場所
 - じゃぶじゃぶ池があると嬉しい
 - バasketボールのゴールの設置
 - スケートボードパークやアクティブに遊べる施設
 - アスレチック遊具の充実

問 44 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

地域における子育ての環境や支援への満足度については、「満足度 3」が 43.3%と最も多く、次いで「満足度 2」が 26.6%となっています。



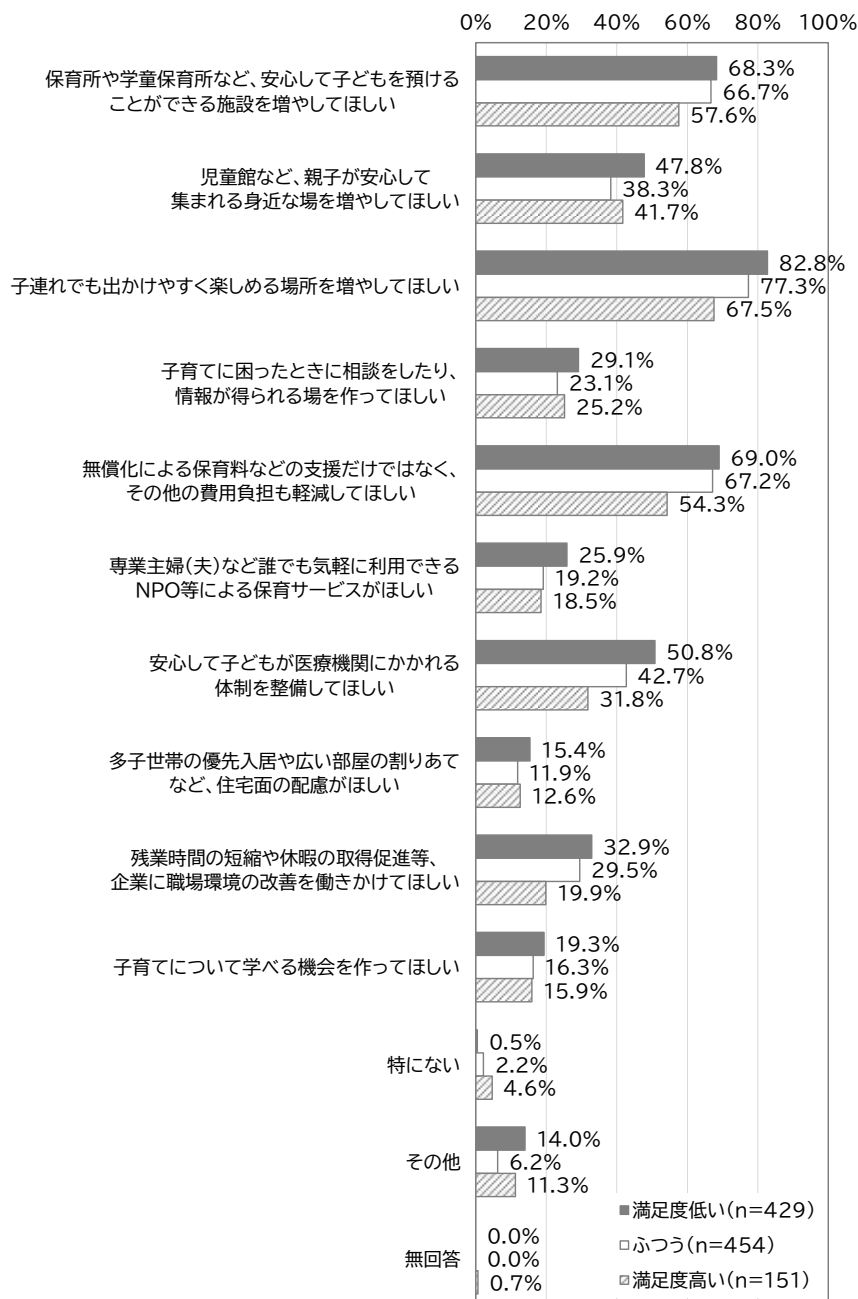
項目	度数	比率
1(満足度が低い) ↑	150	14.3%
2	279	26.6%
3	454	43.3%
4	134	12.8%
5(満足度が高い) ↓	17	1.6%
無回答	14	1.3%
合計	1,048	100.0%

Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

◎満足度を「1, 2 : 満足度低い」、「3 : ふつう」、「4, 5 : 満足度高い」として集計

【問 40 : 子育て支援の充実を図って欲しい内容と満足度クロス集計】

「満足度低い」方で子育て支援の充実を図って欲しい項目は、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 82.8%、「無償化による保育料などの支援だけではなく、その他の費用負担も軽減してほしい」が 69.0%、「保育所や学童保育所など、安心して子どもを預けることができる施設を増やしてほしい」が 68.3%となっています。

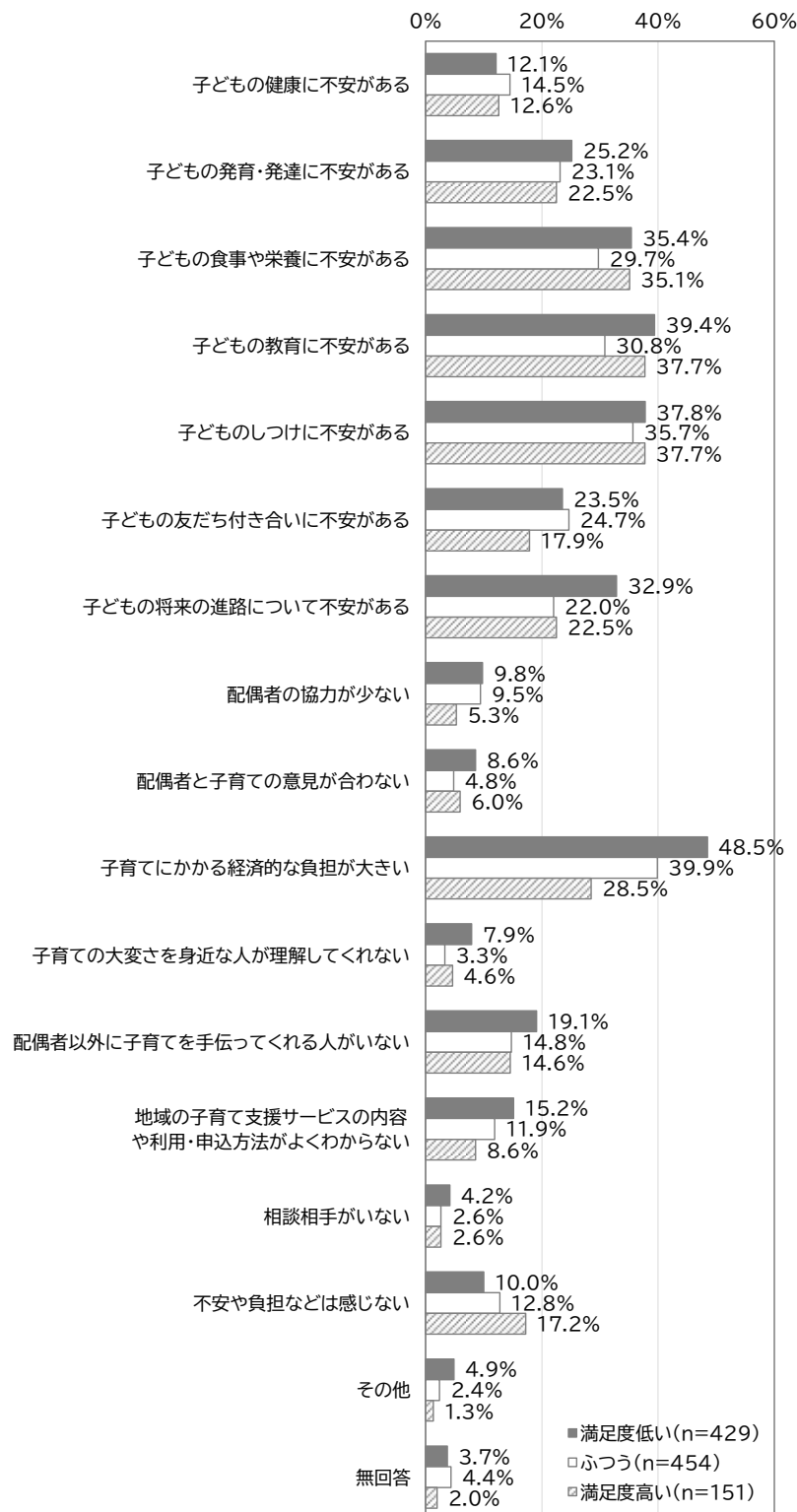


◎満足度を「1, 2 : 満足度低い」、「3 : ふつう」、「4, 5 : 満足度高い」として集計

【問 41 : 子育ての不安や負担などを感じることで満足度クロス集計】

「満足度低い」方で子育ての不安や負担などを感じる項目は、「子育てにかかる経済的な負担が大きい」が 48.5%、「子どもの教育に不安がある」が 39.4%、「子どものしつけに不安がある」が 37.8%となっています。

一方、「不安や負担などは感じない」では、「満足度低い」方より「満足度高い」方の割合が高くなっています。



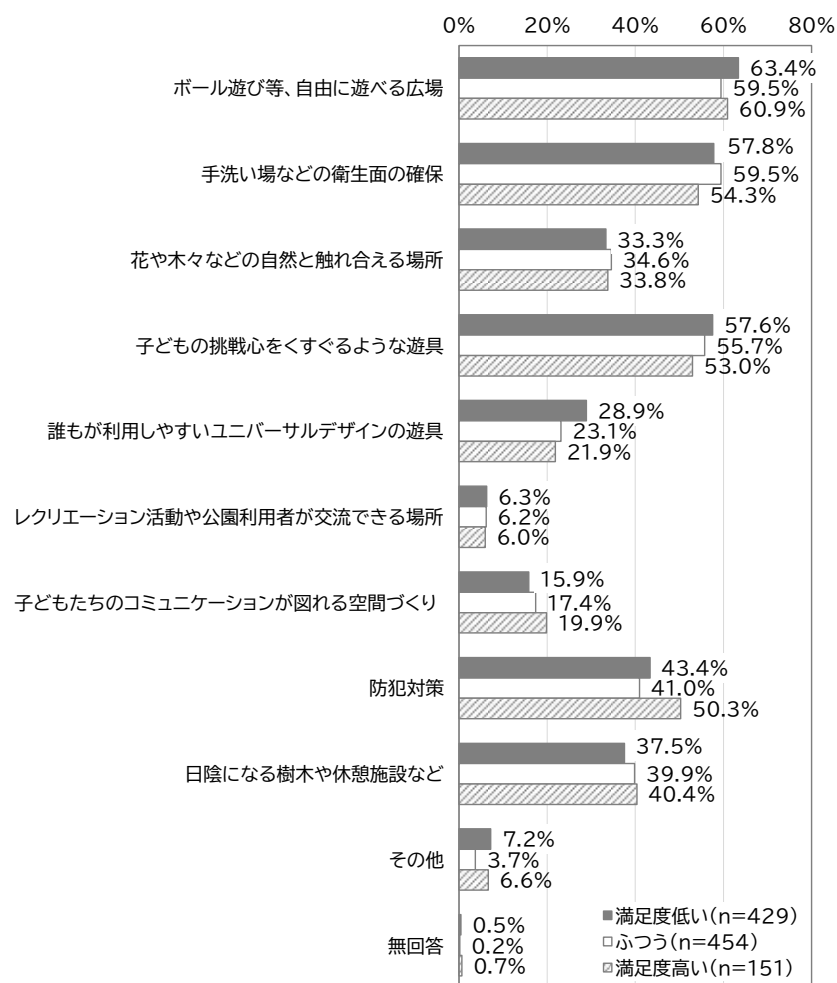
Ⅱ 調査結果【1 就学前児童の保護者調査】

◎満足度を「1, 2 : 満足度低い」、「3 : ふつう」、「4, 5 : 満足度高い」として集計

【問 43 : 公園に必要と思う機能と満足度クロス集計】

「満足度低い」方で公園に必要と思う機能の項目は、「ボール遊び等、自由に遊べる広場」が 63.4%、「手洗い場などの衛生面の確保」が 57.8%、「子どもの挑戦心をくすぐるような遊具」が 57.6%となっています。

一方、「子どもたちのコミュニケーションが図れる空間づくり」「防犯対策」では、「満足度低い」方よりも「満足度高い」方の割合が高くなっています。



問 45 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

764 件の意見があり、項目ごとに分類した件数（複数カウント）

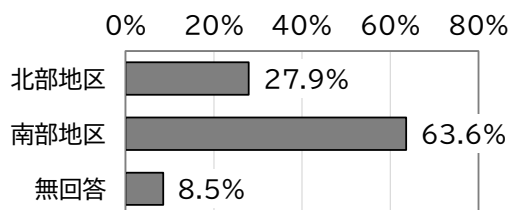
分類	件数
公園の整備・遊具の設置等について	174
保育園（所）について	145
施設・広場等について	89
支援・制度等（助成・補助金・無償化）について	89
安心・安全な環境等について	65
病院・クリニック等について	59
学童について	55
給食について	49
児童館について	35
駅等について	34
幼稚園について	28
学力・教育等について	28
歩道・道路・交通等について	26
利用料金等（保育料等）について	23
一時預かり等について	22
図書館等について	22
待機児童について	15
小学校について	14
商業施設等について	13
病児・病後児について	11
イベント等について	11
習い事等について	10
土曜日について	10
障がい児について	9
情報・提供等について	8
放課後について	5
多子家庭について	5
保健師について	4
夏休み・冬休みについて	4
バスについて	4
プールについて	4
ショートステイについて	2
母子家庭について	2
ひとり親家庭について	2
その他	63

2 小学生保護者

①お住まいの地域について

問1 お住まいの地区はどこになりますか。(あてはまる番号1つに○)

お住まいの地区は、「北部地区」が 27.9%、「南部地区」が 63.6%となっています。



項目	度数	比率
北部地区	151	27.9%
南部地区	344	63.6%
無回答	46	8.5%
合計	541	100.0%

北部地区

八條、鶴ヶ曽根、小作田、松之木、伊草、八潮団地、伊草団地、新町、上馬場、中馬場、西袋、柳之宮、南後谷、中央一丁目、中央二丁目、中央三丁目、中央四丁目、八潮七丁目、八潮八丁目、緑町一丁目、緑町二丁目、緑町三丁目、緑町四丁目、緑町五丁目、伊草一丁目、伊草二丁目

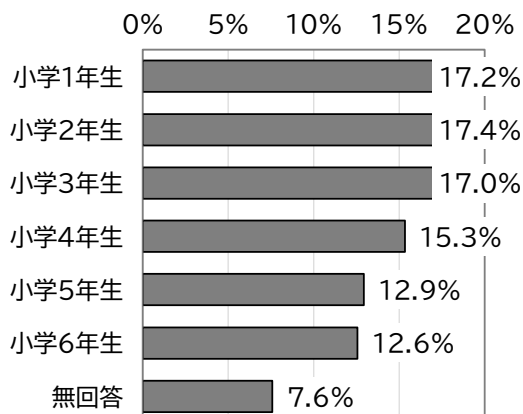
南部地区

二丁目、木曽根、南川崎、伊勢野、大瀬、古新田、圀、大原、大曽根、浮塚、八潮一丁目、八潮二丁目、八潮三丁目、八潮四丁目、八潮五丁目、八潮六丁目、大瀬一丁目、大瀬二丁目、大瀬三丁目、大瀬四丁目、大瀬五丁目、大瀬六丁目、茜町一丁目

②封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください)
(令和5年4月現在)

お子さんの学年は、「小学2年生」が 17.4%、「小学1年生」が 17.2%、「小学3年生」が 17.0%となっています。



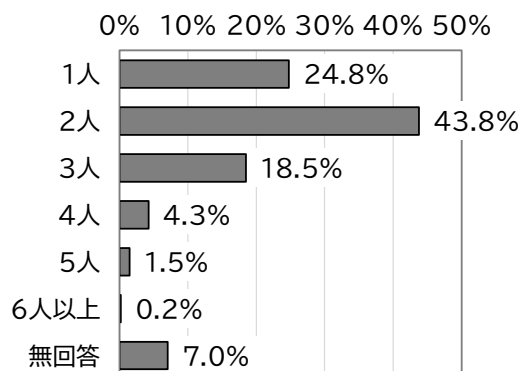
項目	度数	比率
小学1年生	93	17.2%
小学2年生	94	17.4%
小学3年生	92	17.0%
小学4年生	83	15.3%
小学5年生	70	12.9%
小学6年生	68	12.6%
無回答	41	7.6%
合計	541	100.0%

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。

※宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。※お子さんが2人以上の場合は、末子の生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください)

きょうだい数

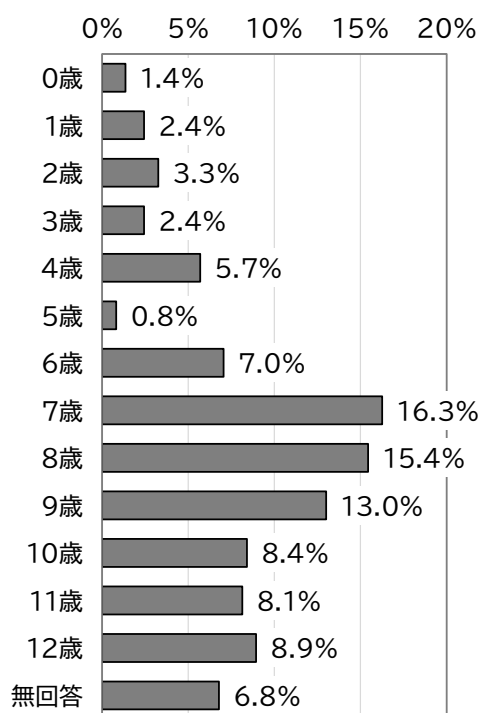
きょうだい数は、「2人」が43.8%、「1人」が24.8%、「3人」が18.5%となっています。



項目	度数	比率
1人	134	24.8%
2人	237	43.8%
3人	100	18.5%
4人	23	4.3%
5人	8	1.5%
6人以上	1	0.2%
無回答	38	7.0%
合計	541	100.0%

末子の年齢

末子の年齢は、「7歳」が16.3%、「8歳」が15.4%、「9歳」が13.0%となっています。

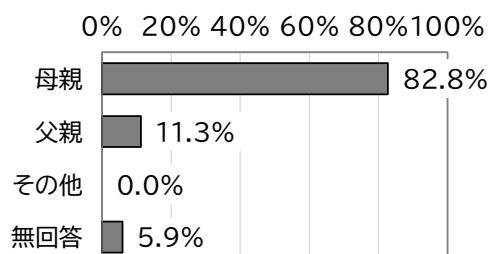


項目	度数	比率
0歳	5	1.4%
1歳	9	2.4%
2歳	12	3.3%
3歳	9	2.4%
4歳	21	5.7%
5歳	3	0.8%
6歳	26	7.0%
7歳	60	16.3%
8歳	57	15.4%
9歳	48	13.0%
10歳	31	8.4%
11歳	30	8.1%
12歳	33	8.9%
無回答	25	6.8%
回答者数	369	100.0%

Ⅱ 調査結果【2 小学生保護者】

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

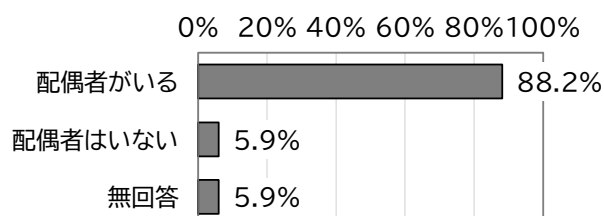
回答した方は、「母親」が82.8%、「父親」が11.3%となっています。



項目	度数	比率
母親	448	82.8%
父親	61	11.3%
その他	0	0.0%
無回答	32	5.9%
合計	541	100.0%

問5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(あてはまる番号1つに○)

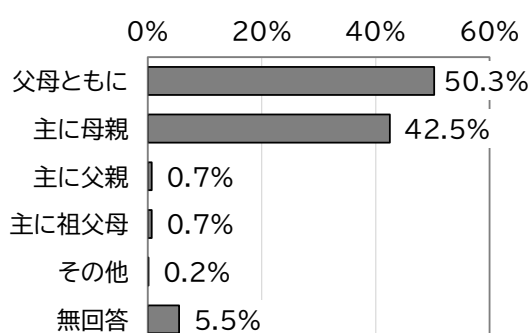
配偶関係は、「配偶者がいる」が88.2%、「配偶者はいない」が5.9%となっています。



項目	度数	比率
配偶者がいる	477	88.2%
配偶者はいない	32	5.9%
無回答	32	5.9%
合計	541	100.0%

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。(あてはまる番号1つに○)※お子さんからみた関係でお答えください。

お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのは、「父母ともに」が50.3%と最も多く、次いで「主に母親」が42.5%となっています。



項目	度数	比率
父母ともに	272	50.3%
主に母親	230	42.5%
主に父親	4	0.7%
主に祖父母	4	0.7%
その他	1	0.2%
無回答	30	5.5%
合計	541	100.0%

【その他の記述】

- 父母姉兄

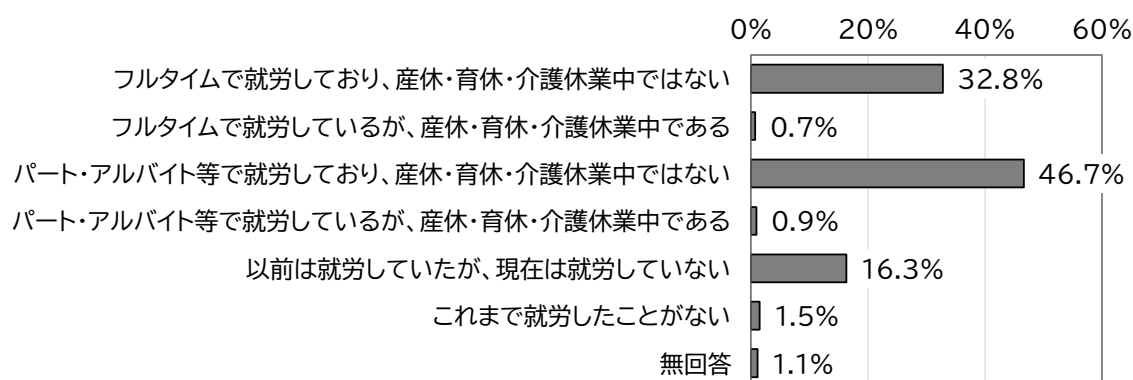
③宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問7 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親(あてはまる番号1つに○) ※父子家庭の場合は記入不要です

母親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)については、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が46.7%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が32.8%となっています。

また、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が16.3%となっています。

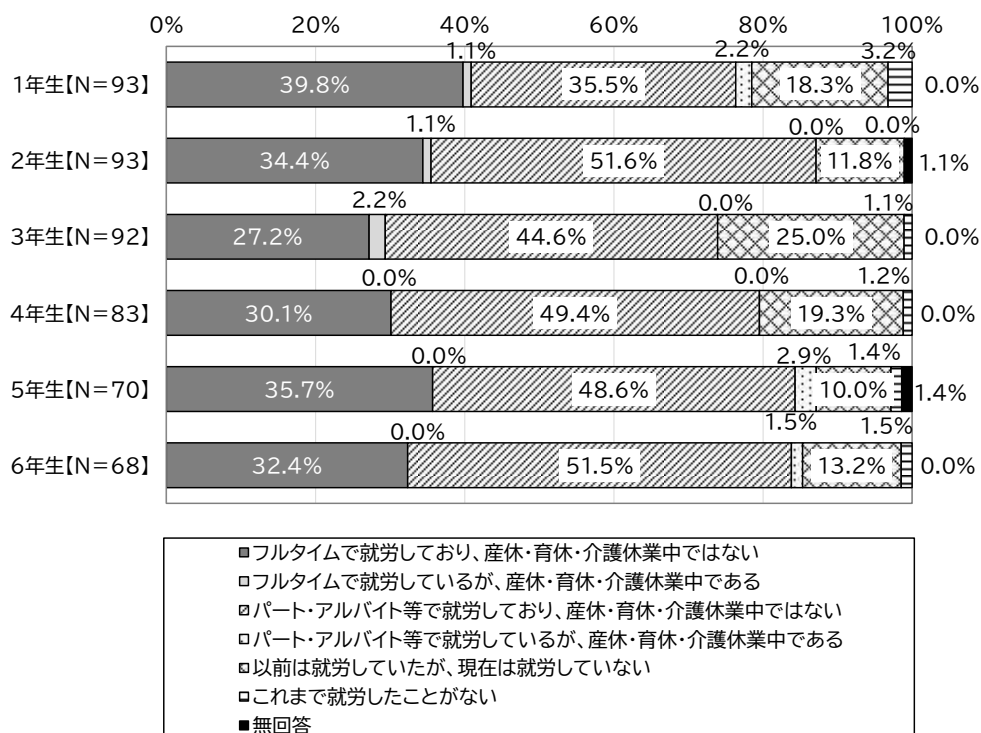


項目	度数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	177	32.8%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	0.7%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	252	46.7%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	5	0.9%
以前は就労していたが、現在は就労していない	88	16.3%
これまで就労したことがない	8	1.5%
無回答	6	1.1%
回答者数	540	100.0%

※父子家庭は除いています。

Ⅱ 調査結果【2 小学生保護者】

年齢別クロス



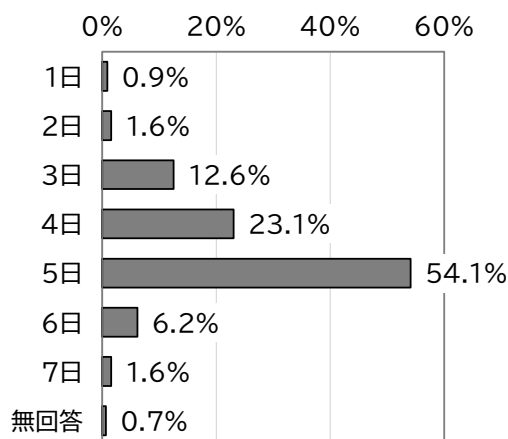
(1)でフルタイム、パート・アルバイト等で就労している(産休・育休・介護休業中を含む)に○をつけた方にうかがいます。

(1)-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」を、□内に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1 週あたりの就労日数

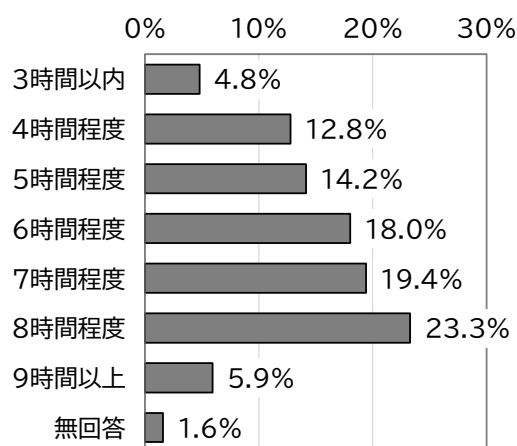
1 週あたりの就労日数については、「5 日」が 54.1%、「4 日」が 23.1%、「3 日」が 12.6%となっています。



項目	度数	比率
1日	4	0.9%
2日	7	1.6%
3日	55	12.6%
4日	101	23.1%
5日	237	54.1%
6日	27	6.2%
7日	7	1.6%
無回答	3	0.7%
回答者数	438	100.7%

1 日あたりの就労時間

1 日あたり就労時間については、「8 時間程度」が 23.3%と最も多く、次いで「7 時間程度」が 19.4%、「6 時間程度」が 18.0%となっています。



項目	度数	比率
3時間以内	21	4.8%
4時間程度	56	12.8%
5時間程度	62	14.2%
6時間程度	79	18.0%
7時間程度	85	19.4%
8時間程度	102	23.3%
9時間以上	26	5.9%
無回答	7	1.6%
回答者数	438	100.0%

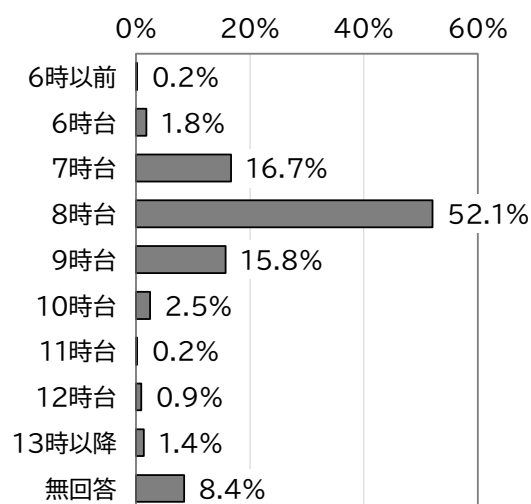
Ⅱ 調査結果【2 小学生保護者】

(1)でフルタイム、パート・アルバイト等で就労している(産休・育休・介護休業中を含む)に○をつけた方にうかがいます。

(1)-2 家を出る時刻と帰宅時刻を、口内に数字でご記入ください。
 ※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻

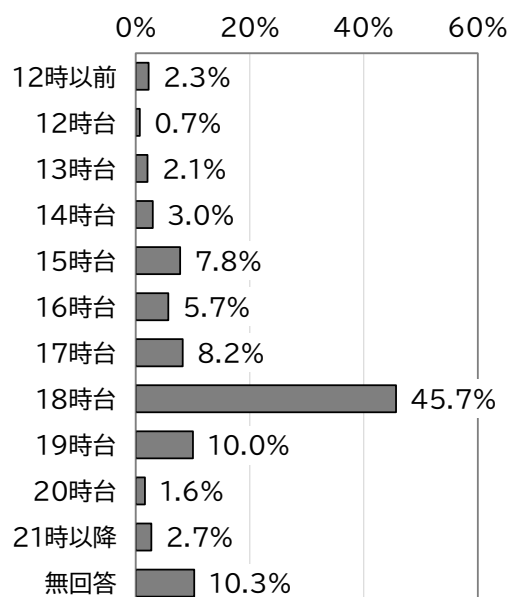
家を出る時刻は、「8時台」が 52.1%、「7時台」が 16.7%、「9時台」が 15.8%となっています。



項目	度数	比率
6時以前	1	0.2%
6時台	8	1.8%
7時台	73	16.7%
8時台	228	52.1%
9時台	69	15.8%
10時台	11	2.5%
11時台	1	0.2%
12時台	4	0.9%
13時以降	6	1.4%
無回答	37	8.4%
回答者数	438	100.0%

帰宅時刻

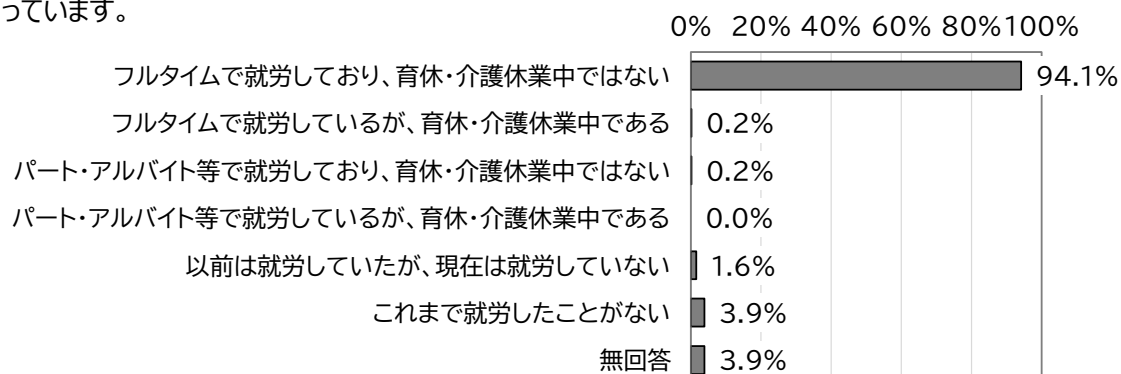
帰宅時刻は、「18時台」が 45.7%、「19時台」が 10.0%、「17時台」が 8.2%となっています。



項目	度数	比率
12時以前	10	2.3%
12時台	3	0.7%
13時台	9	2.1%
14時台	13	3.0%
15時台	34	7.8%
16時台	25	5.7%
17時台	36	8.2%
18時台	200	45.7%
19時台	44	10.0%
20時台	7	1.6%
21時以降	12	2.7%
無回答	45	10.3%
回答者数	438	100.0%

（２）父親（あてはまる番号１つに○） ※母子家庭の場合は記入不要です。

父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）については、「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」が 94.1%と最も多くなっています。

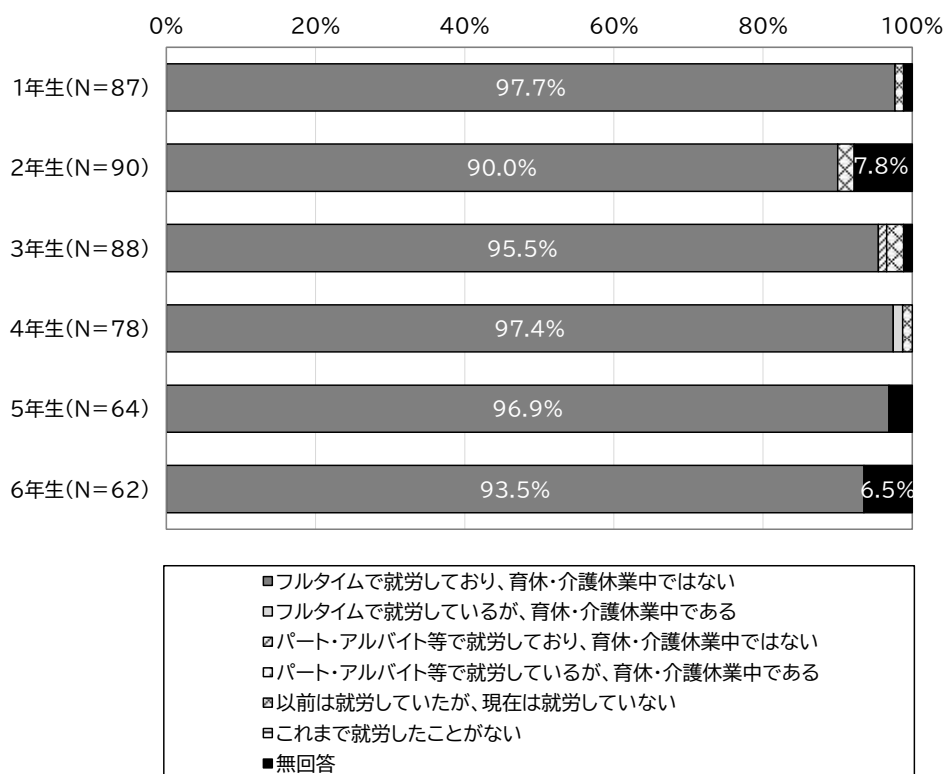


項目	度数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない	479	94.1%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である	1	0.2%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない	1	0.2%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である	0	0.0%
以前は就労していたが、現在は就労していない	8	1.6%
これまで就労したことがない	20	3.9%
無回答	20	3.9%
回答者数	509	100.0%

※母子家庭は除いています。

Ⅱ 調査結果【2 小学生保護者】

年齢別クロス



※値は、下表を参照

	い介しフ 護てル 休おタ 業リイ 中、ム で育で は休就 な・労	あ休しフ る・てル 介いタ 護るイ 休がム 業、で 中育就 で 労	業リトパ 中、等 で育で は休就・ な・労ア い介しル 護てバ 休おイ	休るトパ 業が等 中、で で育就・ あ休労ア る・しル 介てバ 護いイ	した以 てが前 い、は な現就 い在 はし 就て 労い	こ と れ が ま で い 就 労 し た	無 回 答
1年生(N=87)	97.7%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	1.1%
2年生(N=90)	90.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	7.8%
3年生(N=88)	95.5%	0.0%	1.1%	0.0%	2.3%	0.0%	1.1%
4年生(N=78)	97.4%	1.3%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%
5年生(N=64)	96.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%
6年生(N=62)	93.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%

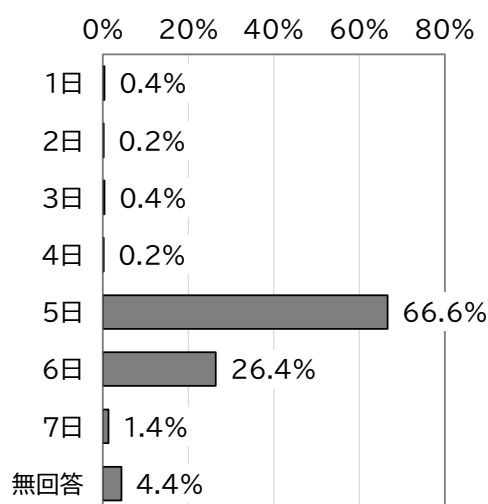
(2)でフルタイム、パート・アルバイト等で就労している(育休・介護休業中を含む)に○をつけた方にうかがいます。

(2)-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」を、口内に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1 週あたりの就労日数

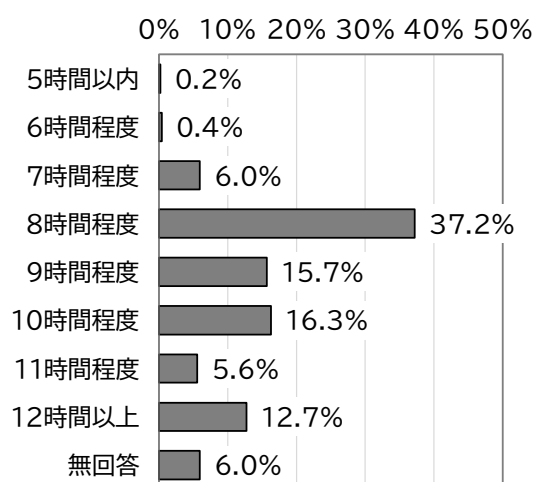
1 週あたりの就労日数については、「5 日」が 66.6%、「6 日」が 26.4%となっています。



項目	度数	比率
1日	2	0.4%
2日	1	0.2%
3日	2	0.4%
4日	1	0.2%
5日	335	66.6%
6日	133	26.4%
7日	7	1.4%
無回答	22	4.4%
回答者数	503	100.0%

1 日あたりの就労時間

1 日あたり就労時間については、「8 時間程度」が 37.2%と最も多く、次いで「10 時間程度」が 16.3%、「9 時間程度」が 15.7%となっています。



項目	度数	比率
5時間以内	1	0.2%
6時間程度	2	0.4%
7時間程度	30	6.0%
8時間程度	187	37.2%
9時間程度	79	15.7%
10時間程度	82	16.3%
11時間程度	28	5.6%
12時間以上	64	12.7%
無回答	30	6.0%
回答者数	503	100.0%

Ⅱ 調査結果【2 小学生保護者】

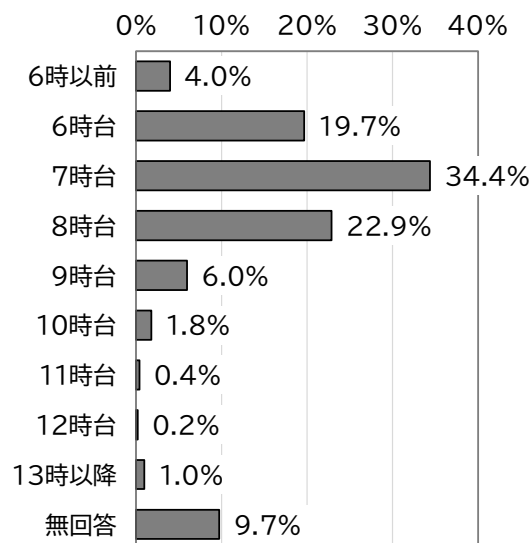
(2)でフルタイム、パート・アルバイト等で就労している(育休・介護休業中を含む)に○をつけた方にうかがいます。

(2)-2 家を出る時刻と帰宅時刻を、口内に数字でご記入ください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻

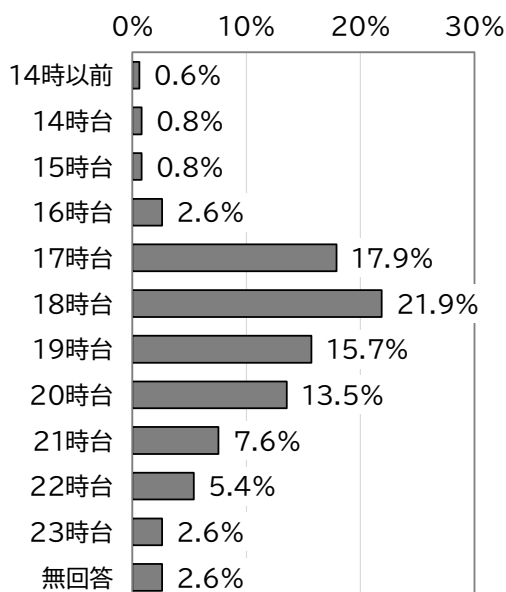
家を出る時刻は、「7時台」が 34.4%、「8時台」が 22.9%、「6時台」が 19.7%となっています。



項目	度数	比率
6時以前	20	4.0%
6時台	99	19.7%
7時台	173	34.4%
8時台	115	22.9%
9時台	30	6.0%
10時台	9	1.8%
11時台	2	0.4%
12時台	1	0.2%
13時以降	5	1.0%
無回答	49	9.7%
回答者数	503	100.0%

帰宅時刻

帰宅時刻は、「18時台」が 21.9%、「17時台」が 17.9%、「19時台」が 15.7%となっています。



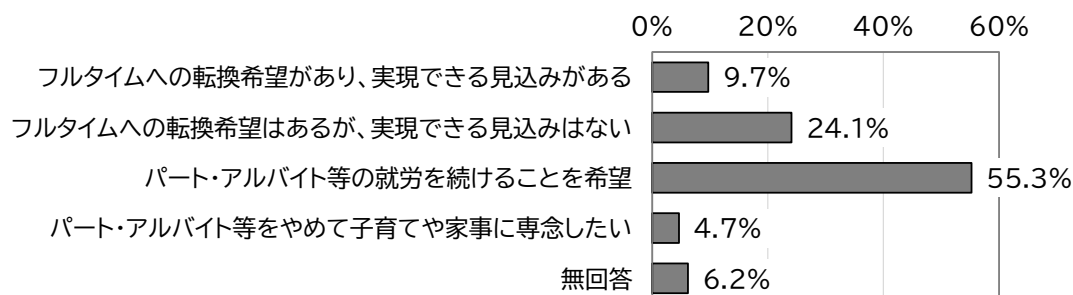
項目	度数	比率
14時以前	3	0.6%
14時台	4	0.8%
15時台	4	0.8%
16時台	13	2.6%
17時台	90	17.9%
18時台	110	21.9%
19時台	79	15.7%
20時台	68	13.5%
21時台	38	7.6%
22時台	27	5.4%
23時台	13	2.6%
無回答	13	2.6%
回答者数	503	100.0%

問7の(1)または(2)で「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、育休・介護休業中ではない」、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しているが、育休・介護休業中である」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。

問8 フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

フルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」が55.3%と最も多く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が24.1%となっています。



項目	度数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある	25	9.7%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	62	24.1%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望	142	55.3%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい	12	4.7%
無回答	16	6.2%
回答者数	257	100.0%

(2) 父親

フルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」が1件中1件となっています。

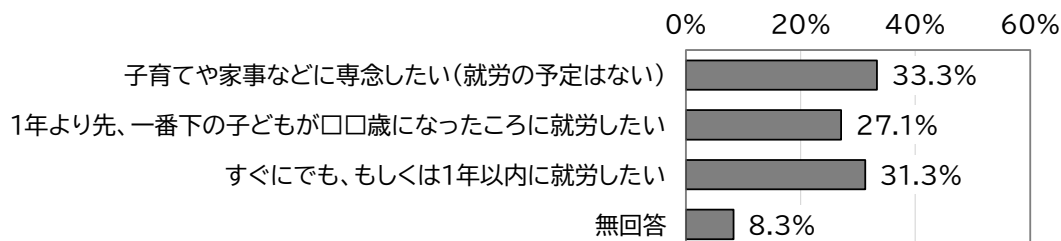
項目	度数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある	0	0.0%
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	0	0.0%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望	1	100.0%
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	1	100.0%

問7の(1)または(2)で「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまで就労したことがない」(現在就労していない)に○をつけた方にうかがいます。

問9 就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○)
※該当する□内には数字をご記入ください。

(1) 母親

就労したいという希望については、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が33.3%と最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が31.3%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が27.1%となっています。



項目	度数	比率
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	32	33.3%
1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい	26	27.1%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	30	31.3%
無回答	8	8.3%
回答者数	96	100.0%

1年より先、一番下の子どもが □□歳になったところに就労したい

希望する一番下の子どもの年齢については、「7歳」が26件中12件、「10歳以上」が7件となっています。

項目	度数	比率
2歳	1	3.8%
3歳	1	3.8%
4歳	3	11.5%
5歳	0	0.0%
6歳	1	3.8%
7歳	12	46.2%
8歳	0	0.0%
9歳	0	0.0%
10歳以上	7	26.9%
無回答	1	3.8%
回答者数	26	100.0%

希望する就労形態

希望する就労形態については、「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」が30件中22件となっています。

項目	度数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	3	10.0%
パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)	22	73.3%
無回答	5	16.7%
回答者数	30	100.0%

希望する就労日数

希望する就労の日数については、「3日」が22件中10件、「4日」が8件となっています。

項目	度数	比率
2日	1	4.5%
3日	10	45.5%
4日	8	36.4%
5日	3	13.6%
回答者数	22	100.0%

希望する就労時間

希望する就労時間については、「3～5時間」が22件中21件となっています。

項目	度数	比率
3～5時間	21	95.5%
6～8時間	1	4.5%
回答者数	22	100.0%

(2) 父親

希望する就労形態については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が8件中4件、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が2件となっています。

項目	度数	比率
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	2	25.0%
1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい	0	0.0%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	4	50.0%
無回答	2	25.0%
回答者数	8	100.0%

1年より先、一番下の子どもが □□歳になったところに就労したい

※回答はありませんでした。

希望する就労形態

希望する就労形態については、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」がともに4件中2件となっています。

項目	度数	比率
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	2	50.0%
パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)	2	50.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	4	100.0%

希望する就労日数※回答はありませんでした。

希望する就労時間※回答はありませんでした。

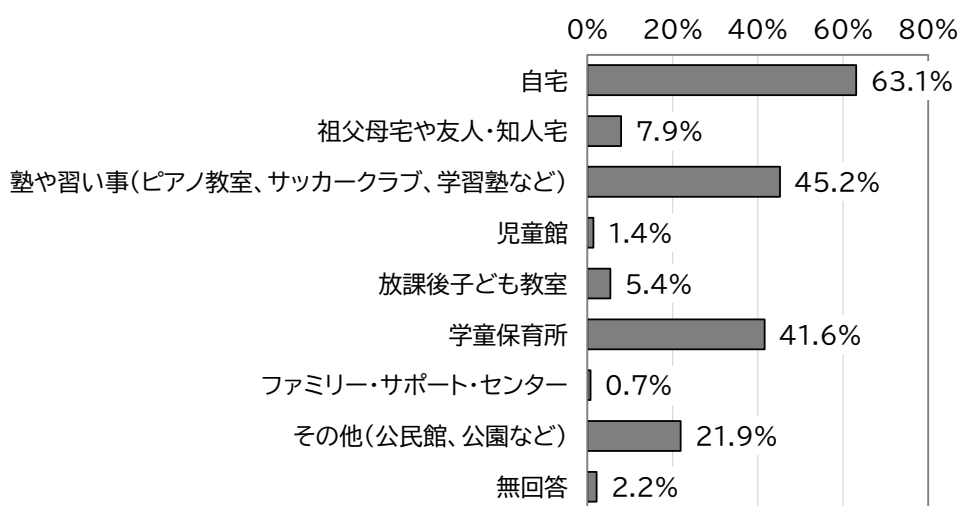
④宛名のお子さんの放課後の過ごし方について

宛名のお子さんが小学校1～3年生の方にうかがいます。

問 10 放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか、または過ごさせたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

※それぞれ該当する週あたり日数を□内に数字でご記入ください。※「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）過ごさせたい場所については、「自宅」が 63.1%と最も多く、次いで「塾や習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 45.2%、「学童保育所」が 41.6%となっています。



項目	度数	比率
自宅	176	63.1%
祖父母宅や友人・知人宅	22	7.9%
塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	126	45.2%
児童館	4	1.4%
放課後子ども教室	15	5.4%
学童保育所	116	41.6%
ファミリー・サポート・センター	2	0.7%
その他(公民館、公園など)	61	21.9%
無回答	6	2.2%
回答者数	279	

利用日数

利用日数では、「自宅」で「5日」が42.6%となっています。

上段:度数 下段:比率

項目	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	塾や習い事 (ピアノ教 室、サッカー クラブ、学 習塾など)	児童館	放課後子 ども教室	学童保育所	ファミリー・ サポート・ センター	その他(公 民館、公園 など)
1日	25 14.2%	12 54.5%	48 38.1%	0 0.0%	7 46.7%	1 0.5%	0 0.0%	20 32.8%
2日	23 13.1%	3 13.6%	39 31.0%	1 25.0%	3 20.0%	8 4.3%	2 0.0%	16 26.2%
3日	31 17.6%	4 18.2%	22 17.5%	0 0.0%	1 6.7%	9 4.8%	0 0.0%	13 21.3%
4日	20 11.4%	1 4.5%	7 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	18 9.6%	0 0.0%	4 6.6%
5日	75 42.6%	1 4.5%	8 6.3%	2 50.0%	3 20.0%	79 42.2%	0 0.0%	7 11.5%
無回答	2 1.1%	1 4.5%	2 1.6%	1 25.0%	1 6.7%	72 38.5%	0 0.0%	1 1.6%
回答者数	176 100.0%	22 100.0%	126 100.0%	4 100.0%	15 100.0%	187 100.0%	2 0.0%	61 100.0%

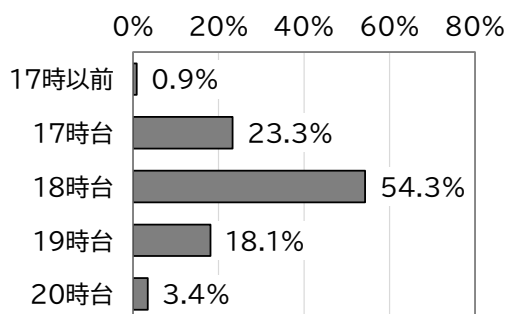
※ 1「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※ 2「学童保育所」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料〔月額 9,000 円〕がかかります。

※ 3「ファミリー・サポート・センター」…子育ての援助を受けたい方と子育てを援助したい方が会員となり、地域で子育てを支援する相互援助活動です。

学童保育所の下校時からの利用終了時刻

学童保育所の下校時からの利用終了時刻では、「18 時台」が 54.3%、「17 時台」が 23.3%、「19 時台」が 18.1%となっています。

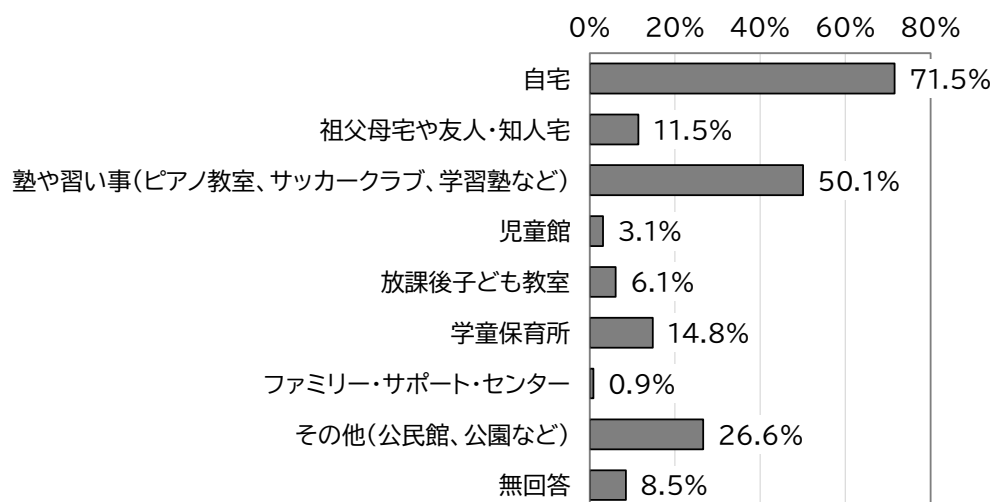


項目	度数	比率
17時以前	1	0.9%
17時台	27	23.3%
18時台	63	54.3%
19時台	21	18.1%
20時台	4	3.4%
回答者数	116	100.0%

Ⅱ 調査結果【2 小学生保護者】

問 11 小学校4～6年生の間は、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか、または過ごさせたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)
 ※小学校1～3年生の方は、少し先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。※それぞれ該当する週あたり日数を□内に数字でご記入ください。※「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）過ごさせたい場所については、「自宅」が 71.5%と最も多く、次いで「塾や習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 50.1%、「学童保育所」が 14.8%となっています。



項目	度数	比率
自宅	387	71.5%
祖父母宅や友人・知人宅	62	11.5%
塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	271	50.1%
児童館	17	3.1%
放課後子ども教室	33	6.1%
学童保育所	80	14.8%
ファミリー・サポート・センター	5	0.9%
その他(公民館、公園など)	144	26.6%
無回答	46	8.5%
回答者数	541	

利用日数

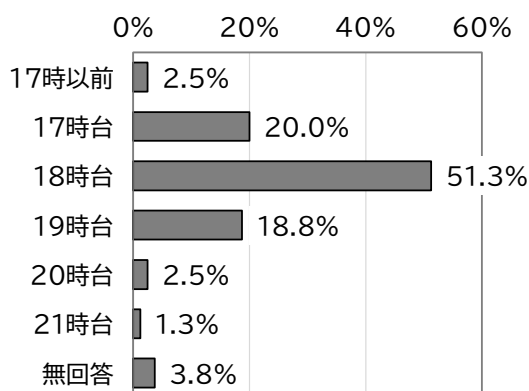
利用日数では、「自宅」で「5日」が43.9%となっています。

上段:度数 下段:比率

項目	自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	塾や習い事 (ピアノ教 室、サッカー クラブ、学 習塾など)	児童館	放課後子 ども教室	学童保育所	ファミリー・ サポート・ センター	その他(公 民館、公園 など)
1日	32 8.3%	28 45.2%	80 29.5%	6 35.3%	13 39.4%	2 2.5%	2 40.0%	35 24.3%
2日	76 19.6%	12 19.4%	99 36.5%	3 17.6%	8 24.2%	10 12.5%	1 20.0%	39 27.1%
3日	65 16.8%	8 12.9%	52 19.2%	2 11.8%	6 18.2%	22 27.5%	1 20.0%	36 25.0%
4日	37 9.6%	5 8.1%	18 6.6%	0 0.0%	2 6.1%	7 8.8%	0 0.0%	7 4.9%
5日	170 43.9%	7 11.3%	18 6.6%	4 23.5%	4 12.1%	37 46.3%	1 20.0%	21 14.6%
無回答	7 1.8%	2 3.2%	4 1.5%	2 11.8%	0 0.0%	2 2.5%	0 0.0%	6 4.2%
回答者数	387 100.0%	62 100.0%	271 100.0%	17 100.0%	33 100.0%	80 100.0%	5 100.0%	144 100.0%

学童保育所の下校時からの利用終了時刻

学童保育所の下校時からの利用終了時刻では、「18 時台」が 51.3%、「17 時台」が 20.0%、「19 時台」が 18.8%となっています。



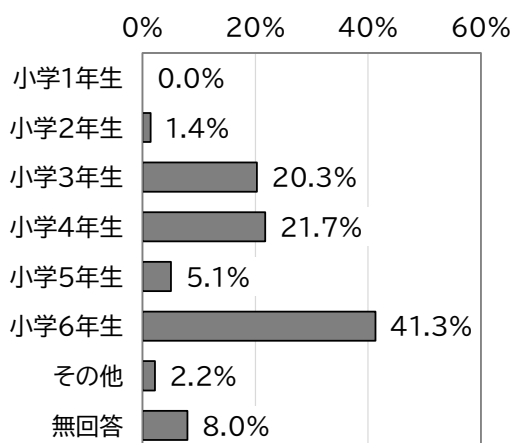
項目	度数	比率
17時以前	2	2.5%
17時台	16	20.0%
18時台	41	51.3%
19時台	15	18.8%
20時台	2	2.5%
21時台	1	1.3%
無回答	3	3.8%
回答者数	80	100.0%

Ⅱ 調査結果【2 小学生保護者】

【問 12～問 15】は、問 10 または問 11 で「学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。

問 12 宛名のお子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)、何年生まで学童保育所に通わせたいと思いますか。(通わせていましたか。)(あてはまる番号1つに○)

放課後(平日の小学校終了後)、学童保育所に通わせたいと思う学年では、「小学 6 年生」が 41.3%と最も多く、次いで「小学 4 年生」が 21.7%、「小学 3 年生」が 20.3%となっています。



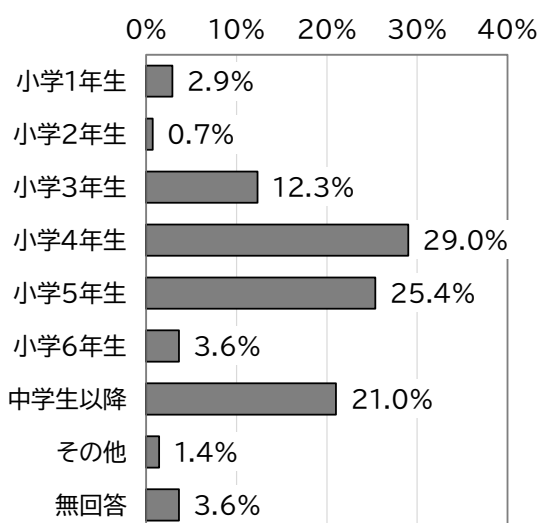
項目	度数	比率
小学1年生	0	0.0%
小学2年生	2	1.4%
小学3年生	28	20.3%
小学4年生	30	21.7%
小学5年生	7	5.1%
小学6年生	57	41.3%
その他	3	2.2%
無回答	11	8.0%
回答者数	138	100.0%

【その他の記述】

- 習い事を辞めるまで
- 本人が留守番できる自信がつくまで。また親が安心して留守番を任せられると思うようになるまで
- 成長に合わせて不要になるまで

問 13 宛名のお子さんについて、ひとりで留守番をお願いするとしたら、何年生からお願いしようと思いますか。(お願いしましたか。)(あてはまる番号1つに○)

ひとりで留守番をお願いするとしたら、何年生からお願いしようと思う学年では、「小学 4 年生」が 29.0%と最も多く、次いで「小学 5 年生」が 25.4%、「中学生以降」が 21.0%となっています。



項目	度数	比率
小学1年生	4	2.9%
小学2年生	1	0.7%
小学3年生	17	12.3%
小学4年生	40	29.0%
小学5年生	35	25.4%
小学6年生	5	3.6%
中学生以降	29	21.0%
その他	2	1.4%
無回答	5	3.6%
回答者数	138	100.0%

【その他の記述】

- 可能ならすぐにでもしたいが、危なくてできない
- 本人の様子、成長次第

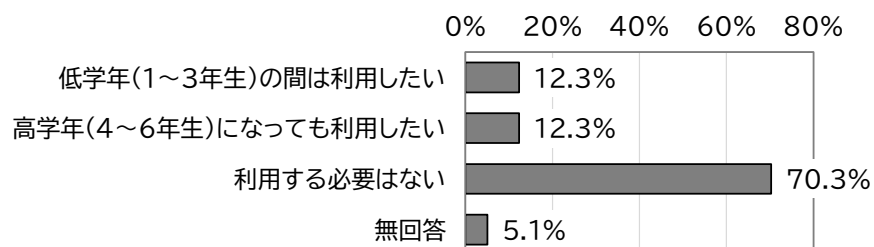
問 14 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。((1)(2)それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

※利用には一定の利用料がかかります。※利用したい時間帯を□内に数字でご記入ください。

(1) 土曜日

土曜日の学童保育所の利用希望については、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」「高学年（４～６年生）になっても利用したい」がともに 12.3%となっています。

一方、「利用する必要はない」が 70.3%となっています。



項目	度数	比率
低学年(1～3年生)の間は利用したい	17	12.3%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	17	12.3%
利用する必要はない	97	70.3%
無回答	7	5.1%
回答者数	138	100.0%

希望する利用開始時刻

希望する利用開始時刻は、「７時台」が 34 件中 18 件、「６時台」が 10 件となっています。

項目	度数	比率
6時台	10	29.4%
7時台	18	52.9%
8時台	5	14.7%
9時台	1	2.9%
回答者数	34	100.0%

Ⅱ 調査結果【2 小学生保護者】

希望する利用終了時刻

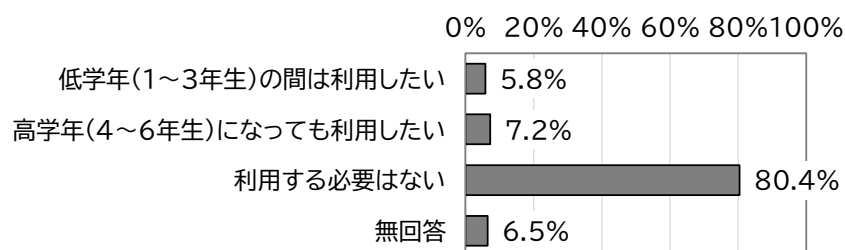
希望する利用終了時刻は、「16 時台」が 34 件中 14 件となっています。

項目	度数	比率
11時台	1	2.9%
12時台	0	0.0%
13時台	3	8.8%
14時台	2	5.9%
15時台	6	17.6%
16時台	14	41.2%
17時台	6	17.6%
18時台	1	2.9%
回答者数	34	100.0%

(2) 日曜・祝日

日曜・祝日の学童保育所の利用希望については、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 5.8%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」がともに 7.2%となっています。

一方、「利用する必要はない」が 80.4%となっています。



項目	度数	比率
低学年(1～3年生)の間は利用したい	8	5.8%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	10	7.2%
利用する必要はない	111	80.4%
無回答	9	6.5%
回答者数	138	100.0%

希望する利用開始時刻

希望する利用開始時刻は、「7 時台」が 18 件中 8 件となっています。

項目	度数	比率
6時台	5	27.8%
7時台	8	44.4%
8時台	5	27.8%
回答者数	18	100.0%

希望する利用終了時刻

希望する利用終了時刻は、「16 時台」が 18 件中 6 件、「17 時」が 5 件となっています。

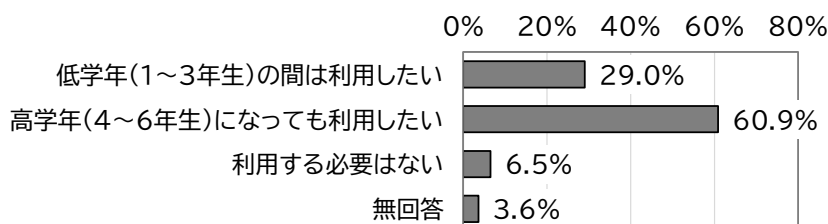
項目	度数	比率
13時	1	5.6%
14時	1	5.6%
15時	3	16.7%
16時	6	33.3%
17時	5	27.8%
18時	1	5.6%
回答者数	18	100.0%

問 15 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育所の利用希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

※利用には一定の利用料[月額 9,000 円]がかかります。※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。

夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育所の学童保育所の利用希望については、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 29.0%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 60.9%となっています。

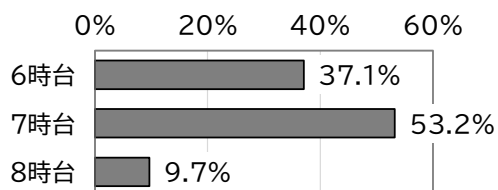
一方、「利用する必要はない」が 6.5%となっています。



項目	度数	比率
低学年(1～3年生)の間は利用したい	40	29.0%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	84	60.9%
利用する必要はない	9	6.5%
無回答	5	3.6%
回答者数	138	100.0%

希望する利用開始時刻

希望する利用開始時刻は、「7 時台」が 53.2%となっています。

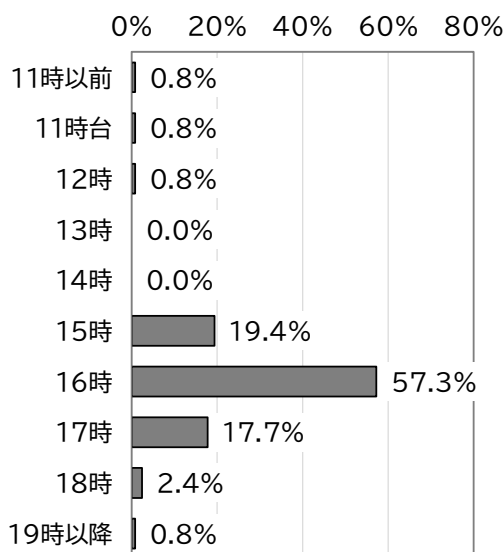


項目	度数	比率
6時台	46	37.1%
7時台	66	53.2%
8時台	12	9.7%
回答者数	124	100.0%

Ⅱ 調査結果【2 小学生保護者】

希望する利用終了時刻

希望する利用終了時刻は、「16 時台」が 57.3%となっています。



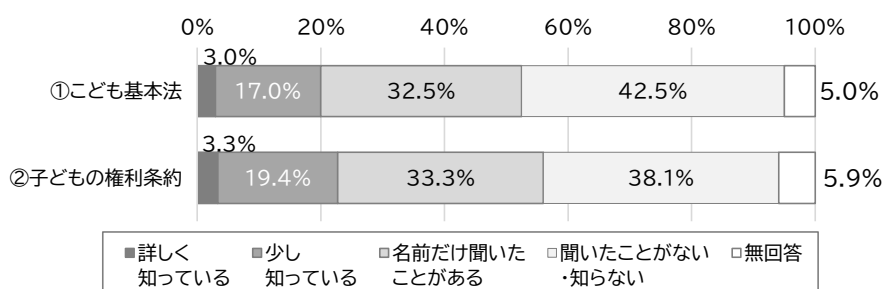
項目	度数	比率
11時以前	1	0.8%
11時台	1	0.8%
12時	1	0.8%
13時	0	0.0%
14時	0	0.0%
15時	24	19.4%
16時	71	57.3%
17時	22	17.7%
18時	3	2.4%
19時以降	1	0.8%
無回答	0	0.0%
回答者数	124	100.0%

⑤子どもの権利について

問 16 あなたは「こども基本法」と「子どもの権利条約」を知っていますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

「こども基本法」の認知の「詳しく知っている」「少し知っている」「名前だけ聞いたことがある」を合わせた『知っている』（以下同様）は、52.5%となっています。一方、「聞いたことがない・知らない」は、42.5%となっています。

「子どもの権利条約」の認知の『知っている』は、56.0%となっています。一方、「聞いたことがない・知らない」は、38.1%となっています。



項目	上段:度数 下段:比率					合計
	知 詳 つし てく いる	知 少 つし てく いる	こ 名 と前 がだ あけ る聞 いた	・ 聞 知 いた なこ が ない	無 回 答	
①こども基本法	16	92	176	230	27	541
	3.0%	17.0%	32.5%	42.5%	5.0%	100.0%
②子どもの権利条約	18	105	180	206	32	541
	3.3%	19.4%	33.3%	38.1%	5.9%	100.0%

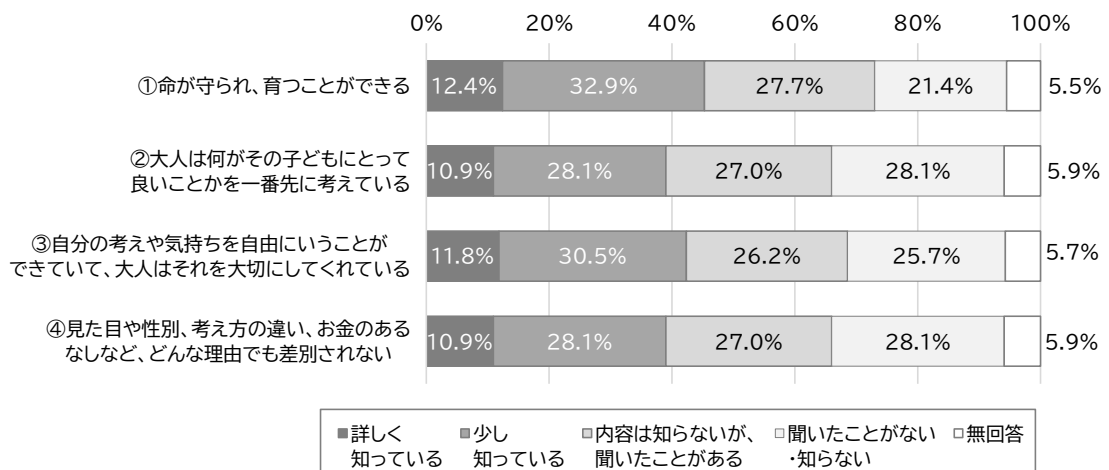
問 17 あなたは、以下の①～④の子どもの権利を知っていますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

「①命が守られ、育つことができる」の認知の「詳しく知っている」「少し知っている」「内容は知らないが、聞いたことがある」を合わせた『知っている』(以下同様)は、73.0%となっています。一方、「聞いたことがない・知らない」は、21.4%となっています。

「②大人は何かその子どもにとって良いことかを一番先に考えている」の認知の『知っている』は、66.0%となっています。一方、「聞いたことがない・知らない」は、28.1%となっています。

「③自分の考えや気持ちを自由にいうことができいて、大人はそれを大切にしてくれている」の認知の『知っている』は、68.5%となっています。一方、「聞いたことがない・知らない」は、25.7%となっています。

「④見た目や性別、考え方の違い、お金の有なしなど、どんな理由でも差別されない」の認知の『知っている』は、66.0%となっています。一方、「聞いたことがない・知らない」は、28.1%となっています。



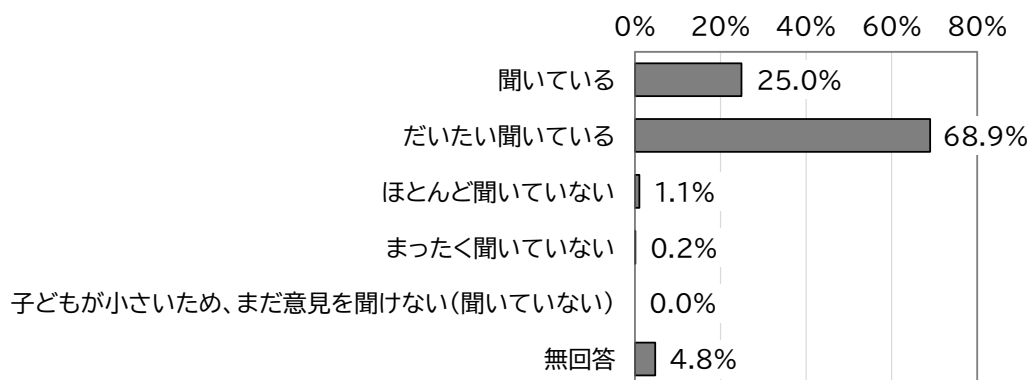
項目	上段:度数 下段:比率					合計
	知 詳 つし てく いる	知 少 つし て いる	聞 内 い 容 た は こ 知 と ら が な あ いる が、	・ 聞 知 い ら た な こ い が な い	無 回 答	
①命が守られ、育つことができる	67 12.4%	178 32.9%	150 27.7%	116 21.4%	30 5.5%	541 100.0%
②大人は何かその子どもにとって 良いことかを一番先に考えている	59 10.9%	152 28.1%	146 27.0%	152 28.1%	32 5.9%	541 100.0%
③自分の考えや気持ちを自由にいうことが できいて、大人はそれを大切にしてくれている	64 11.8%	165 30.5%	142 26.2%	139 25.7%	31 5.7%	541 100.0%
④見た目や性別、考え方の違い、お金の有 なしなど、どんな理由でも差別されない	78 10.9%	167 28.1%	135 27.0%	129 28.1%	32 5.9%	541 100.0%

Ⅱ 調査結果【2 小学生保護者】

問 18 あなたは、お子さんに関わるとき、お子さんの意見を聞いていると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

お子さんの意見を聞いていると思うかでは、「聞いている」「だいたい聞いている」を合わせた『聞いている』が 93.9%となっています。

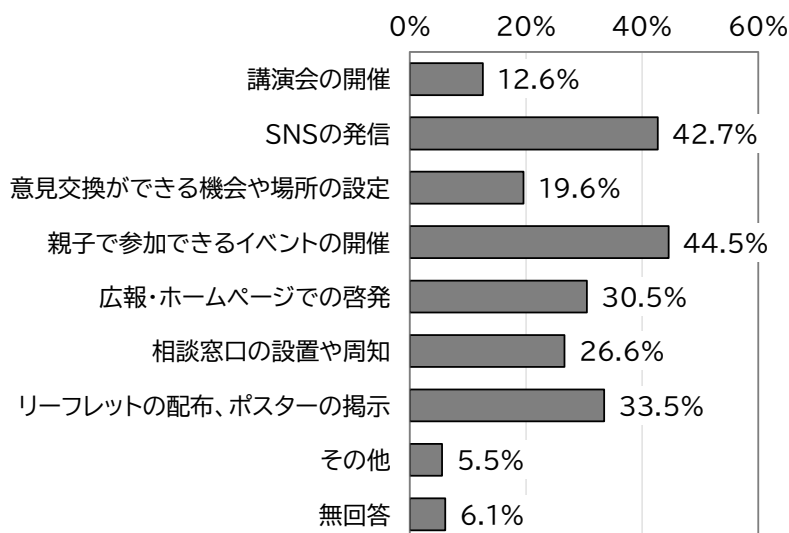
一方、「ほとんど聞いていない」「まったく聞いていない」を合わせた『聞いていない』が 1.3%となっています。



項目	度数	比率
聞いている	135	25.0%
だいたい聞いている	373	68.9%
ほとんど聞いていない	6	1.1%
まったく聞いていない	1	0.2%
子どもが小さいため、まだ意見を聞けない(聞いていない)	0	0.0%
無回答	26	4.8%
合計	541	100.0%

問 19 大人が子どもの権利を理解し、尊重するためには、どの様な取組みがあるといいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

大人が子どもの権利を理解し、尊重するために必要な取組みについては、「親子で参加できるイベントの開催」が 44.5%と最も多く、次いで「SNS の発信」が 42.7%、「リーフレットの配布、ポスターの掲示」が 33.5%となっています。



項目	度数	比率
講演会の開催	68	12.6%
SNSの発信	231	42.7%
意見交換ができる機会や場所の設定	106	19.6%
親子で参加できるイベントの開催	241	44.5%
広報・ホームページでの啓発	165	30.5%
相談窓口の設置や周知	144	26.6%
リーフレットの配布、ポスターの掲示	181	33.5%
その他	30	5.5%
無回答	33	6.1%
回答者数	541	

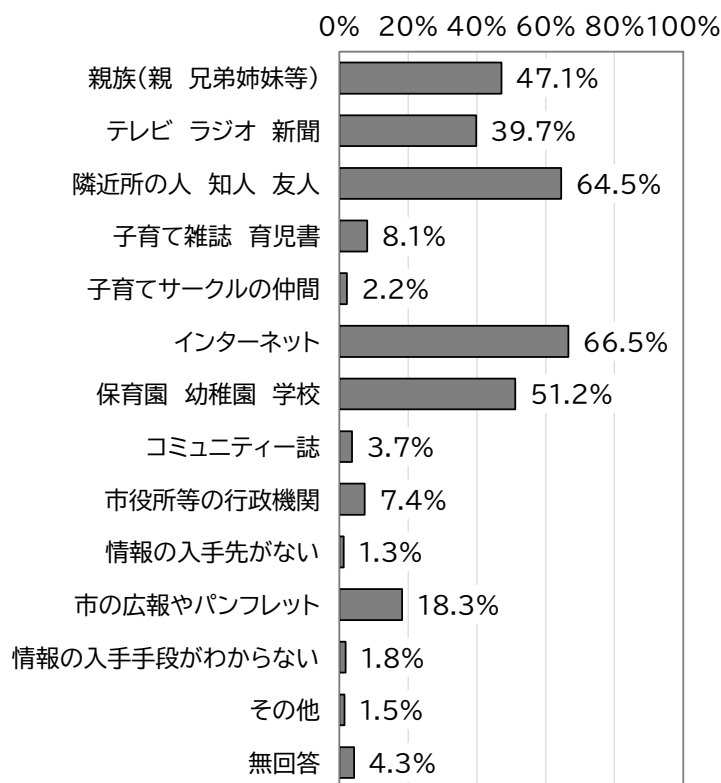
【その他の記述】

- 学校関連での取組み（5 件）
- テレビ・CM（3 件）
- よい家庭環境（3 件） 等

⑥すべての方に子育て全般のことについて

問 20 子育てに関する情報を主にどこ(だれ)から入手していますか。(あてはまる番号すべてに○)

子育てに関する情報の入手先については、「インターネット」が 66.5%と最も多く、次いで「隣近所の人 知人 友人」が 64.5%、「保育園 幼稚園 学校」が 51.2%となっています。



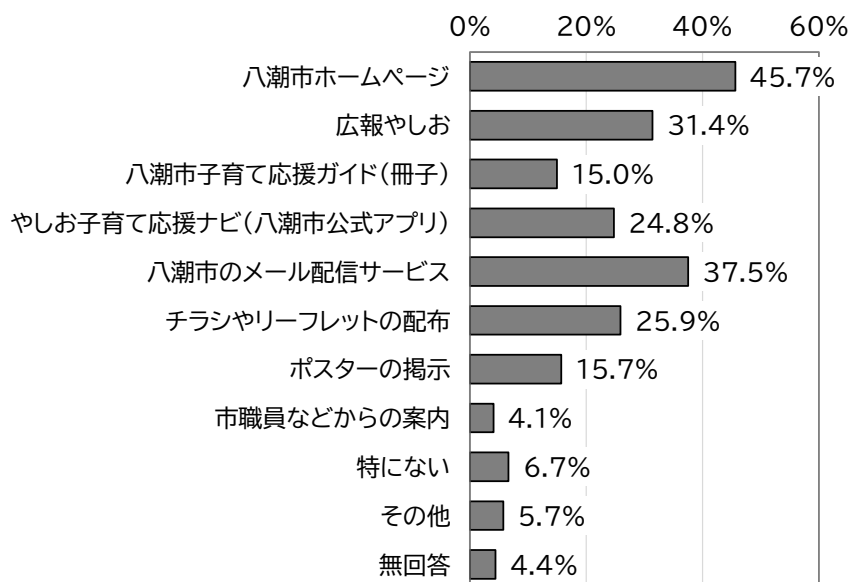
項目	度数	比率
親族(親 兄弟姉妹等)	255	47.1%
テレビ ラジオ 新聞	215	39.7%
隣近所の人 知人 友人	349	64.5%
子育て雑誌 育児書	44	8.1%
子育てサークルの仲間	12	2.2%
インターネット	360	66.5%
保育園 幼稚園 学校	277	51.2%
コミュニティー誌	20	3.7%
市役所等の行政機関	40	7.4%
情報の入手先がない	7	1.3%
市の広報やパンフレット	99	18.3%
情報の入手手段がわからない	10	1.8%
その他	8	1.5%
無回答	23	4.3%
回答者数	541	

【その他の記述】

- SNS 等での講習会 (3 件)
- 友人
- 特に入手していない 等

問 21 八潮市の子育て情報の発信方法について、希望するものは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

八潮市の子育て情報の発信方法について、希望することについては、「八潮市ホームページ」が45.7%と最も多く、次いで「八潮市のメール配信サービス」が37.5%、「広報やしお」が31.4%となっています。



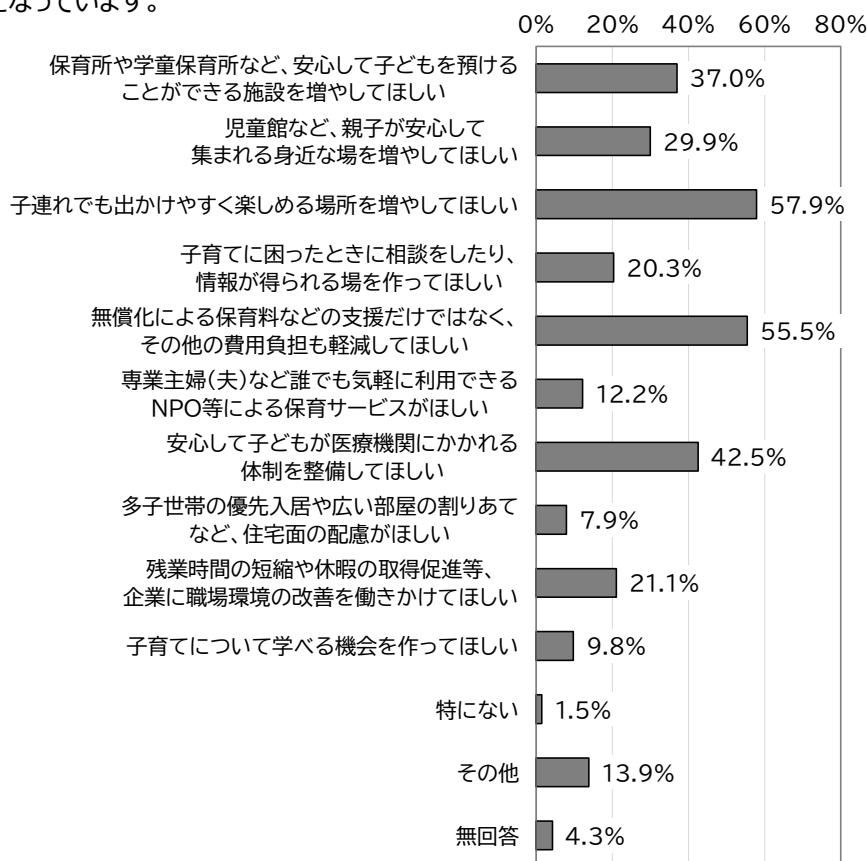
項目	度数	比率
八潮市ホームページ	247	45.7%
広報やしお	170	31.4%
八潮市子育て応援ガイド(冊子)	81	15.0%
やしお子育て応援ナビ(八潮市公式アプリ)	134	24.8%
八潮市のメール配信サービス	203	37.5%
チラシやリーフレットの配布	140	25.9%
ポスターの掲示	85	15.7%
市職員などからの案内	22	4.1%
特にない	36	6.7%
その他	31	5.7%
無回答	24	4.4%
回答者数	541	

【その他の記述】

- SNS 等での発信 (21 件)
- 学校・市役所、学校、保護者 (7 件)
- イベント祭りなど(人が集まる場) 等

問 22 市に対してどのような子育て支援の充実を図ってほしいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

市に対して図ってほしい子育て支援の充実については、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が57.9%と最も多く、次いで「無償化による保育料などの支援だけではなく、その他の費用負担も軽減してほしい」が 55.5%、「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい」が 42.5%となっています。



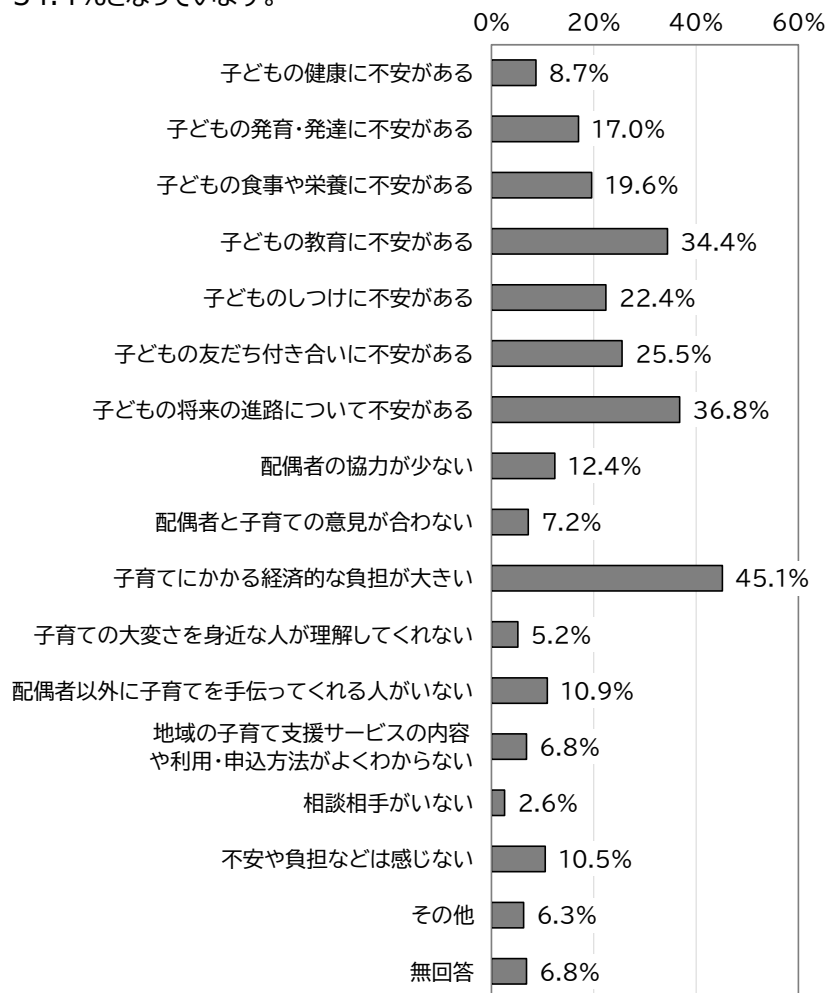
項目	度数	比率
保育所や学童保育所など、安心して子どもを預けることができる施設を増やしてほしい	200	37.0%
児童館など、親子が安心して集まれる身近な場を増やしてほしい	162	29.9%
子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい	313	57.9%
子育てに困ったときに相談をしたり、情報が得られる場を作してほしい	110	20.3%
無償化による保育料などの支援だけではなく、その他の費用負担も軽減してほしい	300	55.5%
専業主婦(夫)など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスがほしい	66	12.2%
安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい	230	42.5%
多子世帯の優先入居や広い部屋の割りあてなど、住宅面の配慮がほしい	43	7.9%
残業時間の短縮や休暇の取得促進等、企業に職場環境の改善を働きかけてほしい	114	21.1%
子育てについて学べる機会を作してほしい	53	9.8%
特にない	8	1.5%
その他	75	13.9%
無回答	23	4.3%
回答者数	541	

【その他の記述】

- 公園の整備・遊具の設置等について（23 件）
- 給食について（14 件）
- 支援・制度等（助成・補助金・無償化）について（13 件）
- 図書館等について（8 件）
- 学童について（7 件） 等

問 23 子育てに関して、不安や負担などを感じることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

子育てに関して、不安や負担などを感じることは、「子育てにかかる経済的な負担が大きい」が 45.1%と最も多く、次いで「子どもの将来の進路について不安がある」が 36.8%、「子どもの教育に不安がある」が 34.4%となっています。



Ⅱ 調査結果【2 小学生保護者】

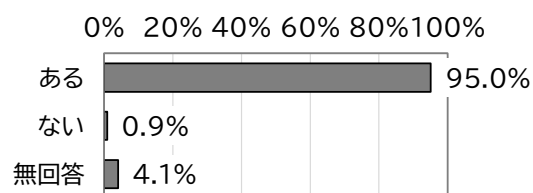
項目	度数	比率
子どもの健康に不安がある	47	8.7%
子どもの発育・発達に不安がある	92	17.0%
子どもの食事や栄養に不安がある	106	19.6%
子どもの教育に不安がある	186	34.4%
子どものしつけに不安がある	121	22.4%
子どもの友だち付き合いに不安がある	138	25.5%
子どもの将来の進路について不安がある	199	36.8%
配偶者の協力が少ない	67	12.4%
配偶者と子育ての意見が合わない	39	7.2%
子育てにかかる経済的な負担が大きい	244	45.1%
子育ての大変さを身近な人が理解してくれない	28	5.2%
配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない	59	10.9%
地域の子育て支援サービスの内容 や利用・申込方法がよくわからない	37	6.8%
相談相手がいない	14	2.6%
不安や負担などは感じない	57	10.5%
その他	34	6.3%
無回答	37	6.8%
回答者数	541	

【その他の記述】

- 学校について（5 件）
- 不登校について（3 件）
- 経済的なことについて（3 件） 等

問 24 あなたは、お子さんと一緒に市内の公園を利用したことがありますか。（あてはまる番号1つに○）

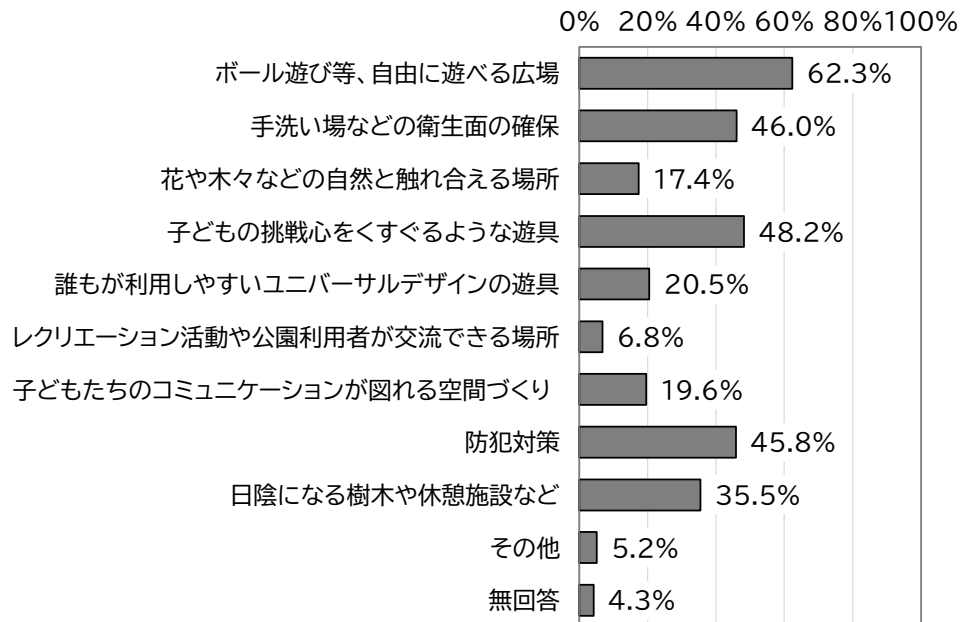
お子さんと一緒に市内の公園を利用の有無は、「ある」が 95.0%となっています。



項目	度数	比率
ある	514	95.0%
ない	5	0.9%
無回答	22	4.1%
合計	541	100.0%

問 25 あなたにとって公園に必要と思う機能は何ですか。(あてはまる番号3つに○)

公園に必要と思う機能については、「ボール遊び等、自由に遊べる広場」が 62.3%と最も多く、次いで「子どもの挑戦心をくすぐるような遊具」が 48.2%、「手洗い場などの衛生面の確保」が 46.0%、「防犯対策」が 45.8%となっています。



項目	度数	比率
ボール遊び等、自由に遊べる広場	337	62.3%
手洗い場などの衛生面の確保	249	46.0%
花や木々などの自然と触れ合える場所	94	17.4%
子どもの挑戦心をくすぐるような遊具	261	48.2%
誰もが利用しやすいユニバーサルデザインの遊具	111	20.5%
レクリエーション活動や公園利用者が交流できる場所	37	6.8%
子どもたちのコミュニケーションが図れる空間づくり	106	19.6%
防犯対策	248	45.8%
日陰になる樹木や休憩施設など	192	35.5%
その他	28	5.2%
無回答	23	4.3%
回答者数	541	

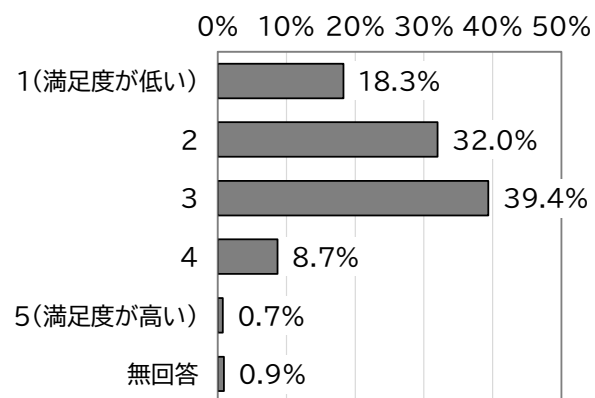
【その他の記述】

- 駐車場・駐輪場について（6 件）
- 水遊びができる施設について（3 件）
- 雑草などの手入れについて（3 件） 等

Ⅱ 調査結果【2 小学生保護者】

問 26 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

地域における子育ての環境や支援への満足度については、「満足度 3」が 39.4%と最も多く、次いで「満足度 2」が 32.0%となっています。



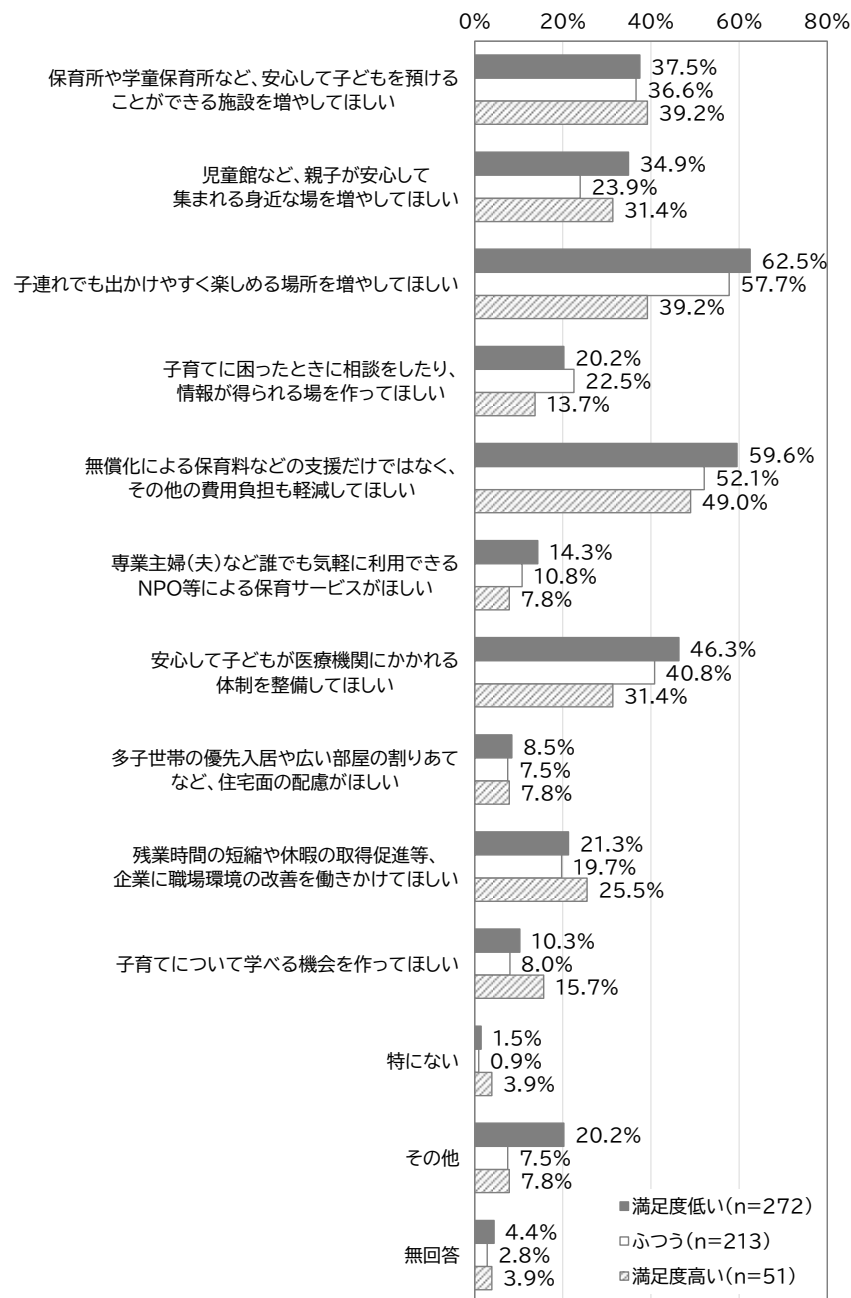
項目	度数	比率
1(満足度が低い) ↑	99	18.3%
2	173	32.0%
3	213	39.4%
4	47	8.7%
5(満足度が高い) ↓	4	0.7%
無回答	5	0.9%
合計	541	100.0%

◎満足度を「1, 2 : 満足度低い」、「3 : ふつう」、「4, 5 : 満足度高い」として集計

【問 22 : 子育て支援の充実を図って欲しい内容と満足度クロス集計】

「満足度低い」方で子育て支援の充実を図って欲しい項目は、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 62.5%、「無償化による保育料などの支援だけではなく、その他の費用負担も軽減してほしい」が 59.6%となっています。

一方、「残業時間の短縮や休暇の取得促進等、企業に職場環境の改善を働きかけてほしい」「子育てについて学べる機会を作してほしい」では、「満足度低い」方より「満足度高い」方の割合が高くなっています。



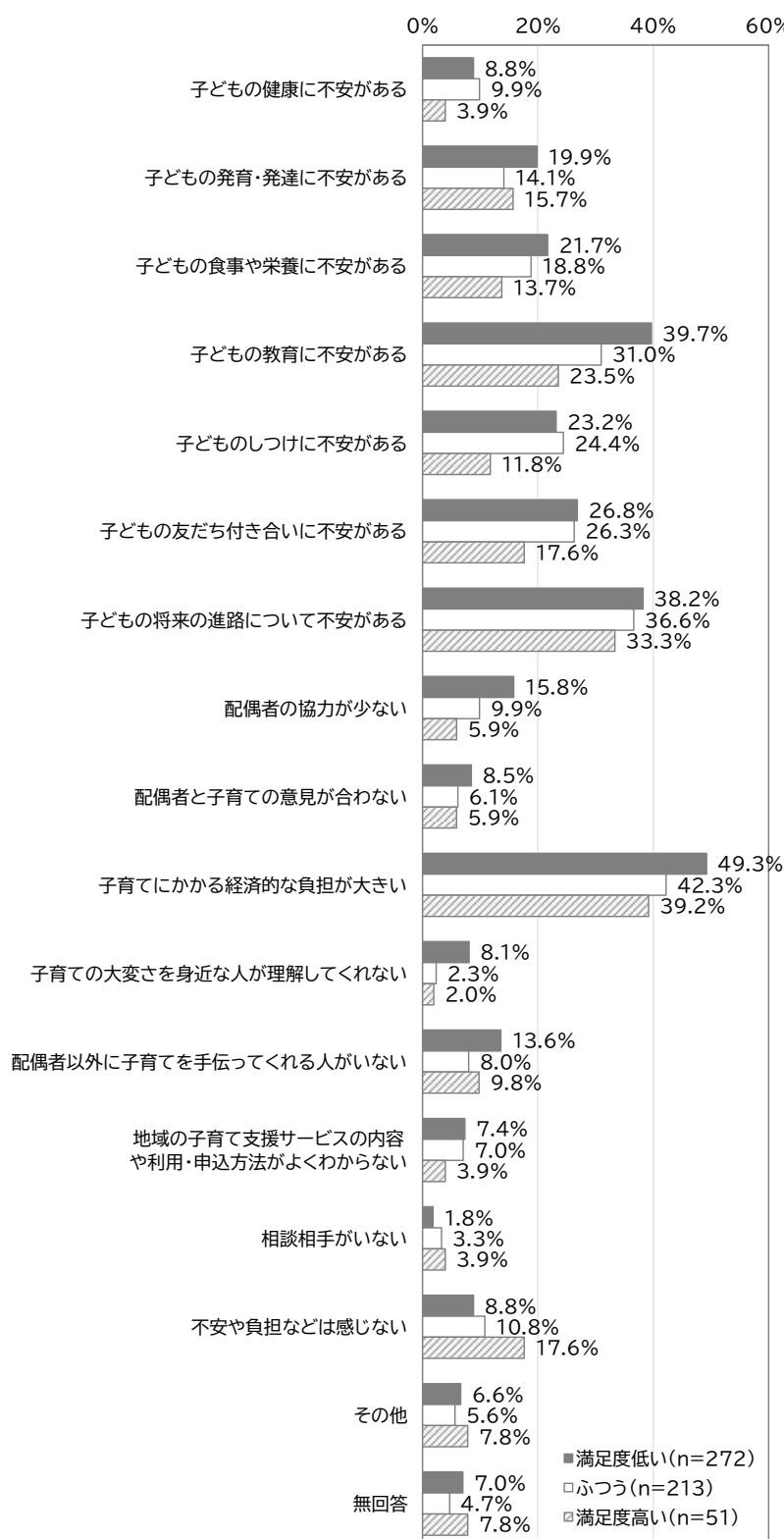
Ⅱ 調査結果【2 小学生保護者】

◎満足度を「1, 2 : 満足度低い」、「3 : ふつう」、「4, 5 : 満足度高い」として集計

【問 23 : 子育ての不安や負担などを感じることで満足度クロス集計】

「満足度低い」方で子育ての不安や負担などを感じる項目は、「子育てにかかる経済的な負担が大きい」が 49.3%、「子どもの教育に不安がある」が 39.7%、「子どもの将来の進路について不安がある」が 38.2%となっています。

一方で「不安や負担などは感じない」では、「満足度低い」方より「満足度高い」方の割合が高くなっています。

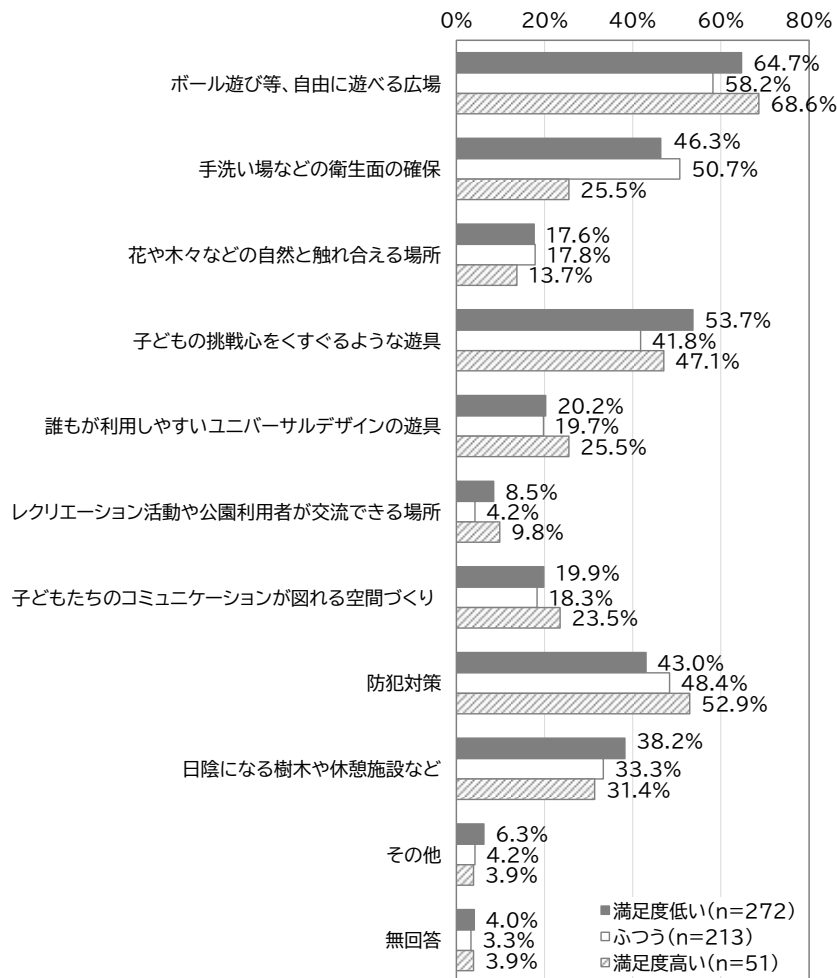


◎満足度を「1, 2 : 満足度低い」、「3 : ふつう」、「4, 5 : 満足度高い」として集計

【問 25 : 公園に必要と思う機能と満足度クロス集計】

「満足度低い」方で公園に必要と思う機能の項目は、「ボール遊び等、自由に遊べる広場」が64.7%、「子どもの挑戦心をくすぐるような遊具」が53.7%となっています。

一方、「ボール遊び等、自由に遊べる広場」「誰もが利用しやすいユニバーサルデザインの遊具」「防犯対策」では、「満足度低い」方より「満足度高い」方の割合が高くなっています。



問 27 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援全般に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

252 件の意見があり、項目ごとに分類した件数（複数カウント）

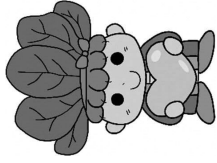
分類	件数
公園の整備・遊具の設置等について	73
学校について	62
給食について	47
支援・制度等（助成・補助金・無償化）について	44
学童について	42
施設・広場等について	30
安心・安全な環境等について	25
学力・教育について	21
図書館等について	20
放課後・下校時等について	17
駅等について	17
児童館について	16
歩道・道路・交通等について	9
習い事等について	8
情報・提供等について	6
夏休み・冬休みについて	4
多子家庭について	4
病院・クリニック等について	4
プールについて	3
土曜日について	3
利用料金等（保育料等）について	3
バスについて	2
母子家庭について	2
イベント等について	2
商業施設等について	2
その他	21

Ⅲ 調査票

①就学前児童保護者

②小学生保護者

子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査票



©八潮市

～調査ご協力をお願い～

皆様には、日頃から市政にご協力とご理解をいただき、誠にありがとうございます。

子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく、第 2 期八潮市子ども・子育て支援事業計画が令和 6 年度で終了します。第 3 期計画の策定に向けて、皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」をお聞きし、現状を把握するために「子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査」を実施いたします。

皆様からのご回答は、本市の子ども・子育て支援のあり方を決めるために欠かせない、重要な資料となりますので、ご多忙とは存じますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和 6 年 1 月 八潮市長 大 山 忍

1 ご記入にあたってのお願い

- ① 調査票の回答は、**宛名のお子さんの保護者の方が記入**してください。
- ② 無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません。
- ③ 回答は、選択肢に「○」をつけていただく場合と、数字などで答えていただく場合があります。
- ④ 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24 時間制で記入してください。
(例：午後○時 → 18時)

2 回答方法（①または②のどちらかの方法により回答してください。）

- ① 郵送による回答
 - ・同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、郵便ポストへ投函してください。
- ② WEB による回答
 - ・スマートフォンで右の QR コードまたは下記の URL にアクセスして回答してください。

URL: <https://forms.gle/hs41XgR5hm4ALLp8>

③ 回答期限

郵送回答・WEB 回答ともに、**令和 6 年 2 月 8 日(木)**までにお願います。
(WEB で回答された方は、この調査票の返信は不要です。)

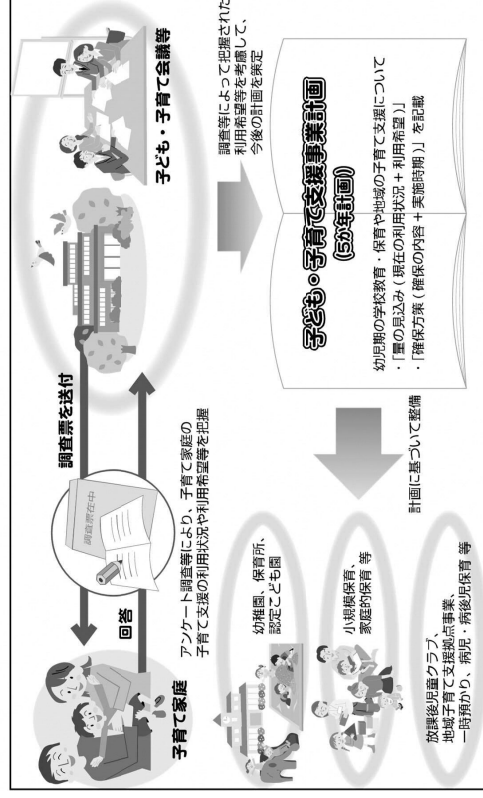
【お問い合わせ先】

八潮市役所 子ども家庭部 子育て支援課 子育て支援係
電話 048-996-2111（内線 839）

回答にあたってお読みください

- この調査は、令和 5 年 12 月 1 日現在、市内在住の 0 歳から小学校就学前のお子さんのある家庭の中から無作為に選んだ 2,000 人の方々に送付しており、無記名で回答いただくものです。
- 回答された内容は、すべて数字で統計的に処理し、子ども・子育て支援事業施策の検討にのみ利用するものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用されることは一切ありません。
- この調査は、幼稚園・保育所・学童保育所などの教育・保育・子育てに関する事業を計画的に推進していくために、市民の皆さんの利用状況や利用希望を把握することを目的としています。〔この調査の回答（施設や事業の利用希望等）により、施設や事業者の利用の可否を決定することはありません。〕

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



問1 お住まいの地区はどこになりますか。(あてはまる番号1つに○)

1 八塚	2 鶴ヶ萱根	3 小作田	4 松之本	5 伊草
6 八潮団地	7 伊草団地	8 新町	9 二丁目	10 木曽根
11 南川崎	12 伊勢野	13 大瀬	14 古新田	15 圀
16 上馬場	17 中馬場	18 大原	19 大曽根	20 浮塚
21 西袋	22 柳之宮	23 南後谷	24 中央一丁目	25 中央二丁目
26 中央三丁目	27 中央四丁目	28 八潮一丁目	29 八潮二丁目	30 八潮三丁目
31 八潮四丁目	32 八潮五丁目	33 八潮六丁目	34 八潮七丁目	35 八潮八丁目
36 緑町一丁目	37 緑町二丁目	38 緑町三丁目	39 緑町四丁目	40 緑町五丁目
41 大瀬一丁目	42 大瀬二丁目	43 大瀬三丁目	44 大瀬四丁目	45 大瀬五丁目
46 大瀬六丁目	47 莚町一丁目	48 伊草一丁目	49 伊草二丁目	

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます

問2 宛名のおさんの生年月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください)

平成・令和

年

問3 宛名のおさんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。

※宛名のおさんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。
※おさんが2人以上の場合は、末子の生年月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください)

きょうだい数

人

末子の生年月

平成・令和

年

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のおさんから見た関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 母親

2. 父親

3. その他 ()

問5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。
(あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者がいる

2. 配偶者はいない

問6 宛名のおさんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。
(あてはまる番号1つに○)

※おさんから見た関係でお答えください。

1. 父母ともに

2. 主に母親

3. 主に父親

4. 主に祖父母

5. その他 ()

問7 宛名のおさんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっているのはどなた(施設)ですか。

※おさんから見た関係でお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 父母ともに

2. 母親

3. 父親

4. 祖父母

5. 幼稚園

6. 保育所

7. 認定こども園※1

8. その他 ()

※1「認定こども園」…幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設

問8 宛名のおさんの子育て(教育を含む)にもっとも影響を与えと思う環境は何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 家庭

2. 地域

3. 幼稚園

4. 保育所

5. 認定こども園

6. その他 ()

問9 日頃、宛名のおさんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる

2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる

3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる

4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる

5. いずれもない

⇒ 問9-1へ

⇒ 問9-2へ

問9-1 問9で「1、2」(祖父母等にみてもらえる)に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族におさんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる

2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である

3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である

4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい

5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるが、少し不安がある

6. その他 ()

問9-2 問9で「3、4」(友人・知人にみてもらえる)に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人に預かってもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる

2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である

3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である

4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい

5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるが、少し不安がある

6. その他 ()

問 10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。
また、相談できる場所がありますか。（あてはまる番号1つに○）

1. いる／ある	⇒ 問 10-1 へ	2. いない／ない	⇒ 問 11 へ
----------	------------	-----------	----------

問 10-1 問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。
お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できるのは、誰（どこ）ですか。
（あてはまる番号すべてに○）

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 子育て支援施設（子育てひろば、児童館等）
5. 保健所・保健センター	6. 保育所
7. 幼稚園	8. 民生委員・児童委員
9. かかりつけの医師	10. 自治体の子育て関連担当窓口
11. その他	【例】ベビーシッター

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

問 11 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親（あてはまる番号1つに○） ※父子家庭の場合は記入不要です。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	⇒ (1)-1 へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	
6. これまで就労したことがない	

(1)-1 (1) で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（就業時間を含む）」を、□内に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり □ □ 日	1日あたり □ □ 時間
-------------	--------------

(1)-2 (1) で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
家を出る時刻と帰宅時刻を、□内に数字でご記入ください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
※時間は、24時間制でお答えください。（例：08時・18時）

家を出る時刻 □ □ 時	帰宅時刻 □ □ 時
--------------	------------

(2) 父親（あてはまる番号1つに○） ※母子家庭の場合は記入不要です。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、 産休・介護休業中ではない	⇒ (2)-1 へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しているが、 産休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、 産休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、 産休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	
6. これまで就労したことがない	

(2)-1 (2) で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（就業時間を含む）」を、□内に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり □ □ 日	1日あたり □ □ 時間
-------------	--------------

(2)-2 (2) で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻を、□内に数字でご記入ください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
※時間は、24時間制でお答えください。（例：08時・18時）

家を出る時刻 □ □ 時	帰宅時刻 □ □ 時
--------------	------------

問 12 問 11 の (1) または (2) で「3、4」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。 ⇒ 該当しない方は、問 13へ

フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

- 1. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度) への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

- 1. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度) への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい

問 13 問 11 の (1) または (2) で「5、6」(現在就労していない) に○をつけた方にうかがいます。 ⇒ 該当しない方は、問 14へ

就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○)

※該当する口内には数字をご記入ください。

(1) 母親

- 1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
 - 2. 1 年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
 - 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- ① フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)

② パートタイム・アルバイト等 (①以外)

→1 週あたり 日 1 日あたり 時間

(2) 父親

- 1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
 - 2. 1 年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
 - 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- ① フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)

② パートタイム・アルバイト等 (①以外)

→1 週あたり 日 1 日あたり 時間

宛名のお子さんの平日の定期的な
教育・保育事業の利用状況についてうかがいます

※こここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 14-1 に示した事業が含まれます。

問 14 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を平日、定期的に利用されていますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1. 利用している ⇒ 問 14-1へ
- 2. 利用していない ⇒ 問 14-5へ

問 14-1 【問 14-1～問 14-4】は、問 14 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒ 該当しない方は、問 15へ

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業(幼稚園や保育所など)を利用していますか。

※年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
- 2. 幼稚園の預かり保育 (1の通常の就園に加え就園時間を延長して預かる事業) (定期的な利用の場合)
- 3. 認可保育所 (都道府県の認可を受けた定員20人以上の施設)
- 4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
- 5. 小規模保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市の認可を受けた定員が概ね6人～19人の施設)
- 6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業) (保育ママ)
- 7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
- 8. その他認可外保育施設
- 9. 居宅訪問型保育 (ハビレジッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
- 10. ファミリー・サポート・センター (子育ての援助を受けたい方と子育てを援助したい方が会員となり、地域で子育てを支援する相互援助活動)
- 11. その他 ()

問 14-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業(幼稚園や保育所など)について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

※1 週あたり何日、1 日あたり何時間 (何時から何時まで) かを、口内に数字でご記入ください。

※時間は、24 時間制でお答えください。(例：08 時・18 時)

(1) 現在

- 1 週あたり 日 1 日あたり 時間 (時～ 時)

(2) 希望

- 1 週あたり 日 1 日あたり 時間 (時～ 時)

問 14-3 現在、利用している教育・保育事業（幼稚園や保育所など）の実施場所についてうかがいます。（あてはまる番号1つに○）

※「2. 他の市区町村」を選んだ場合は、実施場所の市区町村をご記入ください。

1. 八潮市内	2. 他の市区町村（	市区町村）
---------	------------	-------

問 14-4 平日に定期的に教育・保育事業（幼稚園や保育所など）を利用されている理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 子どもの教育や発達のため	2. 子育てをしている方が現在就労している
3. 子育てをしている方が就労予定がある・求職中である	4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育てをしている方が病気や障がいがある	6. 子育てをしている方が学生である
7. その他（	）

問 14-5 問 14 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

※「8」に○をつけた場合は、年齢を口内に数字でご記入ください。

1. 利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなど）	
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている	
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている	
4. 利用したいが、保育・教育事業（幼稚園や保育所など）に空きがない	
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	
8. 子どもがまだ小さいため（ 歳くらいになったら利用しようと考えている）	
9. その他（	）

問 15 すべての方にうかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。（あてはまる番号すべてに○）

※これらの事業の利用には、一定が発生します。認可保育所、認定こども園、小規模保育施設、新制度に移行した幼稚園の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用) 〔利用料：月額 30,000 円程度〕	2. 幼稚園の預かり保育 (1の通常の就園に加え就園時間を延長して預かる事業)〔定期的な利用の場合〕 〔利用料：1 時間 500 円程度〕
3. 認可保育所 (都道府県の認可を受けた定員 20 人以上の施設) 〔利用料：月額 0 円～60,000 円〕 ※所得・児童年齢に応じた利用料設定	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) 〔利用料：1 日 4 時間程度利用・幼稚園と同様〕 〔利用料：1 日 8 時間程度利用・保育所と同様〕
5. 小規模保育施設 (市町村の認可を受けた定員概ね 6 人～19 人の施設) 〔利用料は認可保育所と同様〕	6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業)〔保育ママ〕 〔利用料は認可保育所と同様〕
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設) ※現在お勤めの企業が設置していない場合でも利用希望があれば○をつけてください。	8. その他認可外保育施設
9. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	10. ファミリー・サポート・センター (子育ての援助を受けたい方と子育てを援助したい方が会員となり、地域で子育てを支援する相互援助活動) 〔利用料：1 時間 700 円～800 円〕
11. その他（	）

問 15-1 教育・保育事業（幼稚園・保育所など）を利用したい場所についてうかがいます。
（あてはまる番号1つに○）

※「2. 他の市区町村」を選んだ場合は、実施場所の市区町村をご記入ください。

1. 八潮市内	2. 他の市区町村（	市区町村）
---------	------------	-------

問 15-2 問 15 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ、「3～11」にも○をつけた方にうかがいます。
特に幼稚園（幼稚園の預かり保育を含む）の利用を強く希望しますか。
（あてはまる番号1つに○）

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問 16 教育・保育事業（幼稚園・保育所など）を利用する上で重視する条件は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 教育・保育の内容	2. 教員・保育者の資質
3. 施設や設備	4. 自宅の近くにある
5. 職場の近くにある	6. 駅の近くにある
7. 通勤途中にある	8. 利用時間
9. 県や市の認可の有無	10. その他（ ）

宛名のお子さんの地域の
子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

問 17 宛名のお子さんは、現在、子育てでひるば_{※1}を利用していますか。（あてはまる番号1つに○）
※おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

1. 利用している	1 週あたり 回 もしくは 1 ヶ月あたり 回 程度
2. 利用していない	

※1 「子育てひろば」…概ね3歳未満の児童と保護者が気軽に集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、八潮市では、やしお子育てほっとステーションの他5ヶ所開設しています

問 18 子育てひろばについて、今は利用していないができれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（あてはまる番号1つに○）

※おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。利用料は無料です。

1. 利用していないが今後利用したい	1 週あたり 回 もしくは 1 ヶ月あたり 回 程度
2. すでに利用しているが利用日数を増やしたい	1 週あたり 更に 回 もしくは 1 ヶ月あたり 更に 回 程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	

問 19 子育てひろばを、現在利用している、あるいは、今後利用するとした場合、何時から利用したいですか。また、何時まで利用したいですか。

※子育てひろばの利用対象は、概ね3歳未満の児童とその保護者です。利用料は無料です。
※時間は、24 時間制でお答えください。（例：08 時・18 時）

利用を開始したい時間	時 分
利用を終了する時間	時 分

問 20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

※①～③の事業ごと、A～Cのそれぞれに「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。
※事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①ハバママ学級 _{※1} プレママサロン（母親学級）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
②保健センターでの情報提供・相談事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④ハ潮市教育相談所	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤公立保育所「すくすく子育て」 _{※2}	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥子育て応援ガイド（冊子）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦ホームスタート _{※3}	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑧こんにちは赤ちゃん事業 _{※4} （乳児家庭全戸訪問事業）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑨保育所や幼稚園の園庭開放	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑩家庭児童相談室 _{※5}	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑪にじいろ子育て相談室 _{※6}	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑫やしお子育て応援ナビ _{※7}	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑬子育てコーディネーター（利用者支援事業） _{※8}	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

※1 「ハバママ学級」…妊娠中の過ごし方や出産・育児について、保健師による講話や沐浴実習を行います。

※2 「すくすく子育て」…公立保育所を地域の子育て支援の場として開放し、周辺地域の親子が交流を図る場

※3 「ホームスタート」…未就学児のお子さんがいる家庭にボランティアが訪問し、話を聞いたり、一緒に何かをし
りして、地域へ踏み出すきっかけづくりを支援する事業

※4 「こんにちは赤ちゃん事業」…生後4ヶ月までの赤ちゃんのいるすべての家庭を保健師が訪問する事業

※5 「家庭児童相談室」…18歳未満の子どもを対象に、養育問題や家族間の問題等について相談を受ける事業

※6 「にじいろ子育て相談室」…妊婦及び乳幼児の保護者を対象に、妊娠・出産・子育てに関する相談を受ける事業

※7 「やしお子育て応援ナビ」…市のさまざまな子育て支援サービスについてパソコン、携帯電話、スマートフォン
から検索・閲覧ができる子育て応援Webサイト及びアプリケーショ

※8 「子育てコーディネーター」…研修を受講した子育てコーディネーターが、子育て親子や妊産婦のニーズに合わせ
て、適切な子育て支援機関につなぐサポートをする事業

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

● 同 21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祭日に、「定期的な」教育・保育事業（幼稚園・保育所など）の利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます）

※希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。

※時間は、24時間制でお答えください。(例：08時・18時)

※事業の利用には、一定の利用料が発生する場合があります。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい
- 利用したい時間帯
- □ 時から □ □ 時まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要がある
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい
- ↑
- 利用したい時間帯
- □ 時から □ □ 時まで

■21-1 問21の(1)もしくは(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方がいます。月に1～2回利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他（ ）

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。

※希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。

※時間外、24時間制でお答えください。(例：08時・18時)

※事業の利用には、一定の利用料が発生します。

- [illegible]

■ 22-1 22で「3. 週に数回利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎目ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 週に数回仕事が入るため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他（ ）

宛名のお子さんの病気の対応についてうかがいます。
(平日常教育・保育事業を利用する方のみ)

同23 平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方(同14で「1.利用している」に○をつけた方)にうかがいます。⇒利用されていない方は、同24へ

この1年間に、宛名のお子さんが素気やケガで通常の教育・保育事業（幼稚園や保育園など）が利用できるなかったことはありますが。（あてはまる番号1つに○）

1. あった ⇒ 問23-1へ

問 23-1 病名のお子さんが肺炎やけがで普救利用している療育・療育事業（幼稚園や療育所など）が利用できなかった場合に、この1年間に行った対応方法はどれになりますか。
（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。(半日程度の場合も1日と数えます)

- | | ☐ | ☐ | 日 |
|--|--------------------------|--------------------------|---|
| 1. 父親が休んだ | ☐ | ☐ | 日 |
| 2. 母親が休んだ | ☐ | ☐ | 日 |
| 3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった | ☐ | ☐ | 日 |
| 4. 父親・母親のうち、就労していない方が子どもをみた | ☐ | ☐ | 日 |
| 5. 病児・病後児の保育を利用した | ☐ | ☐ | 日 |
| 6. ベビーシッターを利用した | ☐ | ☐ | 日 |
| 7. 緊急サポートセンター※ ₁ による病児・病後児の預かりを利用した | ☐ | ☐ | 日 |
| 8. 子どもだけで留守番をさせた | ☐ | ☐ | 日 |
| 9. その他（ ） | ☐ | ☐ | 日 |

※1「緊急サポートセンター」…子どもが病気の時など、緊急的に保育が必要となったときに子どもを預かる事業

問23-2 問23-1で「1、2」（父親・母親が休んだ）のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。
（あてはまる番号1つに○）

※日数についても□内に数字でご記入ください。

※病児・病後児のための事業の利用には、一定の利用料〔1回2,000円〕がかかります。

※事業の利用前には、かかりつけ医等の診察が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ☐ ☐ 日 ⇒ 問24へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問23-3へ

問 25 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業
を利用する必要があると願いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。
(あてはまる番号に○、「1. 利用したい」方は、①～④の理由について日数をご記入ください。)

※利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。
※事業の利用にあたっては、一定の利用料〔1 時間 400 円～800 円〕がかかります。

1. 利用したい	計	日
① 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、 リフレッシュ目的		
② 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等		
③ 不定期の就労		
④ その他（ ）		
2. 利用する必要はない ⇒ 問 26へ		

問 25-1 問 25 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
問 25 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと愿われますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 大規模施設で子どもを預かる事業（例：幼稚園・保育所等）
2. 小規模施設で子どもを預かる事業
3. 地域住民等が子育て家庭等近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問 26 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（きょうだい含む）の育
児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要がある
と願いますか。
短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）
の利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入くださ
い。

※利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を口内に数字でご記入ください。
※なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	泊
① 冠婚葬祭		
② 保護者や家族の育児疲れ・不安		
③ 保護者や家族の病気		
④ その他（ ）		
2. 利用する必要はない		

宛名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方の希望をうかがいます

※少し先のことになりますが、現在のイメージでお答えください。

問 27 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終
了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと願いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する週あたり日数を口内に数字でご記入ください。

※「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。

※時間は、24 時間制でお答えください。（例：08 時～18 時）

1. 自宅	週		日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週		日くらい
3. 塾や習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週		日くらい
4. 児童館	週		日くらい
5. 放課後子ども教室※1	週		日くらい
6. 学童保育所※2	週		日くらい → 下校時から
7. ファミリー・サポート・センター	週		日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週		日くらい

※1「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活
動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※2「学童保育所」…保護者が就労等により居間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供する
ものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料〔月額 9,000 円〕がかかります。

問 28 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校
終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと願いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する週あたり日数を口内に数字でご記入ください。

※「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。

※時間は、24 時間制でお答えください。（例：08 時～18 時）

1. 自宅	週		日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週		日くらい
3. 塾や習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週		日くらい
4. 児童館	週		日くらい
5. 放課後子ども教室	週		日くらい
6. 学童保育所	週		日くらい → 下校時から
7. ファミリー・サポート・センター	週		日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週		日くらい

問 33 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたが、（母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○）
※取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれか1つに○）	父親（いずれか1つに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所（園）などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえするなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15. その他 母親（ ）
父親（ ）

問 33-1 問 33 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。
⇒ 該当しない方は、問 34へ

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（あてはまる番号1つに○）

(1) 母親	(2) 父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

問 29 【問 29～問 32】は、問 27 または問 28 で「6. 学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。
⇒ 該当しない方は、問 33へ

宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校校了後）、何年生まで学童保育所に通わせたいと願いますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 小学1年生	2. 小学2年生	3. 小学3年生	4. 小学4年生
5. 小学5年生	6. 小学6年生	7. その他（ ）	

問 30 宛名のお子さんについて、ひとりで留守番をお願いするとしたら、何年生からお願ひしようと思えますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 小学1年生	2. 小学2年生	3. 小学3年生	4. 小学4年生
5. 小学5年生	6. 小学6年生	7. 中学生以降	8. その他（ ）

問 31 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。
（（1）（2）それぞれについて、あてはまる番号1つに○）

※事業の利用には一定の利用料がかかります。
※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。
※時間は、24 時間制でお答えください。（例：08 時・18 時）

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		□□時から□□時まで
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		□□時から□□時まで
3. 利用する必要はない		

問 32 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育所の利用希望はありますか。（あてはまる番号1つに○）

※事業の利用には一定の利用料（月額 9,000 円）がかかります。
※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。
※時間は、24 時間制でお答えください。（例：08 時・18 時）

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		□□時から□□時まで
3. 利用する必要はない		

問 33-2 【問 33-2～問 33-7】は、問 33-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（どちらか 1 つに○）

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1 月～2 月頃復帰して一時的に認可外保育施設に入所した場合なども「1」にあてはまります。

※年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」と回答してください。

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

問 33-3 育児休業からは、「実籍」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取り戻したかったですか。

※□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間	□ 歳 □ □ ヶ月	希望	□ 歳 □ □ ヶ月
---------	------------	----	------------

(2) 父親

実際の取得期間	□ 歳 □ □ ヶ月	希望	□ 歳 □ □ ヶ月
---------	------------	----	------------

問 33-4 お勤め先に、育児のために 3 歳まで休業を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取り戻したかったですか。

※□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

□ 歳 □ □ ヶ月	(2) 父親	□ 歳 □ □ ヶ月
------------	--------	------------



問 33-5 問 33-3 で実際の復帰と希望が異なる方に、うかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

①「希望」より早く復帰した方（あてはまる番号すべてに○）

(1) 母親

1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他（ ）	

(2) 父親

1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他（ ）	

②「希望」より遅く復帰した方（あてはまる番号すべてに○）

(1) 母親

1. 希望する保育所に入れなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が悪わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	6. その他（ ）

(2) 父親

1. 希望する保育所に入れなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が悪わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	6. その他（ ）

問 33-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。（あてはまる番号 1 つに○）

(1) 母親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

(2) 父親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問 33-7 図 33-6 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

(○) 2 へ 5 番 号 す べ ち ま は 2 あ)

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にのみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にのみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（

同33-8 同33-1で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方がいます。

宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を
取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復職しますか。

(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

子どもの権利についてうかがいます

問34 あなたは「こども基本法」と「子どもの権利条約」を知っていますか。
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	詳しく 知っている	少し 知っている	名前だけ聞い たことがある	聞いたことが ない ・知らない
① ことも基本法	1	2	3	4
② 子どもの権利条約	1	2	3	4

問35 あなたは、以下の①～④の子どもの権利を知っていますか。
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	詳しく 知っている	少し 知っている	内容は知らないが、聞いたことがある	聞いたことがない ・知らない
① 命が守られ、育つことができる	1	2	3	4
② 大人は何がその子どもにとって良いことを一番先に考えている	1	2	3	4
③ 自分の考えや気持ちを自由にいうことができている、大人はそれを大切にしてくれている	1	2	3	4
④ 見た目や性別、考え方の違い、お金のあるなしなど、どんな理由でも差別されない	1	2	3	4

問 36 あなたは、お子さんに関わるとき、お子さんの意見を聞いていると思いますか。
(あてはまる番号1つに○)

1. 聞いている
2. だいたい聞いている
3. ほとんど聞いている
4. まったく聞いている
5. 子どもが小さいため、まだ意見を聞けない（聞いていない）

問 37 大人が子どもの権利を理解し、尊重するためには、どのような取り組みがあるといいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 講演会の開催
2. SNSの発信
3. 意見交換ができる機会や場所の設定
4. 親子で参加できるイベントの開催
5. 広報・ホームページでの啓発
6. 相談窓口の設置や周知
7. リーフレットの配布、ポスターの掲示
8. その他（ ）

問 38

子育てに関する情報を主にどこ（だれ）から入手していますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 親族（親 兄弟姉妹等）

3. 隣近所の人 知人 友人

5. 子育てサークルの仲間

7. 保育園 幼稚園 学校

9. 市役所等の行政機関

11. 市の広報やパンフレット

13. その他（

2. テレビ ラジオ 新聞

4. 子育て雑誌 育児書

6. インターネット

8. コミュニティー誌

10. 情報の入手先がない

12. 情報の入手手段がわからない

問 39

八潮市の子育て情報の発信方法について、希望するものは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 八潮市ホームページ

3. 八潮市子育て応援ガイド（冊子）

5. 八潮市のメール配信サービス

7. ポスターの掲示

9. 特にない

2. 広報やしお

4. やしお子育て応援ナビ（八潮市公式アプリ）

6. チャレンジリーフレットの配布

8. 市職員などからの案内

10. その他（

問 40

市に対してどのような子育て支援の充実を図ってほしいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 保育所や学童保育所など、安心して子どもを預けることができる施設を増やしてほしい

2. 児童館など、親子が安心して集まれる身近な場を増やしてほしい

3. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい

4. 子育てに困ったときに相談をしたり、情報が得られる場を作してほしい

5. 無償化による保育料などの支援だけではなく、その他の費用負担も軽減してほしい

6. 専業主婦（夫）など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスがほしい

7. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい

8. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割りあてなど、住宅面の配慮がほしい

9. 残業時間の短縮や休暇の取得促進等、企業に職場環境の改善を働きかけてほしい

10. 子育てについて学べる機会を作してほしい

11. 特にない

12. その他（

24

問 41

子育てに関して、不安や負担などを感じることはありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 子どもの健康に不安がある

3. 子どもの食事や栄養に不安がある

5. 子どものしつけに不安がある

7. 子どもの将来の進路について不安がある

9. 配偶者と子育ての意見が合わない

11. 子育ての大変さを身近な人が理解してくれない

12. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない

13. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない

14. 相談相手がいらない

15. 不安や負担などは感じない

16. その他（

2. 子どもの発育・発達に不安がある

4. 子どもの教育に不安がある

6. 子どもの友だち付き合いに不安がある

8. 配偶者の協力が少ない

10. 子育てにかかる経済的な負担が大きい

問 42

あなたは、お子さんと一緒に市内の公園を利用したことがありますか。（あてはまる番号1つに○）

1. ある

2. ない

問 43

あなたにとって公園に必要なと思う機能は何ですか。（あてはまる番号3つに○）

1. ボール遊び等、自由に遊べる広場

2. 手洗い場などの衛生面の確保

3. 花や木々などの自然と触れ合える場所

4. 子どもの挑戦心をくすぐるような遊具

5. 誰もが利用しやすいユニバーサルデザインの遊具

6. レクリエーション活動や公園利用者が交流できる場所

7. 子どもたちのコミュニケーションが図れる空間づくり

8. 防犯対策

9. 日陰になる樹木や休憩施設など

10. その他（

25

問 44 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。
(あてはまる番号 1 つに○)

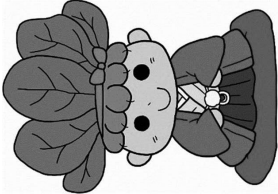
	←	→			
	満足度が低い				満足度が高い
1		2	3	4	5

問 45 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見ございましたら、ご自由にご記入ください。

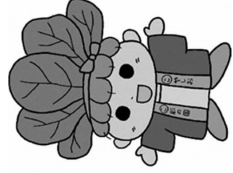
●

●

お忙しい中、調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。
同封の返信用封筒（切手は貼らず）に入れて、
令和6年2月8日(木) までに郵便ポストへご投函ください。



子ども・子育て支援事業に 関するニーズ調査票



◎八潮市

～調査ご協力をお願い～

皆様には、日頃から市政にご協力とご理解をいただき、誠にありがとうございます。

子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく、第 2 期八潮市子ども・子育て支援事業計画が令和 6 年度で終了します。第 3 期計画の策定に向けて、皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」をお聞きし、現状を把握するために「子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査」を実施いたします。

皆様からのご回答は、本市の子ども・子育て支援のあり方を決めるために欠かせない、重要な資料となりますので、ご多忙とは存じますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和 6 年 1 月 八潮市長 大 山 忍

1 ご記入にあたってのお願い

- ① 調査票の回答は、**宛名のお子さんの保護者の方が記入**してください。
- ② 無記名です。氏名・住所の記入の必要はありません。
- ③ 回答は、選択肢に「○」をつけていただく場合と、数字などで答えていただく場合があります。
- ④ 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24 時間制で記入してください。
（例：午後○時 → 18時）

2 回答方法（①または②のどちらかの方法により回答してください。）

- ① 郵送による回答
 - ・同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、郵便ポストへ投函してください。
- ② WEB による回答
 - ・スマートフォンで右の QR コードまたは下記の URL にアクセスして回答してください。

URL: <https://forms.gle/69oBygsoSHcGhhRG7>



③ 回答期限

郵送回答・WEB 回答ともに、**令和 6 年 2 月 8 日（木）**までにお願ひします。
（WEB で回答された方は、この調査票の返信は不要です。）

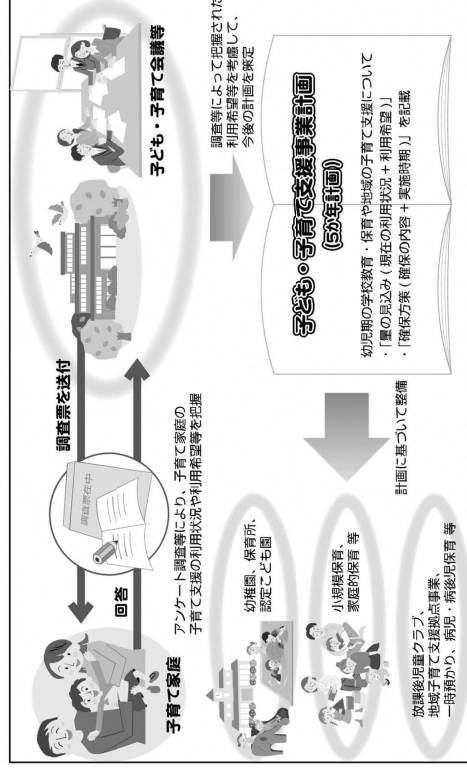
【お問い合わせ先】

八潮市役所 子ども家庭部 子育て支援課 子育て支援係
電話 048-996-2111（内線 839）

回答にあたってお読みください

- この調査は、令和 5 年 12 月 1 日現在、市内在住の小学生のお子さんのいる家庭の中から無作為に選んだ 1,000 人の方々に送付しており、無記名で回答いただくものです。
- 回答された内容は、すべて数字で統計的に処理し、子ども・子育て支援事業施策の検討にのみ利用するものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用されることは一切ありません。
- この調査は、幼稚園・保育所・学童保育所などの教育・保育・子育てに関する事業を計画的に推進していくために、市民の皆さんの利用状況や利用希望を把握することを目指としています。〔この調査の回答（施設や事業の利用希望等）により、施設や事業者の利用の可否を決定することはありません。〕

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



問1 お住まいの地区はどこになりますか。(あてはまる番号1つに○)

1	八條	2	鶴ヶ萱根	3	小作田	4	松之本	5	伊草
6	八潮団地	7	伊草団地	8	新町	9	二丁目	10	木曽根
11	南川崎	12	伊勢野	13	大瀬	14	古新田	15	坊
16	上馬場	17	中馬場	18	大原	19	大曽根	20	浮塚
21	西袋	22	柳之宮	23	南後谷	24	中央一丁目	25	中央二丁目
26	中央三丁目	27	中央四丁目	28	八潮一丁目	29	八潮二丁目	30	八潮三丁目
31	八潮四丁目	32	八潮五丁目	33	八潮六丁目	34	八潮七丁目	35	八潮八丁目
36	緑町一丁目	37	緑町二丁目	38	緑町三丁目	39	緑町四丁目	40	緑町五丁目
41	大瀬一丁目	42	大瀬二丁目	43	大瀬三丁目	44	大瀬四丁目	45	大瀬五丁目
46	大瀬六丁目	47	菫町一丁目	48	伊草一丁目	49	伊草二丁目		

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字をご記入ください)

平成年月日生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。

※宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。
※お子さんが2人以上の場合は、末子の生年月月をご記入ください。(口内に数字をご記入ください)

きょうだい数人 末子の生年月 平成・令和年月日生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみられた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしているのはどなたですか。(あてはまる番号1つに○)

※お子さんからみられた関係でお答えください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

問7 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親(あてはまる番号1つに○) ※父子家庭の場合は記入不要です

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない
⇒ (1) -1へ
⇒ (2)へ

(1) -1 (1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
1週あたりの「就労日数、1日あたりの「就労時間(就業時間を含む)」を、口内に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり 日 1日あたり 時間

(1) -2 (1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
家を出る時刻と帰宅時刻を、口内に数字でご記入ください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
※時間は、24時間制でお答えください。(例：08時・18時)

家を出る時刻 時 分 帰宅時刻 時 分

(2) 父親(あてはまる番号1つに○) ※母子家庭の場合は記入不要です。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)で就労しており、
産休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)で就労しているが、
産休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しており、
産休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しているが、
産休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない
⇒ (2) -1へ
⇒ 問9へ

(2) -1 (2)で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(就業時間を含む)」を、**□内に数字でご記入**ください。

※就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり	日	1日あたり	時間
-------	------------------------	-------	-------------------------

(2) -2 (2)で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
家を出る時刻と帰宅時刻を、**□内に数字でご記入**ください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
※時間は、24時間制でお答えください。(例：08時・18時)

家を出る時刻	時	帰宅時刻	時
--------	------------------------	------	------------------------

問8 問7の(1)または(2)で「3、4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。 ⇒該当しない方は、**問9へ**

フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

1. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度) への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等 (フルタイム) 以外) の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等 (フルタイム) 以外) をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度) への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等 (フルタイム) 以外) の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等 (フルタイム) 以外) をやめて子育てや家事に専念したい

問9 問7の(1)または(2)で「5、6」(現在就労していない)に○をつけた方にうかがいます。
⇒該当しない方は、**問10へ**

就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○)

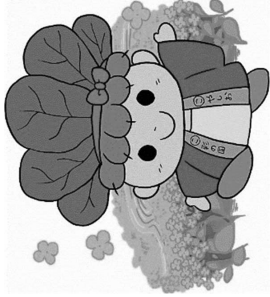
※該当する□内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態
① フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)
② パートタイム・アルバイト等 (①以外) →1週あたり 日 1日あたり 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態
① フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)
② パートタイム・アルバイト等 (①以外) →1週あたり 日 1日あたり 時間



宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます

問 10 宛名のお子さんが小学校1～3年生の方にうかがいます。⇒小学校4～6年生の方は、問11へ
放課後（平日の小学校校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか、または過ごさせたい
と思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する週あたり日数を口内に数字でご記入ください。
※「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。
※時間は、24時間制でお答えください。（例：08時・18時）

1. 自宅	週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
3. 塾や習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 日くらい
4. 児童館	週 日くらい
5. 放課後子ども教室※1	週 日くらい
6. 学童保育所※2	週 日くらい → 下校時から 時まで
7. ファミリー・サポート・センター※3	週 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 日くらい

※1「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活
動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。
※2「学童保育所」…保護者が就労等により居間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供する
ものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料（月額9,000円）がかかります。
※3「ファミリー・サポート・センター」…子育ての援助を受けたい方と子育てを援助したい方が会員となり、地域で
子育てを支援する相互援助活動です。

問 11 すべての方にうかがいます。
小学校4～6年生の間は、放課後（平日の小学校校終了後）の時間をどのような場所で過ごしてい
ますか、または過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※小学校1～3年生の方は、少し先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。
※それぞれ該当する週あたり日数を口内に数字でご記入ください。
※「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。
※時間は、24時間制でお答えください。（例：08時・18時）

1. 自宅	週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
3. 塾や習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 日くらい
4. 児童館	週 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 日くらい
6. 学童保育所	週 日くらい → 下校時から 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 日くらい

問 12 【問12～問15】は、問10または問11で「6. 学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。
⇒該当しない方は、問16へ

宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校校終了後）、何年生まで学童保育所に通わせたい
と思いますか。（通わせていましたか。）（あてはまる番号1つに○）

1. 小学1年生	2. 小学2年生	3. 小学3年生	4. 小学4年生
5. 小学5年生	6. 小学6年生	7. その他（	）

問 13 宛名のお子さんについて、ひとりで留守番をお願いするとしたら、何年生からお願ひしよう
と思いますか。（お願いしましたか。）（あてはまる番号1つに○）

1. 小学1年生	2. 小学2年生	3. 小学3年生	4. 小学4年生
5. 小学5年生	6. 小学6年生	7. 中学生以降	8. その他（

問 14 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。
（（1）（2）それぞれについて、あてはまる番号1つに○）

※利用には一定の利用料がかかります。
※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。
※時間は、24時間制でお答えください。（例：08時・18時）

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇨	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		時から 時まで
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇨	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		時から 時まで
3. 利用する必要はない		

問 15 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休学期間中の学童保育所
の利用希望はありますか。（あてはまる番号1つに○）

※利用には一定の利用料（月額9,000円）がかかります。
※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。
※時間は、24時間制でお答えください。（例：08時・18時）

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇨	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		時から 時まで
3. 利用する必要はない		

問 16 あなたは「こども基本法」と「子どもの権利条約」を知っていますか。
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	詳しく 知っている	少し 知っている	名前だけ聞いたことがある	聞いたことが ない ・知らない
① こども基本法	1	2	3	4
② 子どもの権利条約	1	2	3	4

問 17 あなたは、以下の①～④の子どもの権利を知っていますか。
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	詳しく 知っている	少し 知っている	内容は知らないが、聞いたことがある	聞いたことが ない ・知らない
① 命が守られ、育つことができる	1	2	3	4
② 大人は何かその子どもにとって良いことを一番先に考えている	1	2	3	4
③ 自分の考えや気持ちを自由にいうことができいて、大人はそれを大切にしてくれている	1	2	3	4
④ 見た目や性別、考え方の違い、お金の有るなしなど、どんな理由でも差別されない	1	2	3	4

問 18 あなたは、お子さんに関わるとき、お子さんの意見を聞いていると思いますか。
(あてはまる番号1つに○)

1. 聞いている	2. だいたい聞いている
3. ほどんど聞いていない	4. まったく聞いていない
5. 子どもが小さいため、まだ意見を聞けない(聞いていない)	

問 19 大人が子どもの権利を理解し、尊重するためには、どの様な取組みがあるといいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 講演会の開催	2. SNSの発信
3. 意見交換ができる機会や場所の設定	4. 親子で参加できるイベントの開催
5. 広報・ホームページでの啓発	6. 相談窓口の設置や周知
7. リーフレットの配布、ポスターの掲示	8. その他()

問 20 子育てに関する情報を主にどこ(だれ)から入手していますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 親族(親、兄弟姉妹等)	2. テレビ、ラジオ、新聞
3. 隣近所の人、知人、友人	4. 子育て雑誌、育児書
5. 子育てサークルの仲間	6. インターネット
7. 保育園、幼稚園、学校	8. コミュニティ誌
9. 市役所等の行政機関	10. 情報の入手先がない
11. 市の広報やパンフレット	12. 情報の入手手段がわからない
13. その他()	

問 21 八潮市の子育て情報の発信方法について、希望するものは何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 八潮市ホームページ	2. 広報やしお
3. 八潮市子育て応援ガイド(冊子)	4. やしお子育て応援ナビ(八潮市公式アプリ)
5. 八潮市のメール配信サービス	6. チャリやリーフレットの配布
7. ポスターの掲示	8. 市職員などからの案内
9. 特にない	10. その他()

問 22 市に対してどのような子育て支援の充実を願ってほしいと思いますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 保育所や学童保育所など、安心して子どもを預けることができる施設を増やしてほしい
2. 児童館など、親子が安心して集まれる身近な場を増やしてほしい
3. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
4. 子育てに困ったときに相談をしたり、情報が得られる場を作してほしい
5. 無償化による保育料などの支援だけではなく、その他の費用負担も軽減してほしい
6. 専業主婦(夫)など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスがほしい
7. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい
8. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割りあてなど、住宅面の配慮がほしい
9. 残業時間の短縮や休暇の取得促進等、企業に職場環境の改善を働きかけてほしい
10. 子育てについて学べる機会を作してほしい
11. 特にない
12. その他()

問 23 子育てに関して、不安や負担などを感ずることはありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 子どもの健康に不安がある	2. 子どもの発達・発達に不安がある
3. 子どもの食事や栄養に不安がある	4. 子どもの教育に不安がある
5. 子どものしつけに不安がある	6. 子どもの友だち付き合いに不安がある
7. 子どもの将来の進路について不安がある	8. 配偶者の協力が少ない
9. 配偶者と子育ての意見が合わない	10. 子育てにかかる経済的な負担が大きい
11. 子育ての大変さを身近な人が理解してくれない	
12. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない	
13. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない	
14. 相談相手がいらない	
15. 不安や負担などは感じない	
16. その他（	）

問 24 あなたは、お子さんと一緒に市内の公園を利用したことがありますか。（あてはまる番号1つに○）

1. ある	2. ない
-------	-------

問 25 あなたにとって公園に必要と思う機能は何ですか。（あてはまる番号3つに○）

1. ボール遊び等、自由に遊べる広場	
2. 手洗い場などの衛生面の確保	
3. 花や木々などの自然と触れ合える場所	
4. 子どもの挑戦心をくすぐるような遊具	
5. 誰もが利用しやすいユニバーサルデザインの遊具	
6. レクリエーション活動や公園利用者が交流できる場所	
7. 子どもたちのコミュニケーションが図れる空間づくり	
8. 防犯対策	
9. 日陰になる樹木や休憩施設など	
10. その他（	）

次のページが最終ページになります。ご協力をお願いいたします。

問 26 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。

（あてはまる番号1つに○）

	←		→		
満足度が低い				満足度が高い	
1		2	3	4	5

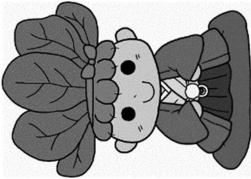
問 27 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援全般に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

●	
●	

お忙しい中、調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒（切手は貼らず）に入れて、

令和6年2月8日(木)までに郵便ポストへご投函ください。



子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査報告書

令和6年10月

八潮市

八潮市役所 子ども家庭部 子育て支援課

〒340-8588 埼玉県八潮市中央一丁目2番地1

電話 048-996-2111（内線 839）
